

ARCACLAVIS NEXT

V2.0
無料版ガイド

株式会社両備システムズ

改訂履歴

2024/7/25

6 版

目次

1. 本書について	7
1.1. 本書の表記	7
1.2. 用語	8
2. 関連するマニュアル	9
3. 概要	10
3.1 システム構築手順	10
4. インストールする	11
4.1 システム構成	11
4.2 NEXT クライアント(無料版)	12
4.2.1. インストールされるミドルウェア	12
4.2.2. NEXT クライアント(無料版)をインストールする	13
4.2.3. NEXT クライアント(無料版)をバージョンアップする	18
5. ユーザー作成、設定する	23
5.1 サインイン、サインアウト	23
5.1.1. サインイン	24
5.1.2. サインアウト	29
5.2 管理画面の基本操作	30
5.2.1. 画面構成	30
5.2.2. 基本操作	33
5.2.3. 初期管理者の設定	36
5.2.4. バージョンの確認	37
5.2.5. プラグイン情報	38

5.2.6. 通知	40
5.3 コントロール設定	42
5.3.1. アプリケーション設定	42
5.4 クライアント設定	46
5.4.1. 概要	46
5.4.2. クライアント情報の設定	48
5.4.3. クライアント情報の編集	57
5.5 ポリシー設定	61
5.5.1. 概要	61
5.5.2. ポリシー設定の編集	64
5.6 NEXT ユーザー管理	65
5.6.1. 概要	65
5.6.2. NEXT ユーザー情報の設定	67
5.6.3. NEXT ユーザーの管理	72
5.6.4. IC カードマスタ管理	81
5.6.5. 顔認証マスタ管理	86
5.6.6. NEXT 緊急パスワードの発行	96
5.6.7. ワンタイムパスワード	98
5.7 ログ管理	108
6. 認証情報を登録する	109
6.1 IC カード登録	110
6.2 顔情報登録	112
6.3 ワンタイムパスワード認証の情報登録	118

6.4 エラーメッセージ	123
7. 多要素認証をする	124
7.1 NEXT Signin 機能の概要	124
7.2 サインイン認証	125
7.2.1. IC カードを利用したサインイン認証	125
7.2.2. 顔情報を利用したサインイン認証	132
7.2.3. スマートフォンの Authenticator アプリを利用したサインイン認証	147
7.2.4. Windows 自動認証を利用したサインイン認証	156
7.2.5. ワンタイムパスワードの有効時間	159
7.3 サインアウト、シャットダウン	160
7.4 ユーザーを切り替えてサインイン	161
7.5 認証方式を切り替えてサインイン、ロック解除	164
7.6 NEXT 緊急パスワード認証でのサインイン、ロック解除	166
7.7 NEXT 管理者パスワード認証でのサインイン、ロック解除	168
7.8 Windows 標準認証でのサインイン、ロック解除	171
7.9 NEXT セーフモードでのサインイン、ロック解除	174
7.9.1. 概要	174
7.9.2. NEXT セーフモードでサインイン、ロック解除	175
7.10 その他の操作、機能	177
8. ユーザーポータル	178
8.1 画面構成	178
8.2 サインイン	180

8.2.1. パスワード認証でのサインイン	180
8.2.2. ワンタイムパスワード認証でのサインイン	183
8.3 NEXT パスワード変更	185
8.4 ワンタイムパスワードシークレットの発行	186
8.5 ワンタイムパスワードシークレットのリセット.....	189
8.6 エラーメッセージ	191
付録	192
アンインストール方法	192
NEXT クライアント(無料版).....	192
インストーラーのエラーメッセージ	194
NEXT クライアント(無料版)インストーラー.....	194
NEXT ユーザーのロックアウト.....	198
NEXT ユーザーの状態と NEXT 認証の可否	199
NEXT 緊急パスワードの発行.....	199
NEXT マネージャーへの NEXT パスワードでのサインイン	199
NEXT マネージャーへのワンタイムパスワードでのサインイン	200
NEXT クライアントへの IC カード認証、顔認証でのサインイン	200
NEXT クライアントへのワンタイムパスワード認証でのサインイン.....	201
NEXT クライアントへの NEXT 緊急パスワード認証でのサインイン.....	201
NEXT ユーザーの状態ごとの復帰.....	202
NEXT パスワードの変更.....	204

1. 本書について

株式会社両備システムズ 認証セキュリティ製品「ARCACLAVIS NEXT」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

ARCACLAVIS NEXT（アルカクラヴィス ネクスト、以下、NEXT）は、パスワードによる認証にICカード認証や生体認証、ワンタイムパスワードなどを組み合わせた二要素認証により、多くの情報を扱うコンピューター利用時の確実な本人認証を実現し、なりすまし、不正行為、情報漏えいを防ぐための認証強化を行うことができるセキュリティ製品です。

本書は、ARCACLAVIS NEXT の無料版について説明するガイドです。

1.1. 本書の表記

本書は、以下に示す表記、記号、四角囲い付きスタイルで記載しています。

表記例	説明
<OK>、<キャンセル>、<次へ>、<適用>	ボタン名は、“<>”で囲んで表しています。
[ファイル]-[開く]	メニューのコマンドの選択順を表しています。
「ダイアログ名」、「入力値」、「画面名」、「ファイル名」	“ ” で囲んでいる箇所は、ダイアログ名や入力値などを表しています。
チェックする、チェックしない、チェックをはずす、オンする、オフする	チェックボックスなどを選択する/選択しない、ON/OFF することを表しています。
[Ctrl]キー	キーは、“[]”で囲んで表しています。
[Ctrl]+[Alt]+[Del]キー	“+”で連結しているキー表記は、同時に複数のキーを押すことを表しています。
※	注釈を表しています。補足説明、コメントを記載しています。
サインイン/サインアウト	「サインイン/サインアウト」「ログオン/ログオフ」の操作、機能名称は「サインイン/サインアウト」を使用して記載しています。



ご利用にあたり、注意いただきたい事項について説明します。



補足的な情報について説明します。

1.2. 用語

ARCACLAVIS NEXT の用語については、「ARCACLAVIS NEXT 用語集」を参照してください。

2. 関連するマニュアル

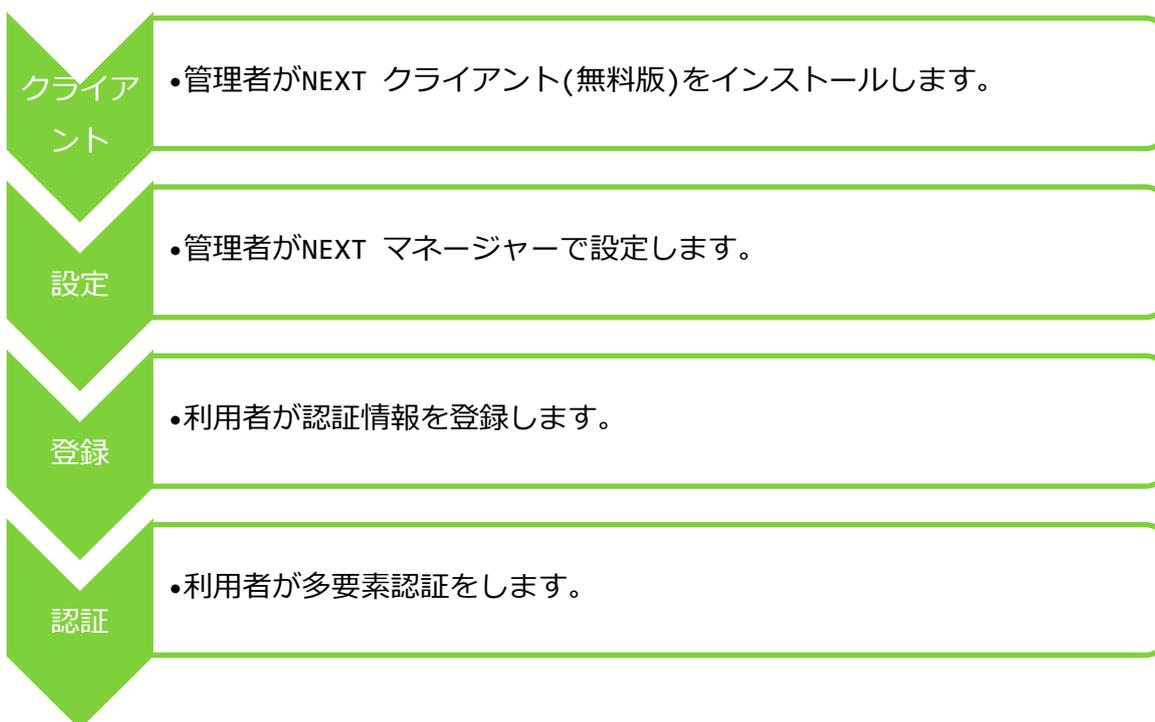
本書以外に無料版のご利用にあたり、参照すべきマニュアルを一部、抜粋します。

内容	マニュアル
注意事項や制約事項について	ARCACLAVIS NEXT リリースノート
用語について	ARCACLAVIS NEXT 用語集
無料版について	ARCACLAVIS NEXT エディションガイド
動作環境について	ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧
NEXT マネージャーについて	ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド
NEXT クライアントについて	ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド
ログについて	ARCACLAVIS NEXT ログ出力内容一覧
トラブルシューティングについて	ARCACLAVIS NEXT トラブルシューティングガイド

3. 概要

3.1 システム構築手順

ARCACLAVIS NEXT クライアント(無料版)のシステム構築は、以下の手順で行ってください。

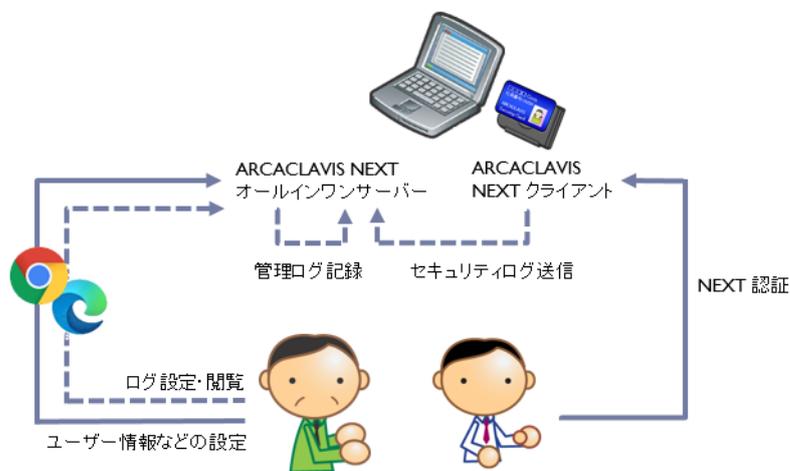


4. インストールする

4.1 システム構成

ARCACLAVIS NEXT クライアント(無料版)のシステムの構成例を説明します。

- ・NEXT オールインワンサーバーとNEXT クライアントを一体化した1台構成
NEXT オールインワンサーバーとNEXT クライアントを一体化した1台で構成します。
本構成のNEXT オールインワンサーバーは、一部機能が制限されています。



4.2 NEXT クライアント(無料版)



リモートデスクトップ (以下、RDP) でのインストール、およびバージョンアップは行うことができません。

RDP でのアンインストールは可能ですが、動作保証はしません。

4.2.1. インストールされるミドルウェア

NEXT クライアント(無料版)をインストールすると以下のミドルウェアが同時にインストールされます。

インストールされるミドルウェア
Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x64)
Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 - Shared Framework (x64)
Microsoft Windows Desktop Runtime - 8.0.3 (x64)
Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.40.33810
RS OLFACE
NFC Port Software

4.2.2. NEXT クライアント(無料版)をインストールする



NEXT クライアント(無料版)のインストール実行中に、コンピューターの画面ロック、サインアウト、シャットダウンをしないでください。

正常に認証できない、NEXT セーフモードになるなどの状態になり、NEXT 緊急パスワード認証やNEXT 管理者パスワード認証でサインイン後、再インストール、バージョンアップが必要になります。

NEXT クライアント(無料版)のインストール実行中に画面ロック、サインアウト、シャットダウンをした場合の復旧方法は、「付録 インストーラーのエラーメッセージ」の「NEXT クライアント(無料版)インストーラー」を参照してください。



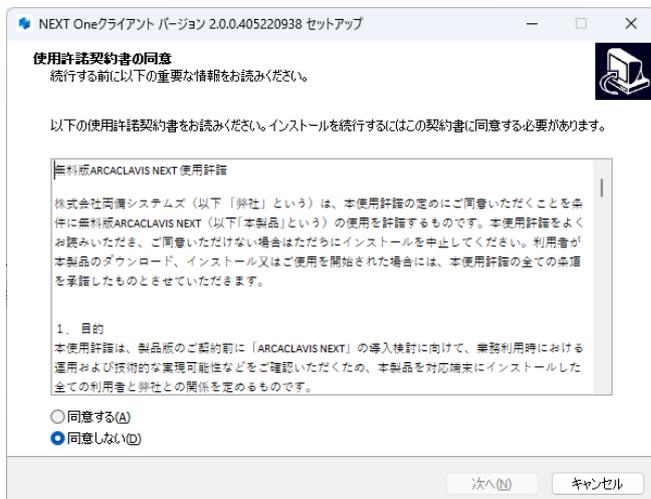
NEXT クライアント(無料版)では、NEXT クライアント端末設定ファイルは必要ありません。

NEXT クライアント(無料版)のインストールは、以下の手順で行います。

1. NEXT クライアント(無料版)用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
2. NEXT クライアント(無料版)用コンピューターの任意の場所にフォルダを作成してください。
※フォルダ名は任意とします。
3. 作成したフォルダに NEXT クライアント(無料版)インストーラー「SetupNEXTOneClient<バージョン>.exe」を配置してください。
4. 「SetupNEXTOneClient<バージョン>.exe」を実行してください。
5. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。

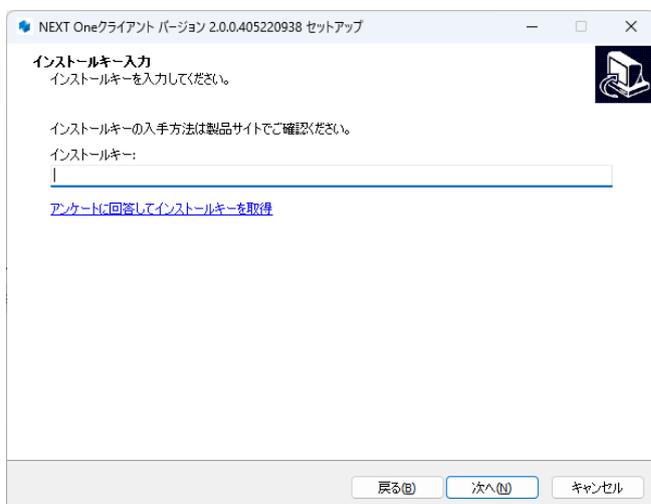


6. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択して<次へ>をクリックしてください。

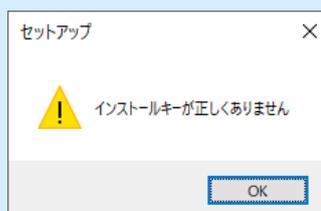


Info 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>をクリックして、インストールを中止してください。

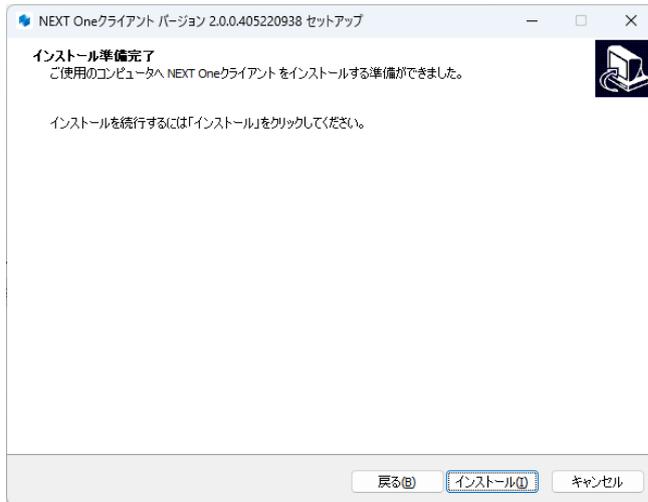
7. 下図が表示されます。弊社（両備システムズ）からお送りしたメールに記載されているインストールキーを入力して<次へ>をクリックしてください。



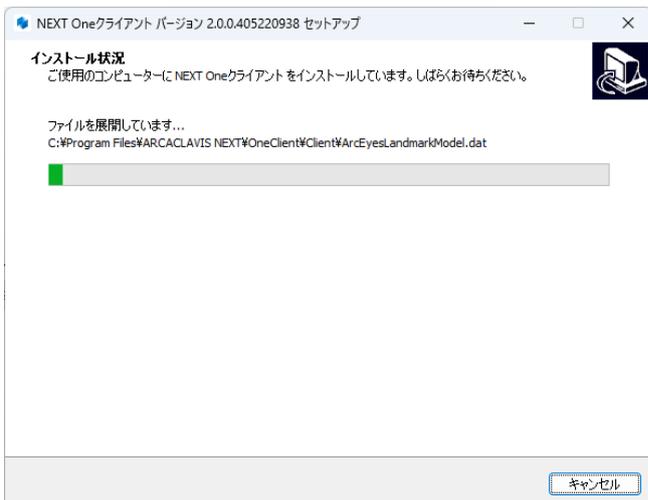
Info 入力したインストールキーが間違っている場合は、以下のダイアログが表示されます。



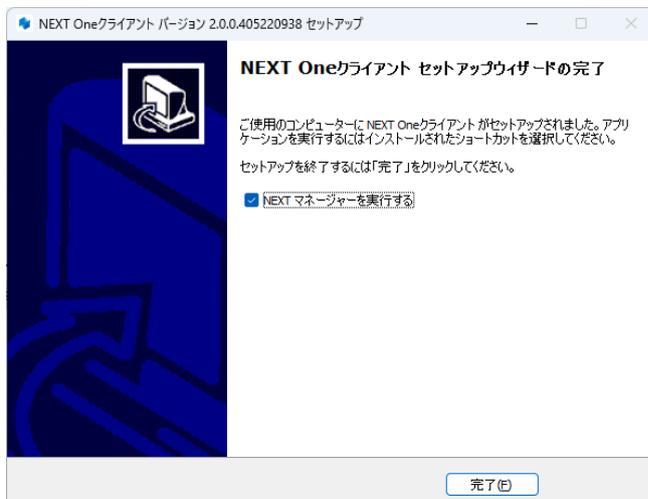
8. 下図が表示されます。<インストール>をクリックしてください。



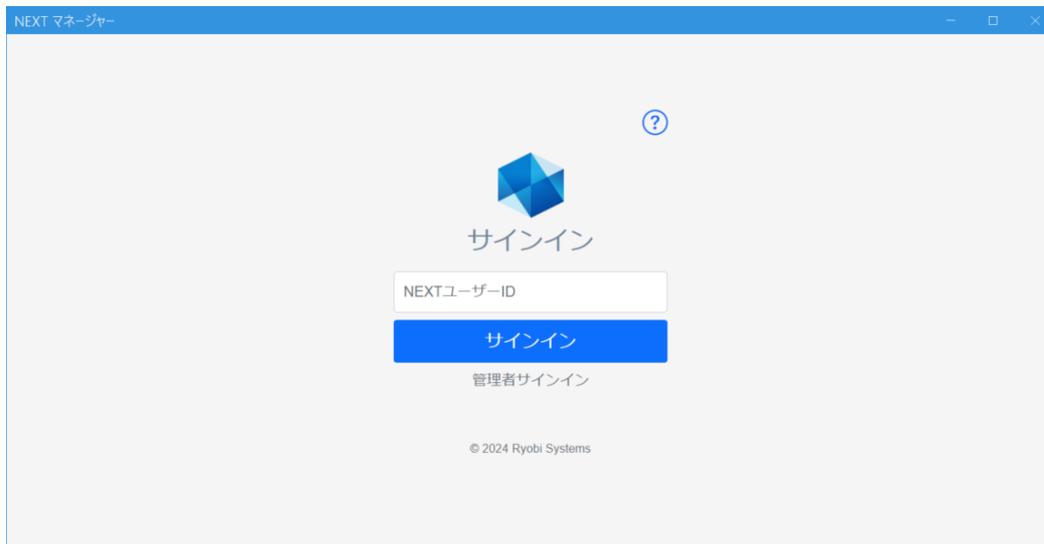
9. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



10. インストールが完了すると、下図が表示されますので、<完了>をクリックしてください。



11. <完了>をクリックすると、NEXT マネージャーが起動されます。
「5.1.1. サインイン」を参照し、NEXT マネージャーへログインしてください。



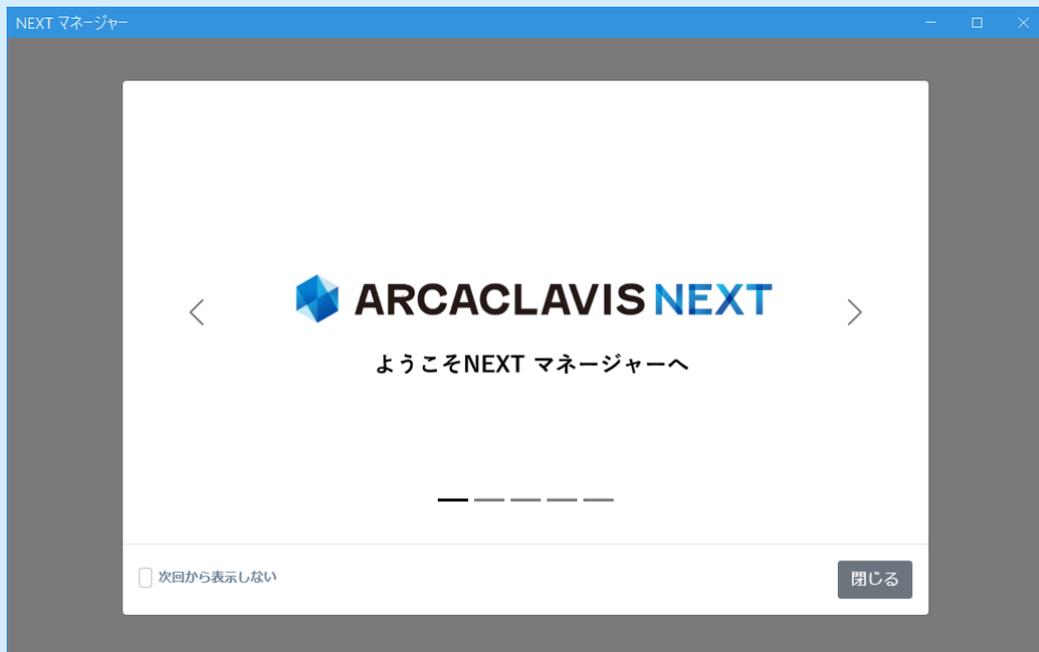
Info 初回の NEXT マネージャー起動時は、NEXT マネージャーへのサインイン、NEXT ユーザーの作成について説明しているようこそ画面が表示されます。

「>」：次ページを表示します。

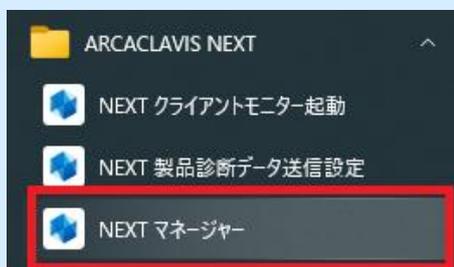
「<」：前ページを表示します。

「閉じる」：ようこそ画面を閉じ、NEXT マネージャーのサインイン画面が表示されます。

※「次回から表示しない」にチェックを入れて「閉じる」をクリックした場合、次回以降の NEXT マネージャー起動時はようこそ画面が表示されません。



Info NEXT クライアント(無料版)をインストールすると、スタートメニューに「NEXT マネージャー」が作成されます。
NEXT マネージャーを起動する場合は、スタートメニューから実行してください。



4.2.3. NEXT クライアント(無料版)をバージョンアップする

NEXT クライアント(無料版)のバージョンアップは、以下の手順で行います。

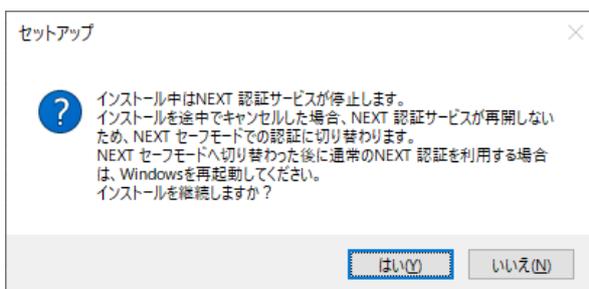
1. NEXT クライアント(無料版)用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
2. NEXT クライアント(無料版)用コンピューターの任意の場所にフォルダを作成してください。
※フォルダ名は任意とします。
3. 作成したフォルダに NEXT クライアント(無料版)インストーラー「SetupNEXTOneClient<バージョン>.exe」を配置してください。
4. 「SetupNEXTOneClient<バージョン>.exe」を実行してください。
5. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



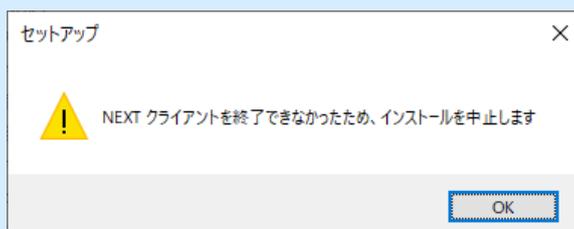
6. 下図が表示されます。NEXT クライアント(無料版)のバージョンアップを継続するため、実行中の NEXT クライアント(無料版)のプロセス終了を確認する画面です。バージョンアップを継続する場合は、<はい>をクリックしてください。

<はい>をクリックすると、ログイン中の別ユーザーで実行中の NEXT クライアント(無料版)も終了されます。

<いいえ>をクリックすると、NEXT クライアント(無料版)のバージョンアップを中止します。(NEXT クライアント(無料版)は終了されません)



Info NEXT クライアント(無料版)の終了に失敗した場合は、下図のプロセス終了エラーダイアログが表示され、NEXT クライアント(無料版)のバージョンアップを中止します。

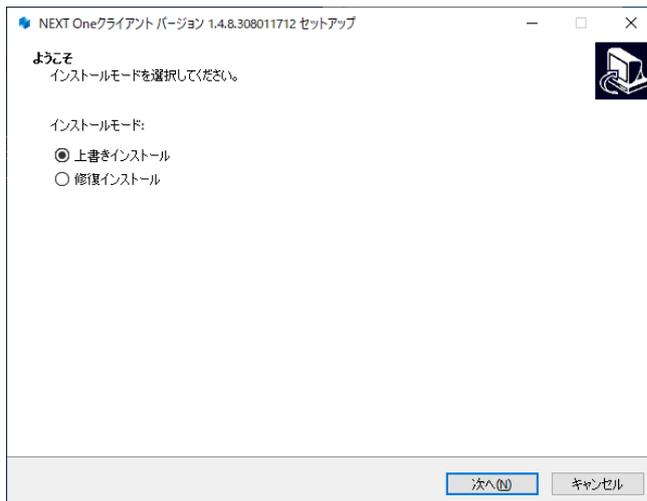


7. 下図が表示されます。「上書きインストール」、または「修復インストール」を選択して<次へ>をクリックしてください。

通常は、「上書きインストール」を選択してください。

「修復インストール」を選択した場合は、NEXT クライアント(無料版)のモジュールが全て再インストールされます。

NEXT クライアント(無料版)の動作が不安定になった場合は、「修復インストール」を選択してください。



Info インストール済みのNEXT クライアント(無料版)のバージョンと実行中のNEXT クライアント(無料版)インストーラーのバージョンが異なる場合は、強制的にインストールモードが選択され、本画面が表示されない場合があります。

例として、以下のような状態が発生した場合、インストールモードの選択画面は表示されません。

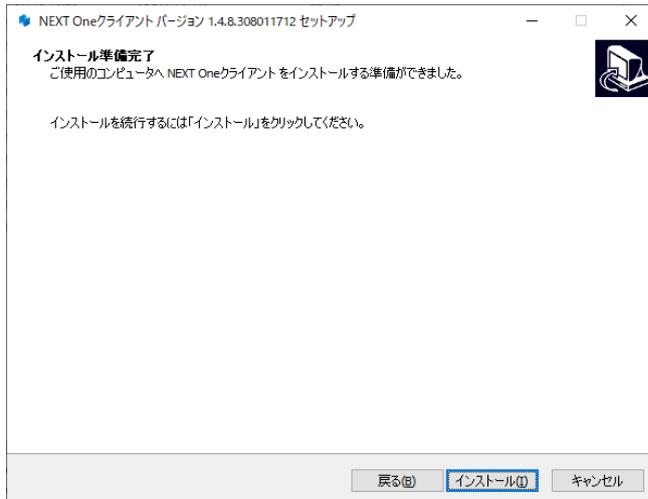
- ・「Microsoft .NET Runtime」のメジャーバージョンアップが発生した場合
- ・製品のバージョンアップ時に不要なモジュールが残存する状態が発生した場合

Info メジャーバージョンアップ時、またはマイナーバージョンアップ時は、新規インストール時と同様にインストールキー入力画面が表示されます。

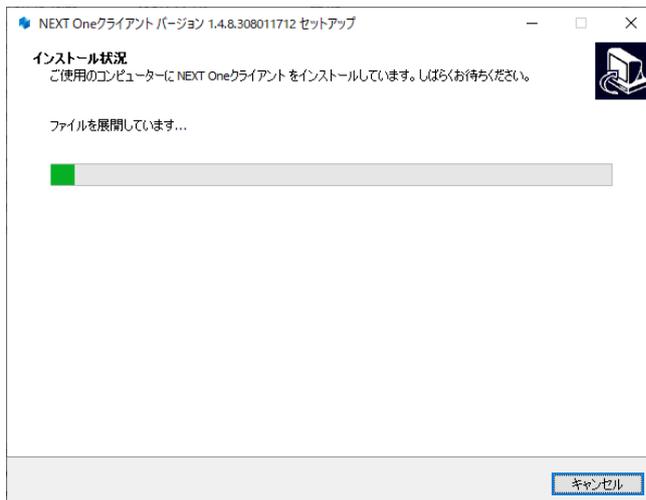
弊社（両備システムズ）からお送りしたメールに記載されているインストールキーを入力してください。

詳細は、「4.2.2. NEXT クライアント(無料版)をインストールする」の手順7を参照してください。

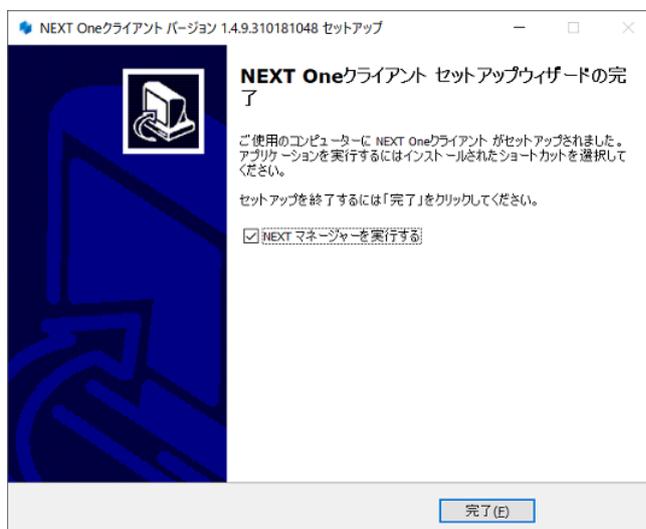
8. 下図が表示されます。<インストール>をクリックしてください。



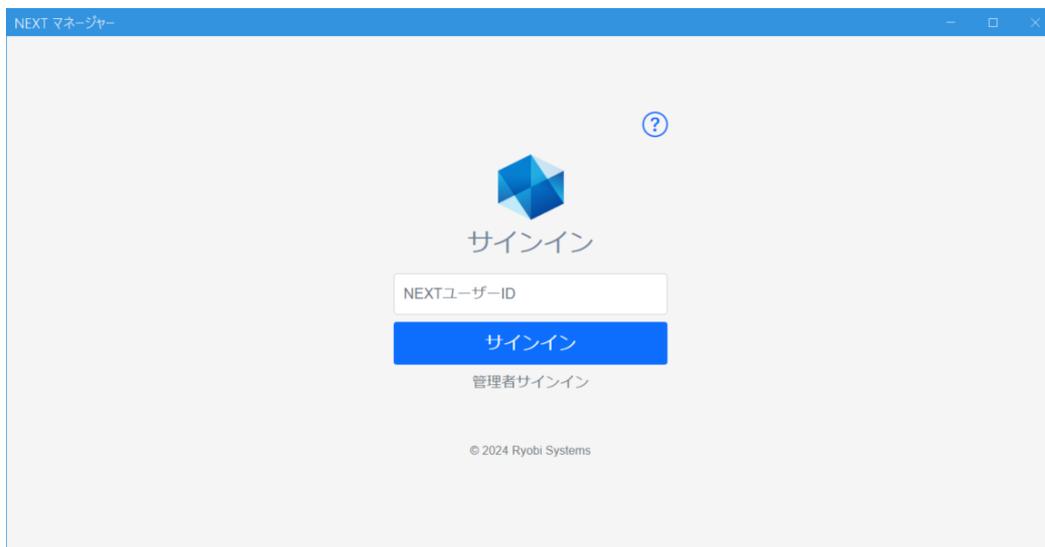
9. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



10. インストールが完了すると、下図が表示されますので、<完了>をクリックしてください。



11. <完了>をクリックすると、NEXT マネージャーが起動されます。
「5.1.1. サインイン」を参照し、NEXT マネージャーへログインしてください。



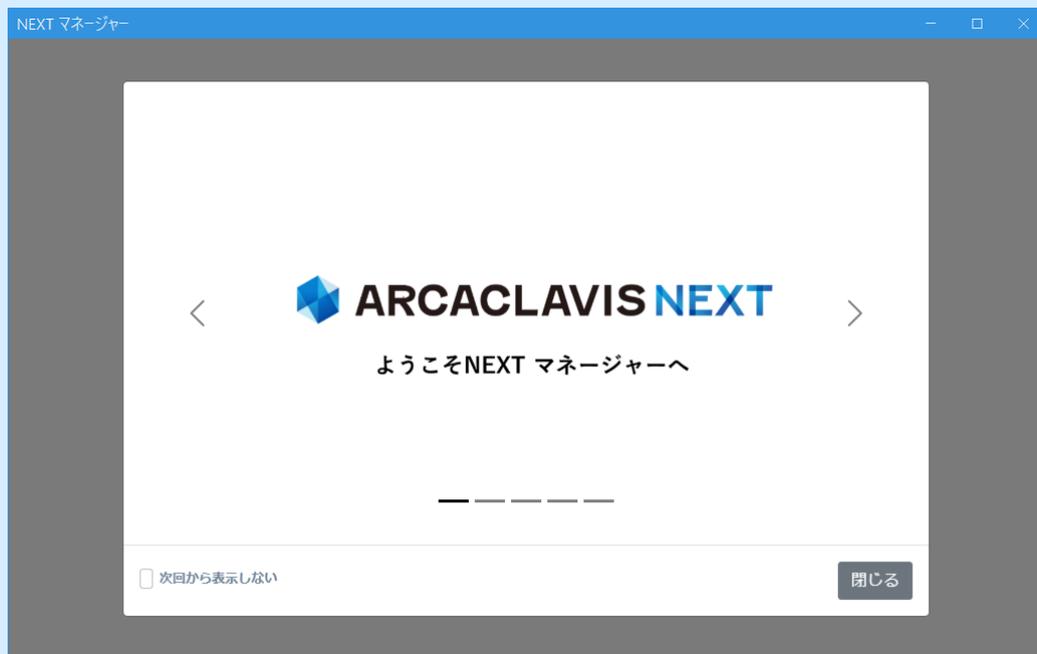
Info 初回のNEXT マネージャー起動時は、NEXT マネージャーへのサインイン、NEXT ユーザーの作成について説明しているようこそ画面が表示されます。

「>」：次ページを表示します。

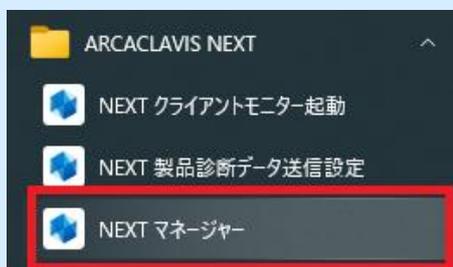
「<」：前ページを表示します。

「閉じる」：ようこそ画面を閉じ、NEXT マネージャーのサインイン画面が表示されます。

※「次回から表示しない」にチェックを入れて「閉じる」をクリックした場合、次回以降のNEXT マネージャー起動時はようこそ画面が表示されません。



Info NEXT クライアント(無料版)をインストールすると、スタートメニューに「NEXT マネージャー」が作成されます。
NEXT マネージャーを起動する場合は、スタートメニューから実行してください。



5. ユーザー作成、設定する

5.1 サインイン、サインアウト

NEXT マネージャーのサインイン画面は、「管理者ポータル」と「ユーザーポータル」の2つがあります。

サインイン画面	利用する人	機能
管理者ポータル	管理者	管理者権限のあるユーザーのみサインインすることができ、NEXT サーバー全体の設定、および全ユーザーのユーザー情報の設定をすることができます。
ユーザーポータル	利用者	各利用者が NEXT マネージャーにサインインして、自分自身のユーザー情報の設定をすることができます。

NEXT マネージャーへサインインする認証方式は、「パスワード認証」と「ワンタイムパスワード認証」の2つがあります。

認証方式	利用する ID、 利用するパスワード	説明
パスワード認証	NEXT ユーザーID、 NEXT パスワード	各 NEXT ユーザーに設定されている NEXT パスワードを利用してサインインする認証方式です。
ワンタイムパスワード認証	NEXT ユーザーID、 ワンタイムパスワード	各 NEXT ユーザーに設定されているワンタイムパスワードを利用してサインインする認証方式です。 ワンタイムパスワード認証を使用する場合は、あらかじめ下記の設定が必要となります。 ワンタイムパスワード認証の有効化 NEXT ユーザーにワンタイムパスワードシークレットを発行 スマートフォンの Authenticator アプリへワンタイムパスワードシークレットを登録 ワンタイムパスワードの詳細は、「利用する認証方式」「5.6.7. ワンタイムパスワード」を参照してください。

Info 初期設定時の NEXT マネージャーにサインインできる NEXT ユーザーID、パスワードは以下です。
 NEXT ユーザーID : admin
 NEXT パスワード : password
 NEXT ユーザー名 : 管理者(ビルトイン)
 ロール : 管理者

5.1.1. サインイン

管理者ポータルへのサインインについて説明します。
管理者ポータルは、管理者のみがサインインできます。

Info ユーザーポータルへのサインインについては、「8.2. サインイン」を参照してください。

パスワード認証でのサインイン

パスワード認証を利用して NEXT マネージャーの管理者ポータルへサインインする場合は、以下の手順で行ってください。

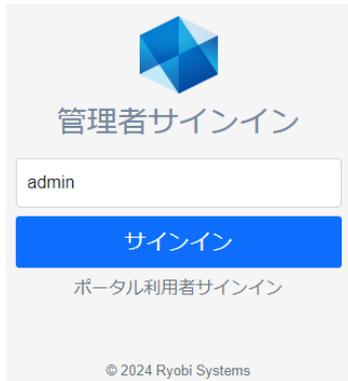
1. NEXT マネージャーの URL を Web ブラウザで開きます。
2. ユーザーポータルのサインイン画面が表示されます。



3. <管理者サインイン>をクリックすると、管理者ポータルのサインイン画面が表示されます。



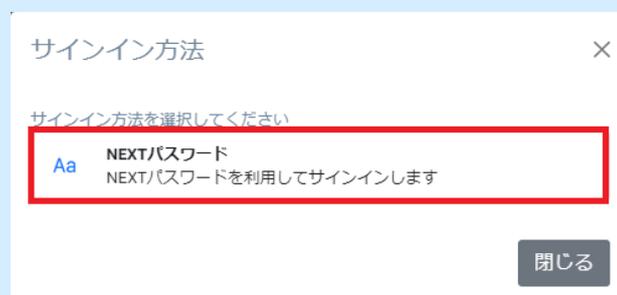
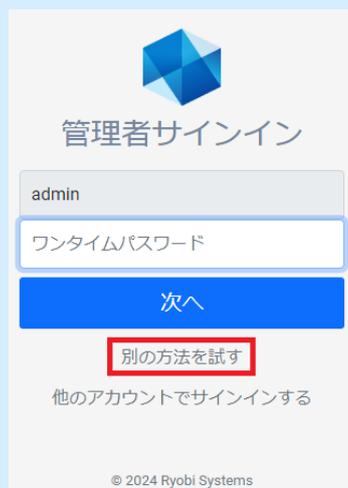
4. 管理者権限のあるユーザーの「NEXT ユーザーID」を入力し、<サインイン>をクリックしてください。



5. 「NEXT パスワード」を入力し、<次へ>をクリックしてください。



Info ワンタイムパスワード認証が有効時は、下記画面が表示されるので、<別の方法を試す>をクリックし、サインイン方法選択ダイアログで<NEXT パスワード>をクリックしてください。



6. 管理者ポータルへのダッシュボードが表示されます。



The screenshot displays the 'NEXT Manager' dashboard. The interface includes a left-hand navigation menu with options such as 'システム' (System), 'ダッシュボード' (Dashboard), 'コントロール設定' (Control Settings), 'ログ管理' (Log Management), '認証設定' (Authentication Settings), 'ポリシー設定' (Policy Settings), 'クライアント設定' (Client Settings), 'ユーザー管理' (User Management), 'NEXTユーザー一覧' (List of NEXT Users), and 'NEXTユーザー作成' (Create NEXT User). The main content area is titled 'ダッシュボード' and contains several sections:

- ログ情報(一週間)** (Log Information (One Week)): A table showing log counts for the week ending 2024/01/31 9:08:38. The table has columns for 'イベント' (Event), '情報' (Information), and 'エラー' (Error).
- プラグイン情報** (Plugin Information): A list of active plugins with their status and a dropdown menu for each.
- プロダクトバージョン** (Product Version): 1.5.0.401300536
- モジュールバージョン** (Module Version): A list of module versions.

イベント	情報	エラー
セキュリティ	0	0
管理	2	0

有効	基本プラグイン	
有効	SQLite	▼
有効	ログマネージャー	▼
有効	クライアント設定	▼
有効	カード	▼
有効	顔認証	▼

プロダクトバージョン:
1.5.0.401300536

モジュールバージョン

Js.Common.dll	1.5.0.0
Is.Common.ServiceProvider.dll	1.5.0.0

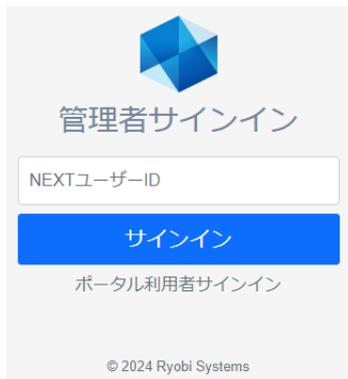
ワンタイムパスワード認証でのサインイン

ワンタイムパスワード認証を利用して NEXT マネージャーの管理者ポータルへサインインする場合は、以下の手順で行ってください。

1. NEXT マネージャーの URL を Web ブラウザで開きます。
2. ユーザーポータルのサインイン画面が表示されます。



3. <管理者サインイン>をクリックすると、管理者ポータルのサインイン画面が表示されます。



4. 管理者権限のあるユーザーの「NEXT ユーザーID」を入力し、<サインイン>をクリックしてください。



5. スマートフォンの Authenticator アプリを開き、表示されているワンタイムパスワードを入力して、<次へ>をクリックしてください。



The image shows a mobile login screen for administrators. At the top is a blue geometric logo. Below it is the title '管理者サインイン' (Administrator Sign In). There are two input fields: the first contains 'admin' and the second is labeled 'ワンタイムパスワード' (One-time password). A blue button labeled '次へ' (Next) is positioned below the input fields. Underneath the button are two links: '別の方法を試す' (Try another method) and '他のアカウントでサインインする' (Sign in with another account). At the bottom, there is a copyright notice: '© 2024 Ryobi Systems'.

6. 管理者ポータルのダッシュボードが表示されます。



The image displays the 'NEXT Manager' dashboard. The top navigation bar includes the 'NEXT Manager' logo and a user profile dropdown for '管理者(ビルトイン)'. The left sidebar lists various system management options such as 'ダッシュボード', 'コントロール設定', 'ログ管理', '認証設定', 'ポリシー設定', 'クライアント設定', and 'ユーザー管理'. The main content area is titled 'ダッシュボード' and features several widgets. The 'ログ情報(一週間)' widget shows a table of events with columns for 'イベント', '情報', and 'エラー'. The 'プラグイン情報' widget lists several active plugins with dropdown menus. Below these, there are sections for 'プロダクトバージョン' (1.5.0.401300536) and 'モジュールバージョン' (listing 'Js.Common.dll' and 'Is.Common.ServiceGenerator.dll' at version 1.5.0.0).

イベント	情報	エラー
セキュリティ	0	0
管理	2	0

有効	基本プラグイン	
有効	Sqlite	▼
有効	ログマネージャー	▼
有効	クライアント設定	▼
有効	カード	▼
有効	顔認証	▼

プロダクトバージョン :
1.5.0.401300536

モジュールバージョン

Js.Common.dll	1.5.0.0
Is.Common.ServiceGenerator.dll	1.5.0.0

5.1.2. サインアウト

NEXT マネージャーからのサインアウトについて説明します。

NEXT マネージャーからのサインアウトは、以下の手順で行ってください。

1. NEXT マネージャーの右上に表示されている「サインインした NEXT ユーザー名」をクリックします。
2. 「サインアウト」をクリックします。



3. サインアウトされ、サインイン画面が表示されます。



Info NEXT クライアント(無料版)では、画面ロック状態を検知すると NEXT マネージャーから自動的にサインアウトされます。

画面ロック解除後に NEXT マネージャーを使用する場合は、再度サインインしてください。セキュリティ対策として、ブラウザに「NEXT ユーザーID」「NEXT パスワード」は保存されません。

5.2 管理画面の基本操作

5.2.1. 画面構成

NEXT マネージャーは、左側のメニューと右側のメインパネルから構成されています。各メニューをクリックすると、メインパネルに対応するページが表示されます。

システム

- ダッシュボード
- コントロール設定
- ログ管理
- 認証設定
- ポリシー設定
- クライアント設定
- ユーザー管理
- NEXTユーザー一覧
- NEXTユーザー作成

ダッシュボード

ログ情報(一週間) 最終更新日時 2023/11/06 11:32:21

イベント	情報	エラー
セキュリティ	0	0
管理	1	0

プラグイン情報

有効	基本プラグイン	▼
有効	Sqlite	▼
有効	ログマネージャー	▼
有効	クライアント設定	▼
有効	カード	▼
有効	顔認証	▼
有効	ライセンス管理	▼

プロダクトバージョン : 1.4.9.311020541

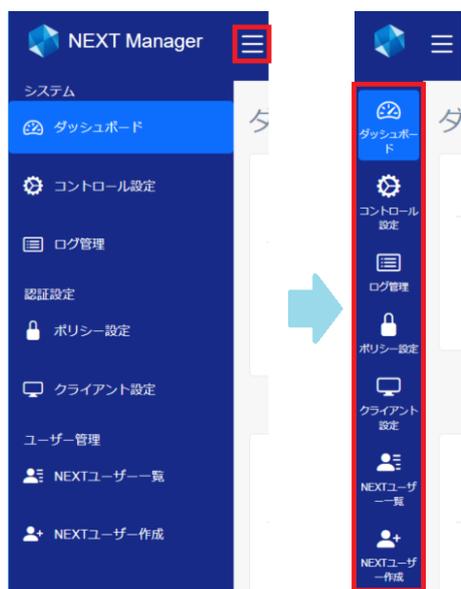
モジュールバージョン

Js.Common.dll	1.4.9.0
Js.Common.Security.dll	1.4.9.0

メニュー

メインパネル

メインパネルの左上のアイコンをクリックすると、メニューを折りたたむことができます。もう一度、クリックすると元の表示に戻ります。



メニューに表示される項目は、以下のとおりです。

カテゴリ	項目	説明
システム	ダッシュボード	NEXT マネージャーにログイン後、最初に表示される画面です。バージョン情報の他、管理者向けの情報を表示します。
	コントロール設定	アプリケーション設定の設定、および設定の確認を行う画面です。アプリケーション設定の詳細は、「5.3.1. アプリケーション設定」を参照してください。
	ログ管理	NEXT マネージャー、NEXT クライアントの直近の操作ログを閲覧、検索できます。
認証設定	ポリシー設定	パスワードポリシーなどの設定を行います。
	クライアント設定	NEXT クライアントの端末設定を行います。
ユーザー管理	NEXT ユーザー一覧	NEXT ユーザー情報の管理を行います。
	NEXT ユーザー作成	NEXT ユーザーの作成を行います。

メインパネルに表示される項目は、以下のとおりです。

項目	説明
ログ情報(一週間)	一週間分のログ情報を集計して表示します。 集計結果はキャッシュされ、キャッシュが有効な間はキャッシュした集計結果を表示します。 キャッシュの有効期間は1時間です。
プラグイン情報	NEXT サーバーで適用されているプラグイン情報を表示します。 詳細は、「5.2.5. プラグイン情報」を参照してください。
プロダクトバージョン	プロダクトバージョンとモジュールバージョンを表示します。 プロダクトバージョンはNEXT クライアント(無料版)のインストーラーバージョンを表示します。 モジュールバージョンはプラグインモジュール毎のバージョンを表示します。

5.2.2. 基本操作

NEXT マネージャーでの値の入力、選択などの基本操作を、例を用いながら説明します。

値の入力：

「NEXT ユーザー作成」の「NEXT ユーザーID」などは入力規則に従った値を入力してください。

NEXTユーザーID*

ツールチップ：

「NEXT ユーザーID」などのラベルにマウスをフォーカスすると、入力する値の説明をツールチップとして表示します。画面上での入力する値の参考にしてください。なお、ツールチップはすべてのラベルには設定されておりません。

一意のユーザーIDを入力してください
半角英数、記号(ハイフン、アンダーバー、ドットのみ)

NEXTユーザーID*

NEXT パスワードの入力：

入力した NEXT パスワードは、[●]で表示されます。

既存の NEXT ユーザーを編集する場合は、現在設定されている NEXT パスワードは表示されず、空白で表示されます

NEXTパスワード*

.....



右の[目]のアイコンをクリックすることで入力した値そのものの表示に切り替えることができます。もう一度、クリックすることで[●]の表示に戻ります。周囲に注意してご利用ください。

既存の NEXT ユーザーを編集する場合は、右の[目]のアイコンをクリックしても現在設定されている NEXT パスワードは表示されず、空白で表示されます。

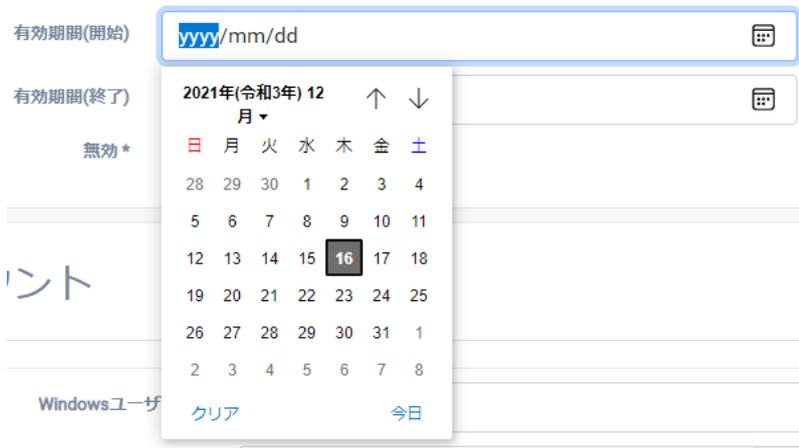
NEXTパスワード*

g6&vT3ghY1@A



日付の入力：

日付の入力は、キーボードで直接、数字入力も可能ですが、右の[カレンダー]のアイコンをクリックすることで、年月日を選択して入力することができます。



カレンダーを表示した後、「2021年(令和3年)12月」の部分をクリックすることで、年月の選択カレンダーを表示することもできます。



オン/オフの入力：

選択肢のオン、オフはクリックすることで切り替えることができます。

下図の例では、「オフ」なので、「無効がオフ」、つまり、「有効」状態を表しています。



下図の例では、「オン」なので、「無効がオン」、つまり「無効」状態を表しています。



必須項目の入力：

設定により、入力や選択が必須の項目があります。必須項目に入力、選択がない場合、下図のようにエラーが通知されます。

NEXT緊急パスワード発行

• 入力エラー

user1 user1 

有効期限* 

入力が必要です

5.2.3. 初期管理者の設定

初期設定の NEXT ユーザーは、そのまま使用せず、以下の手順でパスワードの変更を行ってください。また、初期設定の NEXT ユーザー以外に管理者権限を持つアカウントを作成する手順も合わせてご確認ください。

NEXT パスワードの変更

1. 「5.1.1. サインイン」の手順に従って初期設定の NEXT ユーザーで NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. 初期設定の NEXT ユーザーの行の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<NEXT パスワードリセット>ボタンをクリックしてください。
4. 「新しい NEXT パスワード」「確認用 NEXT パスワード」を入力してください。
5. <登録>ボタンをクリックしてください。

Info 「パスワードポリシーに反しています。」と表示される場合があります。NEXT ユーザーのパスワードポリシーは「ポリシー設定」で設定します。詳細は、「5.5. ポリシー設定」を参照してください。

管理者アカウントの追加

1. 「5.1.1. サインイン」の手順に従って初期設定の NEXT ユーザーで NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー作成」をクリックしてください。
3. 必要な項目を入力してください。
4. <登録>ボタンをクリックしてください。
5. メニューの「NEXT ユーザー一覧」から今、作成した NEXT ユーザーの行の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<ロール設定>ボタンをクリックしてください。
6. 「管理者」をオンにします。
7. <登録>ボタンをクリックしてください。

Info NEXT ユーザーの各項目の詳細は、「5.6.2. NEXT ユーザー情報の設定」を参照してください。

5.2.4. バージョンの確認

NEXT クライアント(無料版)のバージョンの確認

NEXT クライアント(無料版)のバージョンの確認は以下の手順で行ってください。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. ダッシュボードが表示されます。
3. ダッシュボードに「プロダクトバージョン」が表示されます。

5.2.5. プラグイン情報

NEXT クライアント(無料版)で適用されているプラグイン情報は以下の手順で確認ができます。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. ダッシュボードが表示されます。
3. ダッシュボードに「プラグイン情報」が表示されます。

プラグイン情報の表示内容の説明は以下のとおりです。



	項目名	説明
1	プラグインの状態	プラグインの状態を「有効」、または「無効」で表示します。
2	プラグイン名	適用されているプラグイン名です。 プラグイン名をクリックした場合の動作は後述します。

プラグインの状態が無効となった場合、状態に「無効」が表示されます。



無効が表示されている場合は NEXT クライアント(無料版)のインストールに失敗しているため、NEXT クライアント(無料版)をアンインストールした後、再度インストールを実行してください

プラグイン名をクリックすると、プラグインに紐づく情報を表示します。
再度クリックすることで非表示に切り替えます。

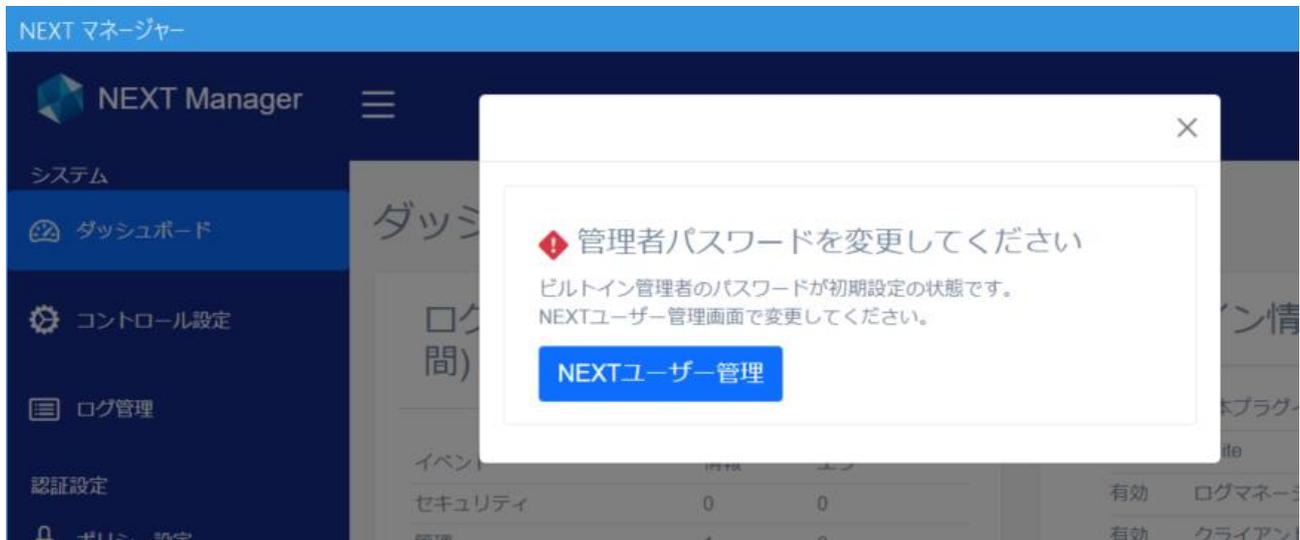


プラグインに紐づく情報は以下のとおりです。

	項目名	説明
1	プラグインバージョン	プラグイン設定ファイルのバージョンです。

5.2.6. 通知

NEXT マネージャーへサインインした際に通知する内容がある場合は、通知ダイアログが表示されます。



メールアイコンの通知

ビルトインユーザーの初期パスワード変更などの情報を通知します。
通知情報の有無は、管理画面右上のメールアイコンの表示を確認してください。

- ・通知ありの場合



- ・通知なしの場合



通知情報の内容は、以下の手順で確認してください。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. 画面右上の<メール>アイコンをクリックしてください。
3. 通知ダイアログが表示されます。



通知情報には関連したボタンも表示されます。上記、<NEXT ユーザー管理>ボタンの場合、クリックすると管理者パスワードを変更するユーザー管理画面に遷移します。

今後、その通知情報を表示したくない場合は<通知を非表示>ボタンをクリックしてください。今後、その通知情報は表示されなくなります。

Info 通知情報に表示されるボタンは通知情報により異なります。
非表示にできない通知情報の場合は<通知を非表示>ボタンは表示されません。

5.3 コントロール設定

NEXT マネージャーのメニューの「コントロール設定」について説明します。
コントロール設定では、アプリケーション設定の設定、および設定の確認を行えます。

5.3.1. アプリケーション設定

アプリケーション設定に関する設定、および内容の確認を行うことができます。

アプリケーション設定



アプリケーション
情報



システム設定



ライセンス管理

アプリケーション情報

アプリケーション情報画面では、NEXT サーバーのアプリケーション情報の設定を確認することができます。

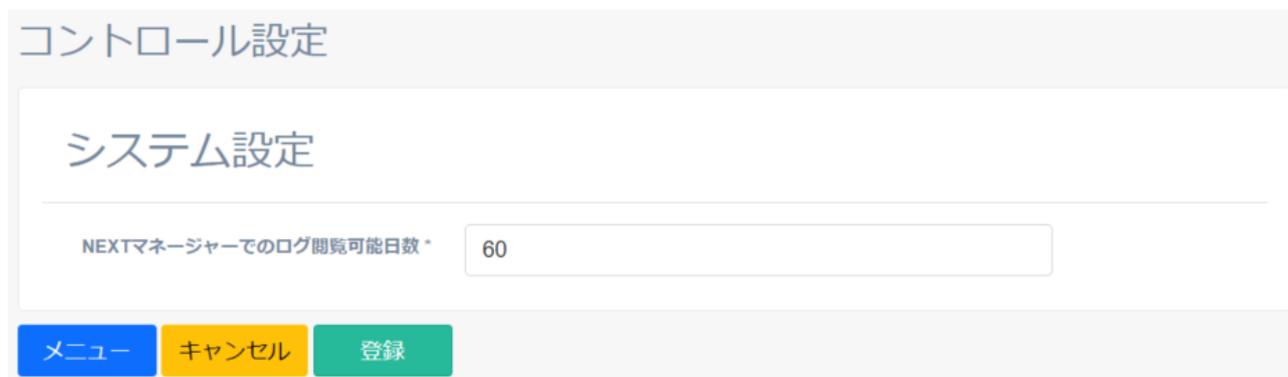


Info アプリケーション情報画面では、設定項目の作成・編集はできません。
アプリケーション情報の設定は、NEXT クライアント(無料版)のインストール時に自動で設定が行われます。

項目	説明
APIバージョン	NEXT サーバーの API バージョンです。 NEXT サーバーと NEXT クライアントアプリケーションが同一であることで通信可能になります
<ハンバーガー>アイコン	下記のダイアログが表示され、登録済のアプリケーション情報の設定一覧が表示されます。 登録済設定一覧ダイアログのアプリケーション情報名をクリックすると、該当のアプリケーション情報の設定内容が表示されます。 
<メニュー>ボタン	コントロール設定画面に戻ります。

システム設定

システム設定画面では、NEXT サーバー構成に係る設定が行えます。



➤ ログ閲覧可能日数設定

NEXT サーバー、NEXT クライアントの動作に関するログの閲覧可能日数を設定できます。設定項目は以下です。

項目名	説明
NEXT マネージャーでのログ 閲覧可能日数 (必須)	NEXT Web サーバー、NEXT クライアントの動作に関するログの 閲覧可能日数です。 閲覧可能日数を過ぎたログは NEXT マネージャーのログ管理や 顔認証ログに表示されません。 設定範囲は、「10」～「60」です。 初期値：60

設定は以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「コントロール設定」をクリックしてください。
3. コントロール設定画面の「システム設定」をクリックしてください。
4. 「NEXT マネージャーでのログ閲覧可能日数」に、ログの閲覧可能日数を入力してください。
5. <登録>ボタンをクリックしてください。

ライセンス管理

ライセンスの登録内容の確認を行うことができます。

ライセンス管理

ライセンス状態

状態

ライセンス情報

カスタマーID	<input type="text" value="system"/>
アプリID	<input type="text" value="NEXTOneClient"/>
エディション	<input type="text" value="free"/>
ライセンスバージョン	<input type="text" value="1.4"/>
登録ユーザー数	<input type="text" value="5"/>

利用可能プラグイン

顔認証

ライセンス登録

ここからライセンスの取得に必要なアクティベーションファイルをダウンロードします

ライセンスファイル

[メニュー](#) [ライセンスファイル登録](#)

Info NEXT クライアント(無料版)では、インストール時に無料版のライセンスが登録されます。
NEXT クライアント(無料版)は、ライセンスファイルの登録はできません。

5.4 クライアント設定

NEXT マネージャーのメニューの「クライアント設定」について説明します。

クライアント設定では、基本設定、利用する認証方式など NEXT クライアントに係る設定を行えます。

5.4.1. 概要

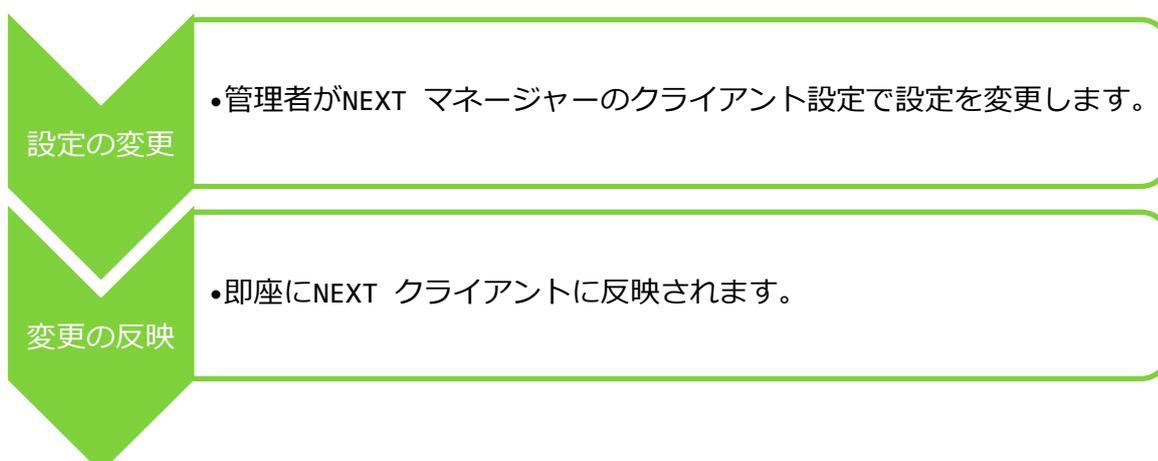
NEXT クライアントは設定によって、「IC カード認証のみが利用できる NEXT クライアント」、「IC カード認証と顔認証が利用できる NEXT クライアント」など利用できる認証方式の限定や、複数の認証方式を許可する、といった柔軟な環境構築が可能になります。このような設定の中心となるのが「クライアント設定」です。

クライアント設定の変更の反映

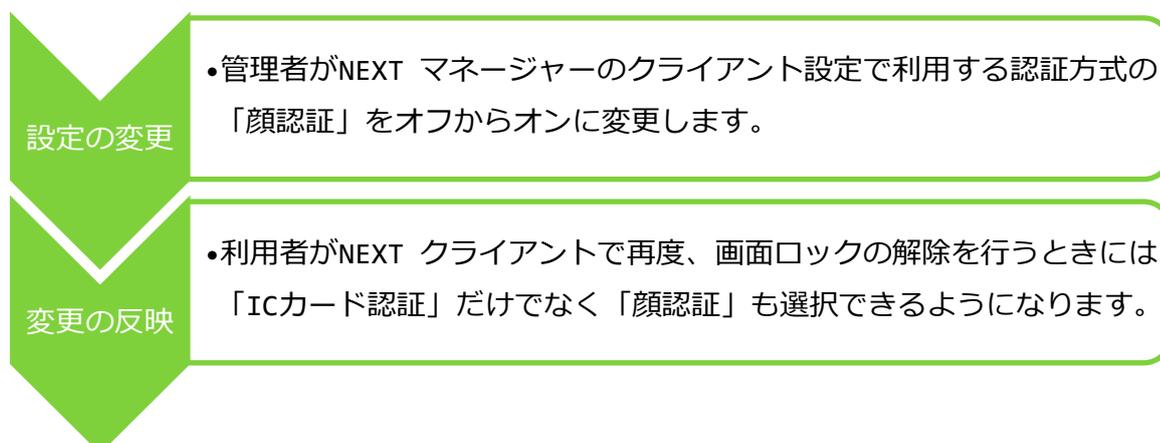
クライアント設定は、NEXT マネージャーで変更することで、NEXT クライアントに反映されます。運用当初は「Windows 自動ログオンしない設定」で開始し、その後、「Windows 自動ログオンする設定」に変える、などということが可能です。

NEXT マネージャーでのクライアント設定の変更は、即座に NEXT クライアントへ反映されます。

以下に流れを説明します。

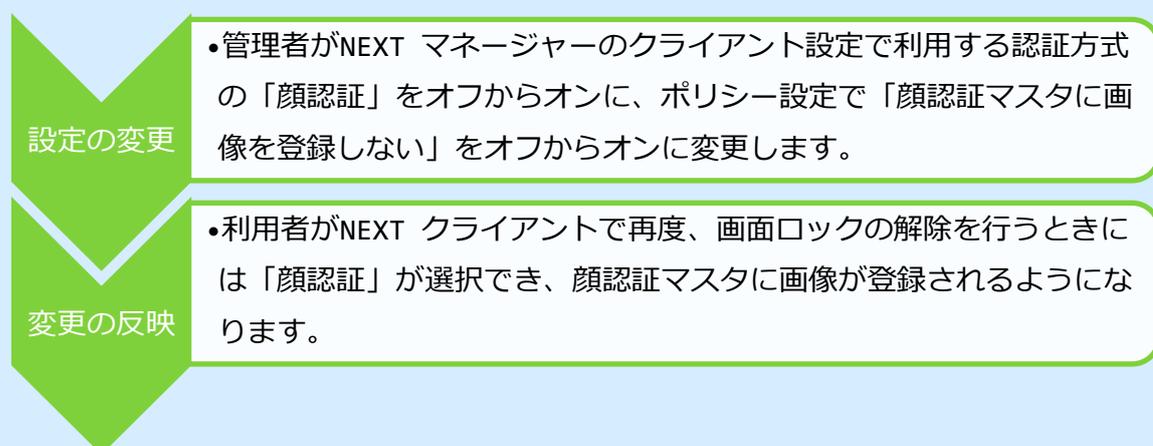


たとえば、利用する認証方式を「ICカード認証のみ許可」しているクライアント設定を、「ICカード認証と顔認証も許可」と変更した場合の流れは以下になります。



Info クライアント設定の変更の取得の内容にはクライアント設定だけでなく、ポリシー設定も含まれます。

たとえば、クライアント設定で「顔認証」をオフからオンのように変更し、加えてポリシー設定で「顔認証マスタに画像を登録しない」をオフからオンのように変更した場合の流れは以下になります。

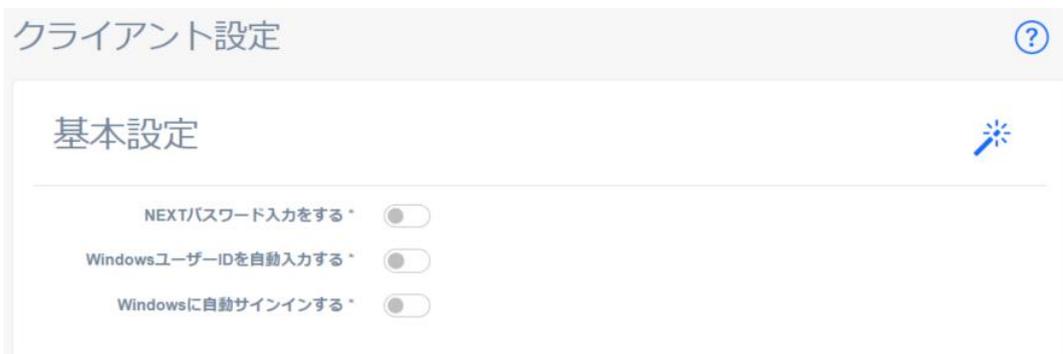


5.4.2. クライアント情報の設定

クライアント設定には「基本設定」、「利用する認証方式」があります。以下にそれぞれの設定項目について説明します。

基本設定

「基本設定」では、クライアント情報の基本的な設定を行います。



項目	説明
NEXT パスワード入力をする	NEXT 認証を行うときに、NEXT パスワードをユーザーに入力させたい場合は、オンにしてください。 なお、オフにした場合でも、IC カードの登録や顔情報の登録時などは NEXT パスワードの入力が必要になります。本設定は NEXT 認証時の NEXT パスワード入力にのみ反映されません。 初期値：オフ
Windows ユーザーID を自動入力する	Windows サインインを行うときに、NEXT ユーザーに設定した Windows ユーザーID で自動入力させたい場合は、オンにしてください。 初期値：オフ 設定がオン時、認証を行う NEXT ユーザーの Windows アカウントが未登録 (0 件) の場合、認証エラーとなります。 ただし、緊急パスワード認証時は除きます。

項目	説明
Windows に自動サインインする	<p>Windows サインインを行うときに、NEXT ユーザーに設定した Windows ユーザーID とパスワードで自動サインインさせたい場合は、オンにしてください。</p> <p>初期値：オフ</p> <p>設定がオン時、認証を行う NEXT ユーザーの Windows アカウントが未登録 (0 件) の場合、認証エラーとなります。</p> <p>ただし、緊急パスワード認証時は除きます。</p>

利用する認証方式

「利用する認証方式」では、NEXT クライアントで利用する認証方式の設定を行います。NEXT クライアント(無料版)で利用できる認証方式は以下のとおりです。

認証方式	説明
IC カード認証	IC カードを利用して行う認証です。 IC カードとパスワードを組み合わせることで多要素認証を行えます。
顔認証	顔情報を利用して行う生体認証です。 顔情報とパスワードを組み合わせることで多要素認証を行えます。
NEXT 管理者パスワード認証	NEXT 管理者パスワードは、NEXT クライアントで、IC カード認証や顔認証の代わりに使用できるパスワードです。管理者が IC カード認証や顔認証を利用せず、NEXT Signin の機能を有効にしたままコンピューターを利用することができます。管理者パスワードは通常、クライアント設定を作成した管理者だけが把握し、利用します。 この管理者パスワードで行う認証のことです。
NEXT 緊急パスワード認証	NEXT 緊急パスワードは、NEXT クライアントで、IC カード認証や顔認証の代わりに使用できる有効期限付きのパスワードです。IC カードを忘れた、外出先でカメラが壊れた場合などに NEXT ユーザーID と緊急パスワードの入力による認証を行うことにより、NEXT Signin の機能を有効にしたままコンピューターを利用することができます。緊急パスワードは通常、管理者が NEXT マネージャーで NEXT ユーザーごとに発行します。 この緊急パスワードで行う認証のことです。
ワンタイムパスワード認証	ワンタイムパスワードを利用して行う認証です。 ワンタイムパスワードと NEXT パスワードを組み合わせることで多要素認証を行えます。
Windows 標準認証	マイクロソフト社が用意しているパスワードによる Windows のサインイン認証です。通常、Windows OS の初期設定の認証手段です。 NEXT Signin による本人認証の強化を IC カード認証や顔認証で行い、多要素認証を必須にする場合は本機能をオフにする必要があります。

次に各認証方式の設定項目を説明します。

利用する認証方式

ICカード認証

ICカードの登録を許可する

ICカードの再登録を許可する

顔認証

顔照合時に照合画面を表示する

照合精度

顔認証オプション

マスクを使用する

顔情報の登録を許可する

顔情報の再登録を許可する

定期的に顔情報を自動更新する

NEXT管理者パスワード認証

管理者パスワード*

確認用管理者パスワード*

NEXT緊急パスワード認証

ワンタイムパスワード認証

Windows標準認証

・ IC カード認証の設定

項目	説明
IC カード認証	IC カード認証を使用する場合は、オンにします。 初期値：オン
IC カードの登録を許可する	ユーザーによる IC カードの登録を許可する場合は、オンにします。 オフにするとユーザーによる IC カードの登録はできず、管理者が NEXT マネージャーで予め登録した IC カードを利用させる運用を 行うことができます。 初期値：オン
IC カードの再登録を許可する	ユーザーによる IC カードの登録し直しを許可する場合は、オンにし ます。 オフにすると管理者が登録済みの IC カードを削除しない限り、ユー ザーによる IC カードの登録し直しはできません。 初期値：オン

・顔認証の設定

項目	説明
顔認証	顔認証を使用する場合は、オンにします。 初期値：オン
顔照合時に照合画面を表示する	顔認証で照合画面を表示する場合は、オンにします。設定をオフにしても、顔登録時は照合画面を表示します。 顔認証オプションで「強化する」が設定されている場合は、登録時に自動的にオンになります。 初期値：オン
照合精度	<p>顔の認証しやすさを設定します。高くすると、他人受入率を下げるできますが本人拒否率が上がります。低くすると、本人拒否率は下がりますが他人受入率が上がります。</p> <p>設定は、以下を参考に行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い <ul style="list-style-type: none"> 使用するクライアント端末、カメラ、明るさ、カメラとの距離など多くの条件が顔情報を登録した時と同じ環境で認証可能な設定です。多くの条件が異なる場合は、認証がしにくい場合があります。 ・やや高い <ul style="list-style-type: none"> 「高い」と「中」の中間の設定です。 ・中 <ul style="list-style-type: none"> 登録時と異なるクライアント端末、カメラ、明るさでも認証が可能な設定です。屋内/社内で利用するユーザーに適しています。 ・やや低い <ul style="list-style-type: none"> 「中」と「低い」の中間の設定です。 ・低い <ul style="list-style-type: none"> 使用するクライアント端末、カメラ、明るさ、カメラとの距離など多くの条件が顔情報を登録した時と異なる環境で認証可能な設定です。屋内/屋外や社内/社外など異なる場所でクライアント端末を使用するユーザーに適しています。 <p>なお、「照合精度」の設定はユーザーごとに設定することも可能です。ユーザー情報の設定は、ここでの設定より優先されます。ユーザー情報の設定については、「5.6.5. 顔認証マスタ管理」を参照してください。</p> <p>初期値：中</p>

項目	説明
顔認証オプション	<p>顔認証の標準の機能に加えて「強化する」を設定すると、まばたきを検知します。</p> <p>「強化する」を設定すると検知を行うため、顔認証にかかる時間が長くなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準 生体動作の検知を行いません。 ・強化する 対象人物のまばたきをチェックします。 <p>初期値：標準</p>
マスクを使用する	<p>設定をオンにすると、マスクを着用している状態でも顔認証を行えます。</p> <p>なお、「マスクを使用する」の設定はユーザーごとに設定することも可能です。ユーザー情報の設定は、ここでの設定より優先されます。ユーザー情報の設定については、「5.6.5. 顔認証マスタ管理」を参照してください。</p> <p>初期値：オン</p>
顔情報の登録を許可する	<p>ユーザーによる顔情報の登録を許可する場合は、オンにします。</p> <p>オフにするとユーザーによる顔情報の登録はできず、管理者がNEXT マネージャーで予め登録した顔情報を利用させる運用を行うことができます。</p> <p>初期値：オン</p>
顔情報の再登録を許可する	<p>ユーザーによる顔情報の登録し直しを許可する場合は、オンにします。</p> <p>オフにすると管理者が登録済みの顔情報を削除しない限り、ユーザーによる顔情報の登録し直しはできません。</p> <p>初期値：オン</p>
定期的に顔情報を自動更新する	<p>顔情報の経年劣化に対応するため、ユーザーによる顔認証が行われたときに、定期的に顔情報を自動更新する場合は、オンにします。</p> <p>詳細は、「顔情報の自動更新」を参照してください。</p> <p>初期値：オフ</p>

・NEXT 管理者パスワード認証の設定

項目	説明
NEXT 管理者パスワード認証	NEXT 管理者パスワード認証を使用する場合は、オンにします。 初期値：オン
管理者パスワード (「NEXT 管理者パスワード認証」がオンの場合、必須)	管理者パスワードを指定してください。 使用可能文字：半角英数、記号 文字数：最大 127 文字 初期値：password
確認用管理者パスワード (「NEXT 管理者パスワード認証」がオンの場合、必須)	確認用に同じ管理者パスワードを指定してください。 使用可能文字：半角英数、記号 文字数：最大 127 文字 初期値：password



IC カード認証、顔認証が何らかの理由で利用できない場合の対応として、管理者向けには NEXT 管理者パスワード認証が用意されています。しかし、NEXT 管理者パスワードを管理者が失念した場合、NEXT 管理者パスワード認証で画面ロックを解除することはできませんので NEXT 管理者パスワードは忘れないよう注意が必要です。

NEXT 管理者パスワード認証をオフにすると、IC カード認証、顔認証が何らかの理由で利用できない場合に画面ロックを解除することができなくなる恐れがあります。

・NEXT 緊急パスワード認証の設定

項目	説明
NEXT 緊急パスワード認証	NEXT 緊急パスワード認証を使用する場合は、オンにします。 初期値：オフ

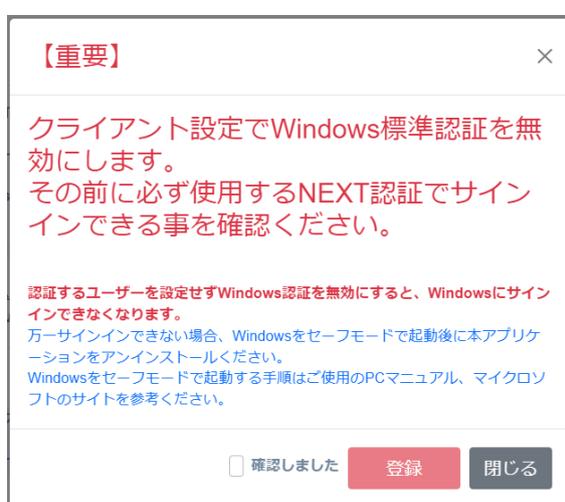
・ワンタイムパスワード認証の設定

項目	説明
ワンタイムパスワード認証	ワンタイムパスワード認証を使用する場合は、オンにします。 初期値：オン ※v1.5.0 より前のバージョンから v2.0.0 以降にバージョンアップした場合の初期値は「オフ」となります。

・ Windows 標準認証の設定

項目	説明
Windows 標準認証	Windows 標準認証を使用する場合は、オンにします。 NEXT 認証による二要素認証での運用を必須にするためにはオフにします。オフにすると、Windows 標準認証が利用できなくなり、IC カード認証、顔認証、NEXT 緊急パスワード認証、NEXT 管理者パスワード認証などによる画面ロック解除が必須になります。 初期値：オン

Windows 標準認証の設定をオフにした状態で<登録>ボタンをクリックすると下記の警告画面が表示されますので、内容をご確認ください。



Windows 標準認証の設定をオフにする場合は、<確認しました>にチェックを入れて<登録>ボタンをクリックしてください。

Windows 標準認証の設定をオンにする場合は、<閉じる>ボタンをクリックして Windows 標準認証の設定をオンに設定してください。

Windows 標準認証をオフにすることで、利用者は IC カード認証や顔認証の利用が必須となり、多要素認証による本人認証を強化する運用が可能になります。

一方、Windows 標準認証をオフにすると、NEXT ユーザーの登録、IC カードの登録、顔情報の登録などが正しく行えていないと、IC カード認証、顔認証を利用して画面ロックを解除することができなくなり、業務に支障をきたすこととなります。

IC カード認証、顔認証が何らかの理由で利用できない場合の対応として、管理者向けには NEXT 管理者パスワード認証が用意されています。しかし、NEXT 管理者パスワードを管理者が失念した場合、NEXT 管理者パスワード認証で画面ロックを解除することはできませんので、NEXT 管理者パスワードは忘れないよう注意が必要です。

同様に、利用者向けには NEXT 緊急パスワード認証が用意されています。しかし、NEXT 緊急パスワードは管理者があらかじめ、利用者向けに発行しておく必要がありますので注意が必要です。

Windows 標準認証の設定がオフの状態、何らかの理由で IC カード認証や顔認証の利用が不可となった場合、エンタープライズ版では、別途構築されている NEXT サーバーで NEXT 緊急パスワードの発行を行って Windows へのサインインが可能です。

しかし、NEXT クライアント(無料版)では、NEXT サーバーと NEXT クライアントが 1 台の PC で構成されていることにより、NEXT 緊急パスワードの発行が不可となり、Windows へのサインインが不可となります。

5.4.3. クライアント情報の編集

クライアント設定を編集する場合、PCの用途を指定してクライアントの設定を変更する機能があり、分かりづらい設定項目をより簡単に設定できます。

クライアント設定の編集方法には2つの方法があります。

クライアント設定の編集方法	説明
個別作成	クライアント設定の全ての項目を個別にカスタマイズできます。 用途別設定の作成ウィザード画面を閉じることでクライアント設定の個別作成ができます。
用途別設定の作成	用途別設定の作成ウィザード画面から選択ができます。 現在は「個人 PC 用」と「共有 PC 用」があります。 個人 PC 用：個人で利用する PC を二要素認証でセキュリティ強化します。 パスワード以外に所持するもの、または存在を示す特徴の情報を利用します。 共有 PC 用：窓口など複数の利用者で Windows アカウントを共有する PC を二要素認証でセキュリティを強化します。 パスワード以外に所持するもの、または存在を示す特徴の情報を利用します。

クライアント設定の個別作成

新しくクライアント設定を個別作成する場合は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「クライアント設定」をクリックしてください。
3. 現在のクライアント設定が表示されます。クライアント設定をカスタマイズする場合は、各項目を設定してください。

Info 「基本設定」の右上の<変更>アイコンをクリックした場合は、用途別設定の作成ウィザード画面の<x>ボタンをクリックして閉じてください。

4. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

クライアント設定の用途別作成

クライアント設定を用途別に編集する場合は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「クライアント設定」をクリックしてください。
3. 現在のクライアント設定が表示されます。
4. 「基本設定」の右上の<変更>アイコンをクリックしてください。



5. 用途別設定の作成ウィザード画面が表示されます。「個人 PC 用」、または「共有 PC 用」の<適用>ボタンをクリックしてください。

個人PC用



個人で利用するPCを二要素認証でセキュリティ強化します。
パスワード以外に所持するもの、または存在を示す特徴の情報を利用します。

使用するパスワード

- × NEXTパスワード使用
- ✓ Windowsパスワード使用

適用される基本設定

- × NEXTパスワード入力をする
- × WindowsユーザーIDを自動入力する
- × Windowsに自動サインインする

適用

共有PC用



窓口など複数の利用者でWindowsアカウントを共有するPCを二要素認証でセキュリティを強化します。
パスワード以外に所持するもの、または存在を示す特徴の情報を利用します。

使用するパスワード

- ✓ NEXTパスワード使用
- ✓ Windowsパスワード使用

適用される基本設定

- ✓ NEXTパスワード入力をする
- ✓ WindowsユーザーIDを自動入力する
- × Windowsに自動サインインする

適用

6. 用途別設定の作成ウィザード画面で選択したクライアント設定が表示されます。あらかじめ項目が設定されていますので、クライアント設定をカスタマイズする場合は、各項目を設定してください。

7. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します

5.5 ポリシー設定

5.5.1. 概要

ポリシー設定では、主に NEXT ユーザーの NEXT パスワードなどの設定を行えます。

ポリシー設定は、サーバー共有で 1 つです。

ポリシー設定は、NEXT マネージャーで変更することで、NEXT クライアントに反映されます。運用当初は「NEXT ユーザーのロックアウトのしきい値」を"7"で開始し、その後、"5"に変える、などということが可能です。

NEXT マネージャーでのポリシー設定の変更は、クライアント設定の変更の反映と同じタイミング、条件で NEXT クライアントに反映されます

詳細は「クライアント設定の変更の反映」を参照してください。

ポリシー設定 ?

共通

初回サインイン時にNEXTパスワードを変更する*

NEXTパスワードの複雑さ*

NEXTパスワードの長さ(最小)*

NEXTパスワードの長さ(最大)*

NEXTパスワード有効日数*

NEXTユーザーのロックアウトのしきい値*

無期限のNEXTユーザーを許可しない*

NEXTサーバー

顔認証マスクに画像を登録しない*

サインイン設定

ワンタイムパスワード*

キャンセル 登録

共通

項目	説明
初回サインイン時にNEXT パスワードを変更する (必須)	NEXT クライアント、NEXT マネージャーの初回サインイン時にNEXT パスワードを変更させる場合は、オンにしてください。 オンにした場合、NEXT クライアントで以下の操作を行った際にNEXT パスワード変更画面が表示されます。NEXT パスワードを変更しないと、いずれの処理も行えません。 <ul style="list-style-type: none"> ・サインイン時 ・画面ロック解除時 ・認証情報の登録時 ・NEXT マネージャーでNEXT ユーザーのパスワードをリセットした時 初期値：オフ
NEXT パスワードの複雑さ (必須)	NEXT パスワードが複雑さの要件を満たす必要があるかどうかを設定します。 オンの場合、NEXT パスワードは次の要件をすべて満たす必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・英字 (a から z、または A から Z)を含む。 ・数字 (0 から 9)を含む。 ・記号を含む。 初期値：オフ
NEXT パスワードの長さ(最小) (必須)	NEXT パスワードの最小文字列長を設定します。 次の「NEXT パスワードの長さ(最大)」より大きい値は設定できません。 最小値：1 最大値：32 初期値：8
NEXT パスワードの長さ(最大) (必須)	NEXT パスワードの最大文字列長を設定します。 前の「NEXT パスワードの長さ(最小)」より小さい値は設定できません。 最小値：1 最大値：32 初期値：32

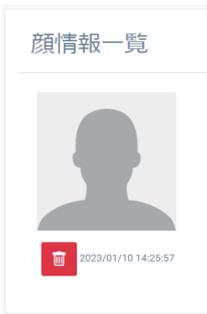
項目	説明
NEXT パスワード有効日数 (必須)	設定した NEXT パスワードを使用できる期間 (日数) を指定します。この期間を過ぎると、変更するよう要求されます。 1 から 365 までの日数を指定するか、0 に設定して NEXT パスワードの有効期限が切れないように指定します。 最小値 : 0 最大値 : 365 初期値 : 42
NEXT ユーザーのロックアウトのしきい値 (必須)	指定された回数 NEXT 認証に失敗すると、NEXT ユーザーがロックアウトされます。 ロックアウト状態を解除する場合は、「パスワードリセット」を行ってください。 0 に設定すると、ロックアウトしません。 最小値 : 0 最大値 : 30 初期値 : 7
無期限の NEXT ユーザーを許可しない (必須)	オンにすると、NEXT ユーザーの有効期限を設定しない状態での NEXT ユーザーの作成/編集ができなくなります。 初期値 : オフ

Info NEXT パスワードの有効期限は、「NEXT パスワードの最終更新日」に「ポリシーで設定した NEXT パスワード有効日数」を加算し、その日時が過ぎた場合に「期限切れ」と判定します。「NEXT パスワードの最終更新日」は以下で設定/更新されます。

- ・NEXT クライアントで NEXT パスワードを変更した時
- ・NEXT マネージャーのサインイン時に NEXT パスワードを変更した時
- ・NEXT マネージャーの管理者ポータルで NEXT ユーザーを新規作成した時
- ・NEXT マネージャーの管理者ポータルで NEXT ユーザーの NEXT パスワードを変更した時
- ・NEXT マネージャーの管理者ポータルで NEXT パスワードをリセットした時
- ・NEXT マネージャーのユーザーポータルで NEXT パスワードを変更した時

Info NEXT ユーザーのロックアウトの詳細は、「付録.NEXT ユーザーのロックアウト」を参照してください。

NEXT サーバー

項目	説明
顔認証マスタに画像を登録しない (必須)	<p>オンにすると顔認証マスタに顔情報のみ登録し、画像を登録しません。</p> <p>画像を登録しない場合、顔認証マスタ管理画面の顔画像は表示されずにシルエット表示となります。</p>  <p>初期値：オフ</p>

サインイン設定

項目	説明
ワンタイムパスワード (必須)	<p>NEXT マネージャーのサインイン時にワンタイムパスワードを使用する場合は、オンにしてください。</p> <p>初期値：オン</p> <p>※v1.5.0 より前のバージョンから v2.0.0 以降にバージョンアップした場合の初期値は「オフ」となります。</p>

5.5.2. ポリシー設定の編集

ポリシー設定を編集する場合は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「ポリシー設定」をクリックしてください。
3. 各項目を設定してください。
4. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

5.6 NEXT ユーザー管理

5.6.1. 概要

ユーザー管理では、NEXT ユーザーの情報の設定、NEXT ユーザーの運用に係る操作を行います。メニューの「NEXT ユーザー一覧」では、登録されている NEXT ユーザーの一覧が表示されます。

ユーザー管理

検索条件

NEXTユーザーID

NEXTユーザー名

アカウントのロックアウト

NEXTパスワードの有効期限切れ

NEXTユーザーの有効期限切れ

無効ユーザー

検索オプション

検索 条件クリア ダウンロード

(1 - 2) 2

[20] [50] [100]

最初 前へ 1 次へ 最後

	NEXTユーザーID	NEXTユーザー名	無効	有効期間(開始)	有効期間(終了)	エラー回数	NEXTパスワード最 終更新日時	最終オンラインログ イン日時	作成日時	更新日時
詳細	admin	管理者(ビルトイン)				0	2023/11/06 10:45:19		2023/11/02 17:17:49	2023/11/06 10:45:19
詳細	subsystem	サブシステム利用者 (ビルトイン)				0			2023/11/02 17:17:49	2023/11/02 17:17:49

メインパネルに表示される NEXT ユーザー一覧の各 NEXT ユーザーの状態を表すステータスアイコンが表示される場合があります。下図に説明します。

ステータス アイコン	ツールチップでの表示
	NEXT ユーザーの有効期限が切れています
	NEXT パスワードの有効期限が切れています
	アカウントがロックアウトされています
	無効なユーザー

「NEXT ユーザー一覧」からユーザーを検索して、編集などの操作が行えます。メインパネルに表示されるユーザー一覧では、「NEXT ユーザーID」などの各項目名をクリックすることで、昇順/降順の並べ替えができます。

	NEXTユーザーID	NEXTユーザー名	無効	有効期間(開始)	有効期間(終了)	エラー回数	NEXTパスワード 最終更新日時	最終オンラインロ グイン日時	作成日時	更新日時
詳細	admin	管理者(ビルトイン)				0	2023/11/06 10:45:19		2023/11/02 17:17:49	2023/11/06 10:45:19

メインパネルに表示される NEXT ユーザー一覧の各 NEXT ユーザーの左のボタンから、その NEXT ユーザーに関する各種の操作が行えます。各項目の概要を説明します。詳細は以降の本マニュアルで説明します。



項目	説明
編集	NEXT ユーザーの編集を行います。
削除	NEXT ユーザーの削除を行います。
NEXT パスワードリセット	NEXT 認証を一定回数、失敗した場合、アカウントがロックアウトされます。このロックアウトを解除するためにパスワードのリセットを行います。
ロール設定	NEXT ユーザーのロールを設定します。
ICカードマスタ管理	NEXT ユーザーの利用する IC カードの情報を設定、確認します。
顔認証マスタ管理	NEXT ユーザーの顔認証で利用する顔情報を設定、確認します。
ワンタイムパスワード	NEXT ユーザーのワンタイムパスワードシークレットを発行して、スマートフォンの Authenticator アプリに登録するための QR コードを表示します。
NEXT 緊急パスワード発行	NEXT ユーザーの NEXT 緊急パスワードを発行します。

5.6.2. NEXT ユーザー情報の設定

NEXT ユーザー設定には「基本設定」、「Windows アカウント」があります。以下にそれぞれの設定項目について説明します。

基本設定

「基本設定」では、NEXT ユーザーの基本的な設定を行います。

基本設定

NEXTユーザーID*

NEXTパスワード*

確認用NEXTパスワード*

NEXTユーザー名*

有効期間(開始)

有効期間(終了)

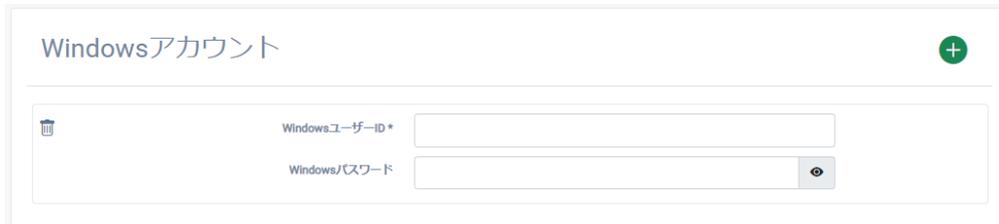
無効*

項目	説明
NEXT ユーザーID (必須)	NEXT ユーザーID を指定してください。 NEXT ユーザーID は一意である必要があります。既に登録済みのNEXT ユーザーID と同じ ID を指定することはできません。 使用可能文字：半角英数、記号（ハイフン(-)、アンダーバー(_)、ドット(.)のみ) 文字数：最大 20 文字 初期値：設定なし
NEXT パスワード (必須)	NEXT 認証に使用する NEXT パスワードを指定してください。 入力値はポリシー設定により制限されます。 使用可能文字：半角英数、記号 文字数：最大 32 文字 初期値：設定なし
確認用 NEXT パスワード (必須)	確認用に再度、NEXT パスワードを指定してください。 入力値はポリシー設定により制限されます。 使用可能文字：半角英数、記号 文字数：最大 32 文字 初期値：設定なし

項目	説明
NEXT ユーザー名 (必須)	NEXT ユーザー名を指定してください。 使用可能文字：半角および全角文字 文字数：最大 50 文字 初期値：設定なし
有効期間(開始) (ポリシー設定の「無期限の NEXT ユーザーを許可しない」がオンの場合、必須)	NEXT ユーザーが利用できる期間の開始日を指定してください。 次の「有効期間(終了)」より後の日は設定できません。 初期値：設定なし
有効期間(終了) (ポリシー設定の「無期限の NEXT ユーザーを許可しない」がオンの場合、必須)	NEXT ユーザーが利用できる期間の終了日を指定してください。 前の「有効期間(開始)」より前の日は設定できません。 初期値：設定なし
無効	オンにすると、NEXT ユーザーを無効にします。 初期値：オフ

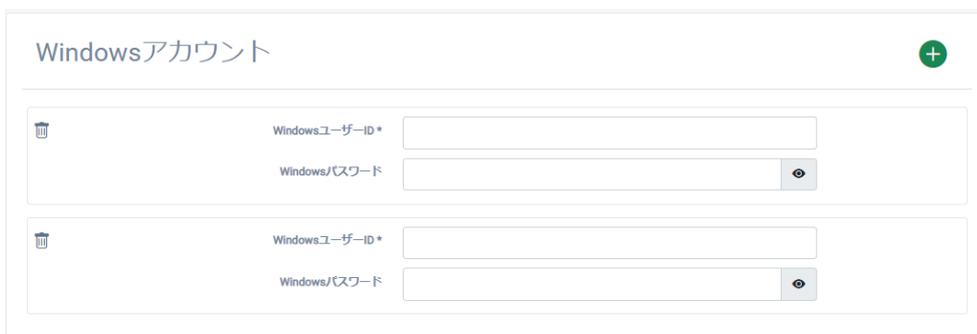
Windows アカウント

「Windows アカウント」では、NEXT Signin による Windows サインイン時に、クライアント設定により利用する Windows アカウントの情報の設定を行います。



The screenshot shows a form titled "Windowsアカウント" with a green plus icon in the top right corner. Below the title is a single entry box. On the left side of this box is a trash can icon. To the right, there are two input fields: "WindowsユーザーID*" and "Windows/パスワード". The password field has a small eye icon to its right, indicating it is a password field.

Windows アカウントの情報は、1つのNEXTユーザーに32個まで登録できます。
下図は、2つのWindowsアカウントが登録されているNEXTユーザーの編集画面の例です。



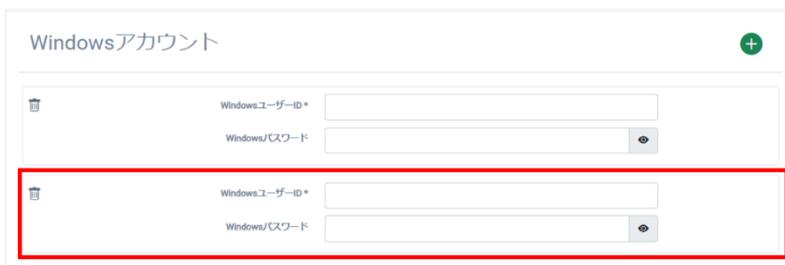
The screenshot shows the same "Windowsアカウント" form, but now it contains two identical entry boxes stacked vertically. Each entry box has a trash can icon on the left and the "WindowsユーザーID*" and "Windows/パスワード" input fields on the right. The plus icon in the top right corner is still present.

初期は1つのWindowsアカウントを入力する欄しか表示されていません。

Windowsアカウントを追加登録する場合は、「Windowsアカウント」の入力エリアの右上にある<+>アイコンをクリックします。

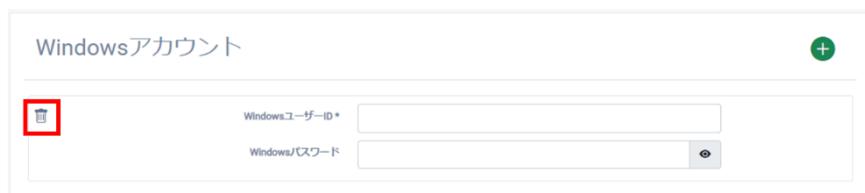


This screenshot is identical to the previous one, but a red square highlights the green plus icon in the top right corner of the form's header area.



This screenshot is identical to the previous one, but a red rectangle highlights the entire second entry box at the bottom of the form.

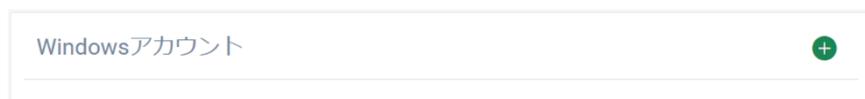
Windows アカウントを削除する場合は、削除したい Windows アカウントの入力エリアの左上にある<ゴミ箱>アイコンをクリックします。



Windowsアカウント +

🗑️ WindowsユーザーID*

Windowsパスワード



Windowsアカウント +

項目	説明
Windows ユーザーID	<p>Windows アカウントを指定してください。</p> <p>Windows アカウントは以下のいずれかの形式で指定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アカウント名のみ 例) user017 ※ドメイン参加 PC でドメイン名を省略すると、「domain¥user017」のように参加ドメイン名が補完されサインインを実行します。 ※ドメイン参加 PC でローカルコンピューターにサインインする場合は、アカウント名の前に「.¥」を入力してください。 ・ドメイン名¥アカウント名 例) domain¥user017 ・MicrosoftAccount¥Microsoft アカウント名 例) MicrosoftAccount¥user017@example.co.jp ※PIN 認証はできません <p>文字数：最大 256 文字 初期値：設定なし。ただし、新規作成時は 1 つ目の Windows アカウントの Windows ユーザーID の入力値がない場合、NEXT ユーザーID を自動的に補完して保存します。編集時は自動的に補完しません。</p>
Windows パスワード	<p>Windows アカウントのパスワードを指定してください。</p> <p>文字数：最大 127 文字 初期値：設定なし</p>

Info Windows アカウントを複数登録した時の登録後の表示順は、Windows ユーザーID の英数字の昇順に表示します。

Info Windows アカウントが不要な NEXT ユーザーの場合は、ごみ箱アイコンをクリックして Windows アカウントが 0 件の状態で登録してください。

5.6.3. NEXT ユーザーの管理

NEXT ユーザーの作成

新しく NEXT ユーザーを作成する場合は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー作成」をクリックしてください。
3. 各項目を設定してください。
4. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

Info <登録>ボタンで保存すると登録した NEXT ユーザーの編集画面が表示されます。

Info 登録後に続けて NEXT ユーザーを作成する場合は<連続登録>ボタンをクリックすることで、NEXT ユーザーの新規登録画面が表示されます。



NEXT ユーザーの編集

既存の NEXT ユーザーを編集する場合は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. 編集する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<編集>ボタンをクリックしてください。
4. 各項目を設定してください。
5. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

入力した NEXT パスワードは[●]で表示されますが、現在設定されている NEXT パスワードは表示されず、空白で表示されます。

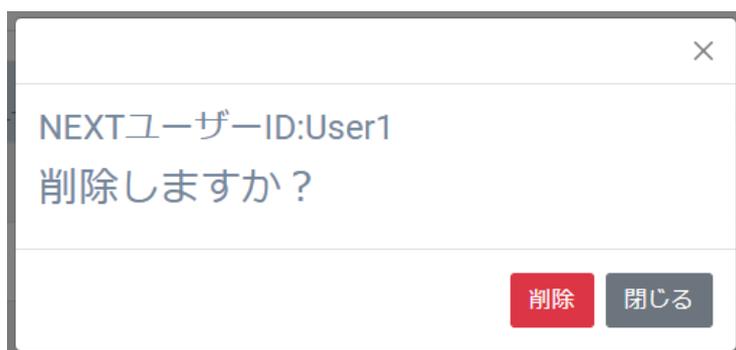
また、右の[目]のアイコンをクリックした場合についても、入力した値そのものの表示に切り替えることができますが、現在設定されている NEXT パスワードは表示されず、空白で表示されます。

NEXT パスワードを空白のまま<登録>ボタンをクリックした場合は、NEXT パスワードの変更は行われません。

NEXT ユーザーの削除

NEXT ユーザーを削除する場合は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. 削除する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<削除>ボタンをクリックしてください。
4. 削除を確認するダイアログが表示されます。



5. 削除して良ければ、<削除>ボタンをクリックします。

NEXT ユーザーの検索

「NEXT ユーザー一覧」では NEXT ユーザーID/NEXT ユーザー名を入力して検索、アカウントのロックアウト/無効ユーザーなどの条件で検索、組み合わせた検索ができます。

- ・NEXT ユーザーID/NEXT ユーザー名を入力して検索

NEXT ユーザーID/NEXT ユーザー名で検索するには、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. 検索したい「NEXT ユーザーID」、「NEXT ユーザー名」を検索条件に入力します。
4. <検索>ボタンをクリックしてください。

5. メインパネル下部に検索結果が表示されます。
6. <条件クリア>ボタンをクリックすると、検索条件がすべてクリアされます。

	NEXTユーザーID	NEXTユーザー名	無効	有効期間(開始)	有効期間(終了)	エラー回数	NEXTパスワード最終更新日時	最終オンラインログイン日時	作成日時	更新日時
詳細	User1	ユーザー-1				0	2022/04/26 12:07:25		2022/04/26 12:07:25	2022/04/26 12:07:25

・条件での検索

無効状態のユーザーを検索するには、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. 検索条件の「無効ユーザー」をオンにします。
4. <検索>ボタンをクリックしてください。

5. メインパネル下部に検索結果が表示されます。
6. <条件クリア>ボタンをクリックすると、検索条件がすべてクリアされます。

	NEXTユーザーID	NEXTユーザー名	無効	有効期限(開始)	有効期限(終了)	エラー回数	NEXTパスワード 最終更新日時	最終オンラインロ グイン日時	作成日時	更新日時
詳細	User2	ユーザー-2	×			0	2022/04/26 12:07:46		2022/04/26 12:07:46	2022/04/26 12:07:46

・組み合わせた検索

検索は、各項目を組み合わせて行うことができます。以下に各項目について説明します。

項目	説明
NEXT ユーザーID	NEXT ユーザーID を入力された文字列で検索します。 検索条件：中間一致、大文字小文字を区別しません。
NEXT ユーザー名	NEXT ユーザー名を入力された文字列で検索します。 検索条件：中間一致、大文字小文字を区別しません。
アカウントのロックアウト	オンにすると「ロックアウト」状態のNEXT ユーザーを検索します。
NEXT パスワードの有効期限切れ	オンにすると「NEXT パスワードの有効期限が切れている」状態のNEXT ユーザーを検索します。
NEXT ユーザーの有効期限切れ	オンにすると「NEXT ユーザーの有効期限が切れている」状態のNEXT ユーザーを検索します。
無効ユーザー	オンにすると「無効」状態のNEXT ユーザーを検索します。

NEXT ユーザーのロックアウトの解除

指定された回数 NEXT 認証に失敗すると、NEXT ユーザーがロックアウトされます。
ロックアウト状態を解除する場合は、「NEXT パスワードリセット」を行います。

NEXT ユーザーの「NEXT パスワードリセット」は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. NEXT パスワードリセットしてロックアウトを解除する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<NEXT パスワードリセット>ボタンをクリックしてください。
このとき、NEXT ユーザーがロックアウトされている場合、<鍵>アイコンが表示されます。



4. NEXT パスワードを再設定する画面が表示されます。
現在設定されている NEXT パスワードは表示されず、空白で表示されます。

A screenshot of a web application form titled 'NEXTパスワードリセット'. At the top, it shows 'user0 user0' and a gear icon. Below this, there is a horizontal line. Under the line, there is a text prompt: 'パスワードを変更する場合は、新しいパスワードを入力してください'. There are two input fields: '新しいNEXTパスワード' (New Next Password) and '確認用NEXTパスワード' (Confirmation Next Password). Both fields are currently empty and have a small eye icon to the right of each field.

5. 再設定する NEXT パスワードを「新しい NEXT パスワード」、「確認用 NEXT パスワード」に入力して、<登録>ボタンをクリックします。

項目	説明
新しい NEXT パスワード	<p>NEXT 認証に使用する NEXT パスワードを指定してください。</p> <p>入力値はポリシー設定により制限されます。</p> <p>「新しい NEXT パスワード」を空白のまま<登録>ボタンをクリックした場合は、NEXT パスワードの変更は行われません。</p> <p>使用可能文字：半角英数、記号 文字数：最大 32 文字 初期値：なし</p>
確認用 NEXT パスワード	<p>確認用に再度、NEXT パスワードを指定してください。</p> <p>入力値はポリシー設定により制限されます。</p> <p>使用可能文字：半角英数、記号 文字数：最大 32 文字 初期値：なし</p>

Info NEXT パスワードの再設定は、NEXT ユーザーの編集でも行えます。ただし、ロックアウト状態の NEXT ユーザーの解除は、この NEXT パスワードリセットで行う必要があります。

NEXT ユーザーのロール設定

NEXT ユーザーは、ロール(役割)によって利用制限があります。ロールによる利用制限は以下のとおりです。

項目	説明
管理者 (必須)	<p>オンにすると、NEXT マネージャーにサインインが行え、また、すべての設定が行えます。</p> <p>オフの場合、NEXT マネージャーにサインインができませんので、すべての設定が行えません。</p> <p>初期値：オフ</p> <p>利用可能機能：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NEXT マネージャーの管理者ポータルへのサインイン ・NEXT マネージャーのユーザーポータルへのサインイン ・NEXT クライアントでの NEXT 認証
サブシステム利用者 (必須)	<p>オンにすると、NEXT サーバーのサブシステムの利用が行えます。</p> <p>サブシステム利用者は、NEXT マネージャーにサインインすることができません。</p> <p>初期値：オフ</p> <p>利用可能機能：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NEXT クライアントでの NEXT 認証
ポータル利用者 (必須)	<p>オンにすると、NEXT マネージャーのユーザーポータルにサインインが行えます。</p> <p>オフの場合、NEXT マネージャーのユーザーポータルにサインインができません。</p> <p>初期値：オン</p> <p>利用可能機能：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NEXT マネージャーのユーザーポータルへのサインイン ・NEXT クライアントでの NEXT 認証
なし	<p>すべてのロールがオフの場合、NEXT クライアントでの NEXT 認証のみ可能になります。</p> <p>利用可能機能：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NEXT クライアントでの NEXT 認証

Info 初期設定時の NEXT マネージャーにサインインできる NEXT ユーザー「admin」は「管理者」のロールがオンです。
NEXT クライアントを利用するだけの NEXT ユーザーには「管理者」のロールはオフのままにすることで、NEXT マネージャーにサインインができませんので、すべての設定が行えません。

Info NEXT マネージャーでは、必要なロールがない場合、画面自体にアクセスできません。「管理者」のロールがオフのNEXT ユーザーでNEXT マネージャーにサインインすると、「ページが見つからない、もしくはページにアクセスする権限がありません」というエラーが表示されます。

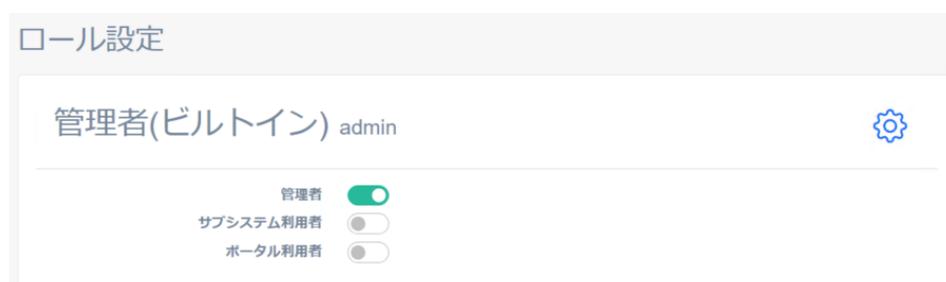
Info NEXT マネージャーに「管理者」のロールがオフのNEXT ユーザーでサインインすると、ログ管理には「イベント：管理」でサインイン認証のログが記録されます。ただし、ロールがオフのため、画面自体にアクセスはできません。同様にNEXT パスワードのパスワード変更も行えますが、ロールがオフのため、画面自体にアクセスはできません。

NEXT ユーザーの「ロール設定」は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. ロール設定をする NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<ロール設定>ボタンをクリックしてください。



4. ロール設定画面が表示されます。



5. ロール設定を行い、<登録>ボタンをクリックします。

5.6.4. IC カードマスタ管理

NEXT ユーザーが利用する IC カード登録を行うことができます。

IC カードは各 NEXT ユーザーごとに 1 つだけ、登録することができます。また、同じ IC カードを異なる NEXT ユーザーに登録することはできません。

IC カードの登録方法は、NEXT マネージャーで登録する方法と、NEXT クライアントで登録する方法があります。

- ・NEXT マネージャーで管理者がユーザーの IC カードを登録する
管理者が NEXT マネージャーで IC カードを登録します。
NEXT マネージャーで IC カードを登録するには、IC カードのシリアル情報が必要です。予めご用意ください。IC カードのシリアル情報が不明、収集が困難な場合は、NEXT クライアントでユーザー自身による IC カード登録の方法をご利用ください。
現在、対応している IC カードのシリアル情報は「対応している IC カードのシリアル情報」の表を参照してください。

- ・NEXT クライアントでユーザー自身が IC カードを登録する
ユーザー自身が NEXT クライアントで IC カードを登録します。
ユーザー自身が NEXT クライアントで IC カードを登録するには、以下の設定がされている必要があります。
 - ・クライアント設定で「IC カード認証」がオンである。
 - ・クライアント設定で「IC カードの登録を許可する」がオンである。また、すでに IC カードが登録されている状態で、別の IC カードをユーザー自身が登録するには、さらに以下の設定がされている必要があります。
 - ・クライアント設定で「IC カードの再登録を許可する」がオンである。

ここでは、NEXT マネージャーで管理者がユーザーの IC カードを登録する方法について説明します。NEXT クライアントで IC カードを登録する方法については、「6.1. IC カード登録」を参照してください。

対応している IC カードのシリアル情報

対応している IC カードのシリアル情報は以下です。

IC カードの種類	シリアル情報	備考
FeliCa Standard	IDm	Binary を HEX 値にして、設定します。 HEX 値で 16 文字表示されている 8 バイトのデータの場合、HEX 値のまま設定します。 例：01010101FEFEFEFE
FeliCa Lite-S	IDm	Binary を HEX 値にして、設定します。 HEX 値で 16 文字表示されている 8 バイトのデータの場合、HEX 値のまま設定します。 例：01010101FEFEFEFE
NXP Semiconductors Mifare Classic 1K(Standard 1K)(7byte UID)	UID	Binary を HEX 値にして、設定します。 HEX 値で 14 文字表示されている 7 バイトのデータの場合、HEX 値のまま設定します。 例：010101FEFEFEFE
NXP Semiconductors Mifare Classic 1K(4byte NUID)	NUID	Binary を HEX 値にして、設定します。 HEX 値で 8 文字表示されている 4 バイトのデータの場合、HEX 値のまま設定します。 例：0101FEFE

Info FeliCa カードの IDm、Mifare カードの UID/NUID の値は、購入時に発行会社から入手することができる場合があります。これから IC カードを購入される場合は、販売会社様などにお問い合わせください。

Info FeliCa カードの IDm などのシリアル情報が、配布済みのカードを利用する場合などで分からない場合は、NEXT クライアントでユーザー自身による IC カード登録の方法をご利用ください。NEXT クライアントでの IC カード登録では、IC カードから読み取りを行い登録できますので、IDm などのシリアル情報の事前収集が不要です。

IC カードの登録

NEXT ユーザーに IC カードを登録するには、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. IC カードを登録する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<IC カードマスタ管理>ボタンをクリックしてください。



4. 「IC カードシリアル番号」を設定してください。

ICカード登録

ユーザー 1 User1

ICカードシリアル番号* 01010101FEFEFEFE

一覧 ユーザー編集 登録 削除

項目	説明
IC カードシリアル番号 (必須)	<p>対応するカードの「シリアル情報」を指定します。</p> <p>「IC カードの種類」と「シリアル情報」により文字数や使用可能文字は変わります。</p> <p>詳細は、「対応している IC カードのシリアル情報」を参照してください。</p> <p>初期値：設定なし</p>

5. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

IC カードの編集

NEXT ユーザーに登録されている IC カード情報を編集する手順は、「IC カードの登録」と同じです。IC カードは各 NEXT ユーザーごとに 1 つだけ、登録することができます。また、同じ IC カードを異なる NEXT ユーザーに登録することはできません。

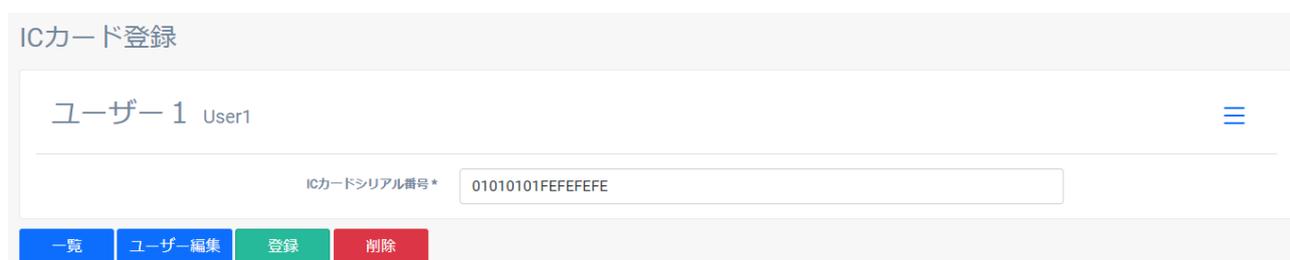
IC カードの削除

NEXT ユーザーに登録されている IC カードを削除するには、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. IC カードを削除する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<IC カードマスタ管理>ボタンをクリックしてください。



4. <削除>ボタンをクリックします。



5. 削除ダイアログの<削除>ボタンをクリックすることで、削除が完了します。



5.6.5. 顔認証 マスタ管理

NEXT ユーザーが利用する顔情報の登録、顔認証のオプションの設定を行うことができます。顔情報は各 NEXT ユーザーごとに 7 件まで登録が可能となっており、ユーザーによる最大登録件数は 5 件、自動更新による最大登録件数は 2 件となります。

顔情報の登録方法は、NEXT マネージャーで登録する方法、NEXT クライアントで登録する方法があります。

- ・NEXT マネージャーで管理者がユーザーの顔情報を登録する
管理者が NEXT マネージャーで顔情報を登録します。
NEXT マネージャーで顔情報を登録するには、顔画像ファイルが必要です。予めご用意ください。
また、NEXT マネージャーで顔情報を顔画像ファイルで登録するには、NEXT クライアント(無料版)に「顔認証ランタイム」のインストールが必要になります。詳細は、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。
- ・NEXT クライアントでユーザー自身が顔情報を登録する
ユーザー自身が NEXT クライアントで顔情報を登録します。
ユーザー自身が NEXT クライアントで顔情報を登録するには、以下の設定がされている必要があります。
 - ・クライアント設定で「顔認証」がオンである。
 - ・クライアント設定で「顔情報の登録を許可する」がオンである。また、すでに顔情報が登録されている状態で、別の顔情報をユーザー自身が登録するには、さらに以下の設定がされている必要があります。
 - ・クライアント設定で「顔情報の再登録を許可する」がオンである。

下表にそれぞれの登録方法の分類を記します。

項目	方法	NEXT マネージャーで登録	NEXT クライアントで登録
管理者による登録を想定		○	
利用者による登録を想定			○
顔画像ファイルを利用		○	
Web カメラを利用			○
顔認証ランタイムを利用		○	○
ポリシー設定の許可が必要			○
マニュアル		ARCACLAVIS NEXT 無料版ガイド 「顔情報の登録」	ARCACLAVIS NEXT 無料版ガイド 「6.2. 顔情報登録」

顔情報の登録方法について本ガイドでは、NEXT マネージャーで管理者がユーザーの顔画像ファイルを用いて顔情報を登録する方法について説明します。NEXT クライアントで顔情報を登録する方法については、「6.2. 顔情報登録」を参照してください。

顔情報の登録

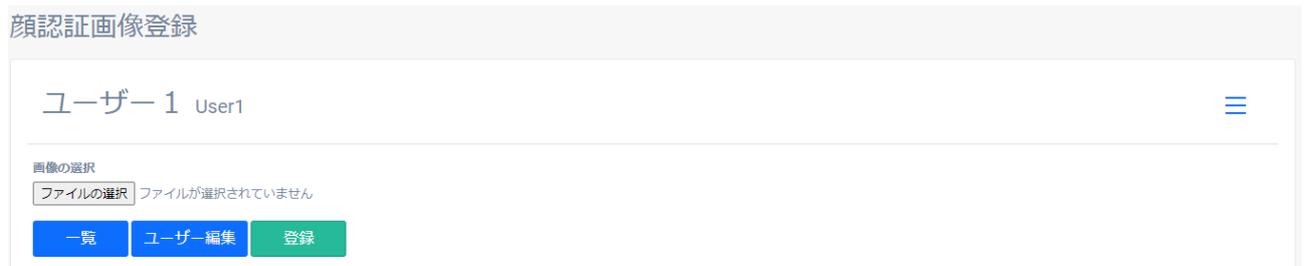
登録する顔画像ファイルの「良い例」「向かない例」については、「6.2. 顔情報登録」を参照してください。

NEXT ユーザーに顔情報を登録するには、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. 顔情報を登録する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<顔認証マスタ管理>ボタンをクリックしてください。



4. <ファイルを選択>ボタンをクリックしてください。

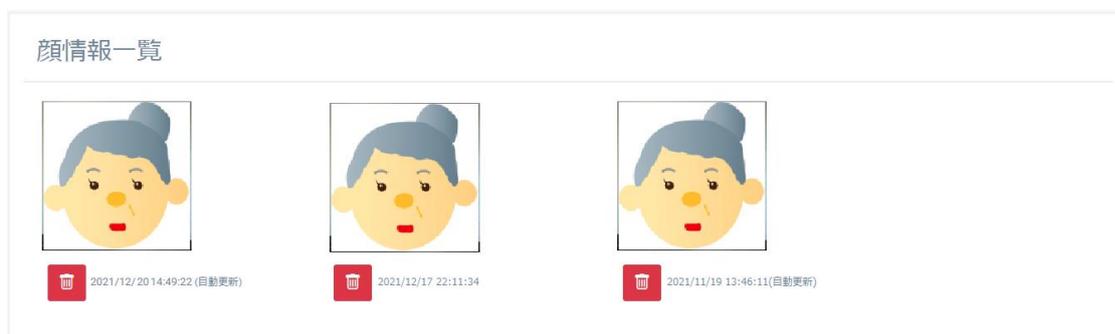


5. Web ブラウザの「ファイルを選択」ダイアログが表示されますので、NEXT ユーザーの利用者の顔画像ファイルを選択します。

顔画像ファイルに利用できる形式などは以下の通りです。

項目	説明
ファイル形式	BMP、JPG、PNG
解像度（推奨）	640×480pixel 目と目の間隔が 120pixel 以上あるもの

6. <登録>ボタンをクリックして保存します。
7. 登録されると「顔情報一覧」に登録した顔情報の顔画像ファイルのサムネイルが表示されます。

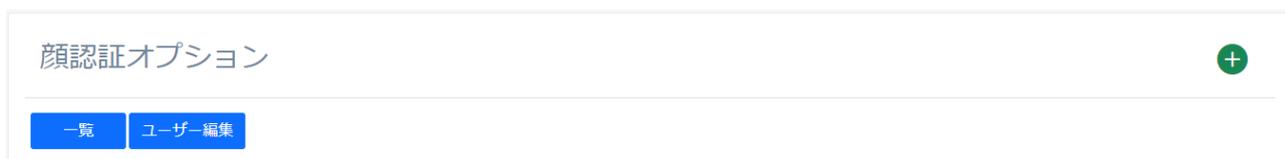


8. 複数枚の登録を行う場合は、手順 4～6 を繰り返し行います。

顔認証のオプションの設定

顔認証マスタ管理では、顔認証に関するオプションの設定が行えます。
顔認証オプションの設定状態により、表示が異なります。

- ・顔認証オプションが未設定（初期表示）



- ・顔認証オプションが未設定（<オプション追加>ボタンクリック後）



- ・顔認証オプションが設定済み



項目	説明
照合精度 (必須)	<p>顔の認証しやすさを設定します。高くすると、他人受入率を下げることはできますが本人拒否率が上がります。低くすると、本人拒否率は下がりますが他人受入率が上がります。</p> <p>設定は、以下を参考に行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い <p>使用するクライアント端末、カメラ、明るさ、カメラとの距離など多くの条件が顔情報を登録した時と同じ環境で認証可能な設定です。多くの条件が異なる場合は、認証がしにくい場合があります。</p> ・やや高い <p>「高い」と「中」の中間の設定です。</p> ・中 <p>登録時と異なるクライアント端末、カメラ、明るさでも認証が可能な設定です。屋内/社内でするユーザーに適しています。</p> ・やや低い <p>「中」と「低い」の中間の設定です。</p> ・低い <p>使用するクライアント端末、カメラ、明るさ、カメラとの距離など多くの条件が顔情報を登録した時と異なる環境で認証可能な設定です。屋内/屋外や社内/社外など異なる場所でクライアント端末を使用するユーザーに適しています。</p> <p>なお、「照合精度」の設定はクライアント設定でも設定することが可能です。クライアント設定より、ここでの設定が優先されます。クライアント設定については、「5.4. クライアント設定」を参照してください。</p> <p>初期値：中</p>
マスクを使用する (必須)	<p>「オン」にすると、マスクを着用している状態でも顔認証を行えます。</p> <p>なお、「マスクを使用する」の設定はクライアント設定でも設定することが可能です。クライアント設定より、ここでの設定が優先されます。クライアント設定については、「5.4. クライアント設定」を参照してください。</p> <p>初期値：オン</p>

顔認証のオプションを設定する場合は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. 編集する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<顔認証マスター管理>ボタンをクリックしてください。
4. 顔認証オプションの設定が未設定の場合、タイトルの右側にある<オプション追加>ボタンをクリックしてください。
5. 各項目を設定してください。
6. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

設定済みの顔認証のオプションを削除する場合は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. 編集する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<顔認証マスター管理>ボタンをクリックしてください。
4. <削除>ボタンをクリックしてください。
5. 削除ダイアログの<削除>ボタンをクリックすることで、設定を削除します。

顔情報の削除

NEXT ユーザーの顔情報を削除するには、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. 顔情報を削除する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<顔認証マスタ管理>ボタンをクリックしてください。



4. 「顔情報一覧」に登録されている顔情報の顔画像ファイルのサムネイルから、削除する顔情報のサムネイルの<ゴミ箱>ボタンをクリックします。



5. 削除ダイアログの<削除>ボタンをクリックすることで、削除が完了します。



6. 複数枚の削除を行う場合は、手順 4～5 を繰り返し行います。

顔情報の自動更新

ユーザーによる顔情報の登録により顔認証を使用することができますが、顔情報の経年劣化に伴って顔照合が成功しづらい状況になる可能性があります。

その対策として NEXT では、ユーザーによる顔情報の登録とは別に、顔認証に成功した顔情報を定期的に自動更新する機能があります。

顔情報は各 NEXT ユーザーごとに 7 件まで登録が可能となっており、ユーザーによる最大登録件数は 5 件、自動更新による最大登録件数は 2 件となります。

自動更新による登録件数が 2 件を超えた場合は、最も古い自動更新用の顔情報を削除して追加されます。

- Info**
- ・自動更新用に登録されている顔情報は、顔認証マスタ管理で確認できます。
(日付の後ろに「(自動更新)」と記載がある顔情報が、自動更新用に登録された顔情報となります)
 - ・追加された顔情報は登録日時の降順で表示されます。

顔情報一覧



2021/12/20 14:49:22 (自動更新)



2021/12/17 22:11:34



2021/11/19 13:46:1 (自動更新)

顔情報の自動更新を行う条件は、以下となります。

- ・クライアント設定で顔認証の「定期的に顔情報を自動更新する」の項目がオンであること

The screenshot shows the '利用する認証方式' (Authentication Methods Used) settings page. The '定期的に顔情報を自動更新する' (Automatically update face information periodically) option is highlighted with a red box. Other options include ICカード認証, 顔認証, and various password authentication methods.

項目	状態
ICカード認証	オン
ICカードの登録を許可する	オン
ICカードの再登録を許可する	オン
顔認証	オン
顔照合時に照合画面を表示する	オン
照合精度	中
顔認証オプション	標準
マスクを使用する	オン
顔情報の登録を許可する	オン
顔情報の再登録を許可する	オン
定期的に顔情報を自動更新する	オン
NEXT管理者パスワード認証	オン
管理者パスワード
確認用管理者パスワード
NEXT緊急パスワード認証	オフ
ワンタイムパスワード認証	オン
Windows標準認証	オン

- ・顔認証に成功すること
- ・初回登録、または前回の自動更新を行ってから一定期間経過していること

5.6.6. NEXT 緊急パスワードの発行

NEXT 認証時に IC カードや顔情報の代わりに使用できる有効期限付きの NEXT 緊急パスワードの発行を行います。

IC カードを忘れた場合、出先でカメラが壊れた場合などに NEXT ユーザーID と NEXT 緊急パスワードの入力による認証を行うことにより、NEXT クライアント(無料版)のアンインストールなどを行うことなくコンピューターを利用できます。

NEXT 緊急パスワードは NEXT ユーザーに対して発行するため、NEXT ユーザーが登録されている必要があります。

NEXT ユーザーがロックアウト状態の場合、NEXT 緊急パスワードを利用してサインインできません。先に管理者により、ロックアウトを解除してください。

NEXT 緊急パスワードには有効期限があります。有効期限により、ユーザーが NEXT 緊急パスワードを使用できる期間を設定できます。有効期限は NEXT 緊急パスワードを発行する NEXT ユーザーのアカウントの有効期限を超えて設定することはできません。NEXT ユーザーのアカウントの有効期限を超えて設定できない制御は、NEXT 緊急パスワードを発行するときの NEXT ユーザーのアカウントの状態によりますので、NEXT 緊急パスワード発行後に、NEXT ユーザーのアカウントの有効期限を変更した場合は制御されません。

NEXT 緊急パスワードの発行は、NEXT マネージャーを使用して発行します。

NEXT 緊急パスワードの発行は、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. NEXT 緊急パスワードを発行する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<NEXT 緊急パスワード発行>ボタンをクリックしてください。

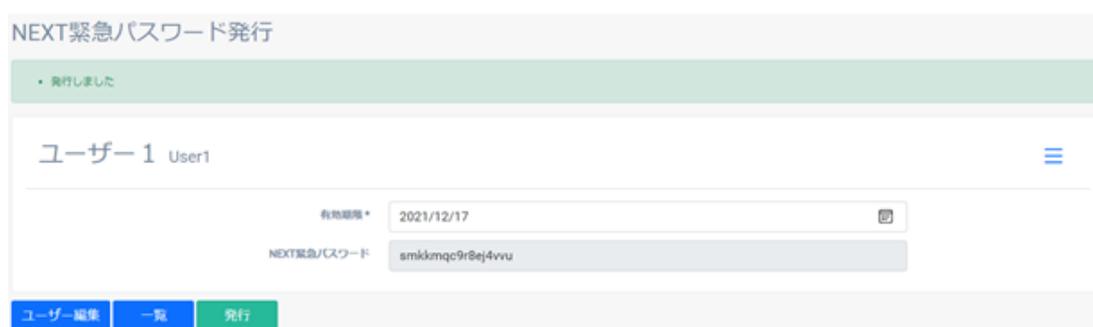


4. NEXT 緊急パスワードを発行する画面が表示されます。



5. 「有効期限」をキーボードで直接入力、または[カレンダー]アイコンをクリックして日付の選択を行い、<発行>ボタンをクリックします。

6. NEXT 緊急パスワードが発行されます。



5.6.7. ワンタイムパスワード

NEXT ユーザーが利用するワンタイムパスワードシークレットを発行することができます。

ワンタイムパスワードシークレットは発行後に QR コードで表示されます。

表示されたワンタイムパスワードシークレットの QR コードをスマートフォンの Authenticator アプリで読み取ることにより NEXT ユーザーの登録が行えます。以降は、スマートフォンの Authenticator アプリにワンタイムパスワード認証で使用するワンタイムパスワードが表示されるようになります。

ワンタイムパスワードの有効時間は 30 秒となるため、ご利用のコンピューターとスマートフォンの時間がずれにくい環境での利用が前提となります。

ワンタイムパスワードは、6 桁のパスワードで 30 秒ごとに更新されます。

ワンタイムパスワードシークレットの発行方法は、NEXT マネージャーで発行する方法と、NEXT クライアントで発行する方法があります。

・NEXT マネージャーの管理者ポータルで管理者がユーザーのワンタイムパスワードシークレットを発行する

管理者が NEXT マネージャーの管理者ポータルでワンタイムパスワードシークレットを発行します。

ワンタイムパスワードシークレットを発行した後、スマートフォンの Authenticator アプリで QR コードを読み取ります。

すでにワンタイムパスワードシークレットが発行されている場合は、再登録用の QR コードが表示されます。

・NEXT マネージャーのユーザーポータルでユーザー自身がワンタイムパスワードシークレットを発行する
ユーザーが NEXT マネージャーのユーザーポータルでワンタイムパスワードシークレットを発行します。

ワンタイムパスワードシークレットを発行した後、スマートフォンの Authenticator アプリで QR コードを読み取ります。

すでにワンタイムパスワードシークレットが発行されている場合は、再登録用の QR コードが表示されます。

・NEXT クライアントでユーザー自身がワンタイムパスワードシークレットを発行する

ユーザー自身が NEXT クライアントでワンタイムパスワードシークレットを発行します。

ユーザー自身が NEXT クライアントでワンタイムパスワードシークレットを発行するには、以下の設定がされている必要があります。

・クライアント設定で「ワンタイムパスワード認証」がオンである。

・ユーザー自身のワンタイムパスワードシークレットが未登録の状態である。

すでにワンタイムパスワードシークレットが発行されている場合は、再登録用の QR コードが表示されないため、ワンタイムパスワードシークレットの再登録を行うことができません。

ワンタイムパスワードシークレットの再登録を行う場合は、NEXT マネージャーにサインインしてワンタイムパスワードシークレットのリセットを行い、新しいワンタイムパスワードシークレットを発行し、その QR コードを読み取る手順が必要になります。

下表にそれぞれの発行方法の分類を記します。

項目	方法	NEXT マネージャーの 管理者ポータルで発行	NEXT マネージャーの ユーザーポータルで発行	NEXT クライアントで 発行
管理者による発行とスマートフォンへの登録を想定		○		
利用者による発行とスマートフォンへの登録を想定			○	○
クライアント設定による設定が必要				○
マニュアル		ARCACLAVIS NEXT 無料版ガイド 「ワンタイムパスワードシークレットの発行」	ARCACLAVIS NEXT 無料版ガイド 「8.4. ワンタイムパスワードシークレットの発行」	ARCACLAVIS NEXT 無料版ガイド 「6.3. ワンタイムパスワード認証の情報登録」

ここでは、NEXT マネージャーの管理者ポータルで管理者がユーザーのワンタイムパスワードシークレットを発行し、ユーザーのスマートフォンに QR コードで表示されたシークレットコードを登録する方法について説明します。

NEXT マネージャーのユーザーポータルでワンタイムパスワードシークレットを発行する方法については「8.4. ワンタイムパスワードシークレットの発行」、NEXT クライアントでワンタイムパスワードシークレットを発行する方法については、「6.3. ワンタイムパスワード認証の情報登録」を参照してください。

対応しているスマートフォンの Authenticator アプリ

ワンタイムパスワードを表示する Authenticator アプリは、ARCACLAVIS NEXT 製品としては提供していません。

ご利用のスマートフォンで「App Store」や「Play Store」から Authenticator アプリをダウンロードし、インストールしてください。

動作確認しているスマートフォンの Authenticator アプリは以下のとおりです。

Authenticator アプリ名
Google Authenticator
Microsoft Authenticator

ワンタイムパスワードシークレットの発行

NEXT ユーザーにワンタイムパスワードシークレットを発行するには、以下の手順で行います。

Info ワンタイムパスワードを設定する場合は、あらかじめスマートフォンに Authenticator アプリがインストールされている必要があります。

- ・ Authenticator アプリのダウンロード
「App Store」や「Play Store」からダウンロードしてください。
- ・ 動作確認している Authenticator アプリ
「Google Authenticator」「Microsoft Authenticator」

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. ワンタイムパスワードシークレットを発行する NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<ワンタイムパスワード>ボタンをクリックしてください。



4. ワンタイムパスワード設定画面が表示されます。<発行>ボタンをクリックしてください。



5. <確認しました>にチェックを入れ、<発行>ボタンをクリックしてください。

【重要】 ×

ワンタイムパスワードシークレットを発行します。
発行後に表示されたQRコードをAuthenticatorで読み取ってワンタイムパスワードシークレットを登録してください。

確認しました **発行** 閉じる

6. ワンタイムパスワードシークレットが発行され、QRコードで表示されます。

ワンタイムパスワード設定

- ワンタイムパスワードシークレットを発行しました

user0 user0 



スマートフォンのAuthenticatorでQRコードを読み込んでください
Windowsサインイン時にQRコード画面の再表示が必要な場合は、シークレットをリセットしてください

[一覧](#) [ユーザー編集](#) [リセット](#)

スマートフォンの Authenticator アプリへの登録

通常、スマートフォンの Authenticator アプリへの登録は利用者が行いますが、管理者が NEXT マネージャーから登録することもできます。

管理者が利用者のスマートフォンの Authenticator アプリにワンタイムパスワードシークレットを登録するには、以下の手順で行います。

ここでは、Google Authenticator アプリに登録する流れを例示します。

Authenticator アプリのバージョンによっては操作、画面、ボタンなどが若干異なることがあります。予めご了承ください。

1. 「ワンタイムパスワードシークレットの発行」の手順に従ってワンタイムパスワードシークレットを発行してください。
2. スマートフォンの Google Authenticator アプリを起動してください。
3. 画面右下に表示されている<+>ボタンをタップしてください。



4. [QR コードをスキャン]をクリックしてください。



5. 表示されている QR コードをスマートフォンの Google Authenticator アプリで読み取ってください。
 6. ワンタイムパスワードシークレットを発行した NEXT ユーザーが Google Authenticator アプリに登録されます。



No	項目	補足
①	ワンタイムパスワードシークレットを発行した NEXT ユーザー名	ワンタイムパスワード設定を行った NEXT ユーザー名が表示されます。 ARCACLAVIS NEXT:[NEXT ユーザー名]
②	ワンタイムパスワード	ワンタイムパスワード設定で使用する 6 桁のワンタイムパスワードです。 ワンタイムパスワードは 30 秒ごとに自動で更新されます。
③	30 秒タイマー	ワンタイムパスワードが更新されるタイミングを示すタイマーです。 ●が全て表示されていると残り 30 秒となっていて、●が全て消えるタイミングでワンタイムパスワードが更新されます。

ワンタイムパスワードシークレットのリセット

ご使用のスマートフォンを変更する場合、ワンタイムパスワードシークレットをリセットし、新しいスマートフォンの Authenticator アプリで再度 NEXT ユーザーを登録する必要があります。

NEXT ユーザーに登録されているワンタイムパスワードシークレットをリセットするには、以下の手順で行います。

1. NEXT マネージャーの管理者ポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。
3. ワンタイムパスワードシークレットをリセットする NEXT ユーザーの左の<詳細>ボタンの右のプルダウンメニューをクリックし、<ワンタイムパスワード>ボタンをクリックしてください。



4. <リセット>ボタンをクリックしてください。



5. <確認しました>にチェックを入れて<リセット>ボタンをクリックしてください。



6. ワンタイムパスワードシークレットがリセットされます。

ワンタイムパスワード設定

- ワンタイムパスワードシークレットをリセットしました

user0 user0 

ワンタイムパスワードシークレットが登録されていません

[一覧](#) [ユーザー編集](#) [発行](#)

Info ワンタイムパスワードシークレットをリセットした場合は、スマートフォンの Authenticator アプリに登録した NEXT ユーザーの削除も合わせて行ってください。削除する手順については、スマートフォンにインストールされている Authenticator アプリのヘルプなどを参照してください。

5.7 ログ管理

ログ管理の詳細については、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」の「11. ログ管理」を参照してください。

6. 認証情報を登録する

NEXT 認証に必要な認証情報は、NEXT マネージャーから登録を行うことができますが、NEXT マネージャーのクライアント設定により NEXT クライアントから登録を行うこともできます。これにより、大規模環境での導入や既にユーザーに配布済みの IC カードを利用する環境でも、簡単に ARCACLAVIS NEXT システムを導入できます。

NEXT クライアントで認証情報を登録するには、以下の条件を満たす必要があります。

- ・クライアント設定で「IC カード認証」、「顔認証」、「ワンタイムパスワード認証」がオンになっている
- ・クライアント設定で「IC カード認証」、「顔認証」の「登録を許可する」または「再登録を許可する」、「ワンタイムパスワード認証」がオンになっている
- ・認証情報を登録する NEXT ユーザーが有効期間含め、有効状態である
- ・認証情報を登録する NEXT ユーザーは、NEXT サーバーに対しての認証に成功する

なお、既に登録済みの IC カードの場合、同じ IC カードを登録することはできません。別の IC カードを用意するか、登録済みの IC カードを削除する必要があります。

また、既にワンタイムパスワードシークレットが発行されている場合は、ワンタイムパスワードシークレットを発行することはできません。NEXT マネージャーの管理者ポータル、またはユーザーポータルでワンタイムパスワードシークレットのリセットを行う必要があります。

ご利用のスマートフォンを変更する場合などワンタイムパスワードシークレットの再発行が必要な場合は、ワンタイムパスワードシークレットのリセット、およびワンタイムパスワードシークレットの発行を行い、スマートフォンの Authenticator アプリへ再登録する必要があります。

ワンタイムパスワードシークレットの発行については、「6.3. ワンタイムパスワード認証の情報登録」を参照してください。

ワンタイムパスワードシークレットのリセット、およびスマートフォンの Authenticator アプリへの登録については、「5.6.7. ワンタイムパスワード」を参照してください。

6.1 IC カード登録

ここでは、IC カードを使って Windows へ自動サインインする場合の「7.2.1. IC カードを利用したサインイン認証」のパターン 1 の設定で、ユーザーを選択し、IC カードを登録して、そのままサインインする流れを例示します。

1. Windows を起動します

Windows 起動時に以下の初期画面が表示されます。

[IC カードを登録する]をクリックします。



Info 「IC カードを登録する」が表示されない場合は、NEXT マネージャーのクライアント設定でユーザーによる登録が許可されていません。クライアント設定をご確認ください。

2. 登録する IC カードのセット、IC カードを登録する NEXT ユーザーID、NEXT パスワードを入力します
登録する IC カードを、IC カードリーダー/ライターに IC カードをセットします。
IC カードが検出されると、「IC カード：検出済み」と表示されます。
登録する「NEXT ユーザーID」、「NEXT パスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



3. Windows へのサインインが完了します
NEXT 認証が成功し、IC カード登録が完了すると、そのまま Windows サインインが行われ、Windows のデスクトップが表示されます。
Windows アカウントは、ユーザー情報に設定されている Windows アカウント設定を利用して自動サインインします。

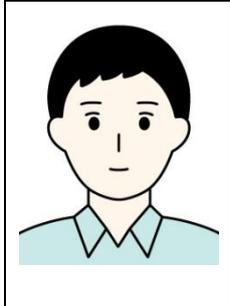


Info NEXT マネージャーのクライアント設定で「Windows に自動サインインする」がオフの場合は、Windows 認証後に、Windows のデスクトップが表示されます。

6.2 顔情報登録

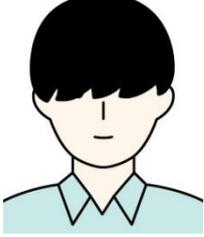
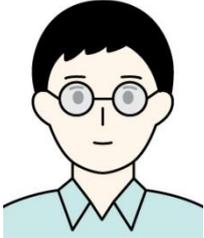
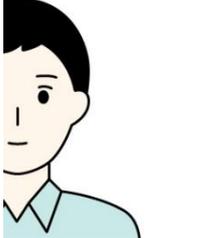
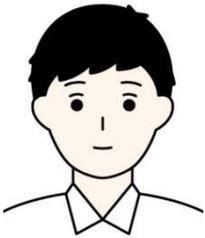
顔情報登録時に撮影する顔画像は、以下を参考にしてください。

➤ 良い顔画像の例



➤ 顔情報登録時に向かない顔画像の例

顔が揺れている	影がかかっている	逆光	白飛び	顔を傾けている (仰ぎ)
顔を傾けている (俯き)	顔を傾けている (横向き)	サングラス着用	マスク着用 ※	帽子着用

				
マフラー着用	髪が目にかかっている	目、耳、口などの顔の一部を隠している	まばたき・目を閉じている	大きく口を開いている
				
メガネの角度で目の位置が不明瞭 1	メガネの角度で目の位置が不明瞭 2	顔の一部しか写っていない	複数人の写り込み	ぼやけている
				
カメラの解像度が不十分	写真でなりすます	撮影から数年経過している		

※顔情報登録時はマスク着用しないでください。顔認証時はマスク着用での顔認証は可能です。

顔情報登録時は、クライアント設定で「照合画面を表示する」の設定がオン/オフに関わらず、必ず照合画面が表示されます。

照合画面のデザインは、状態によって変わります。

以下に照合画面のデザイン、および各項目について説明します。



No	項目	補足
①	カメラ切り替えボタン	2つ以上カメラが接続されている場合、別のカメラに切り替わります。
②	カメラ回転ボタン	キャプチャ画像が90度ずつ回転します。
③	閉じるボタン	照合画面を閉じます。
④	目のガイド	顔登録が成功しやすくなる目安として表示している目のガイドです。2つの丸の中に両目が映るように調整してください。
⑤	ガイド	顔登録が成功しやすくなる目安として表示しているガイドです。ガイドの中に顔全体が映るように調整してください。
⑥	キャプチャ画像	カメラからの画像が表示されます。
⑦	撮影ボタン	カメラからの画像を使用して顔検出が開始されます。
⑧	カメラ名	「カメラ切り替え」ボタンを押下時に使用されているカメラ名が表示されます。 ※カメラ名は1秒でフェードアウトします。
⑨	撮影キャンセルボタン	顔検出を中断します。
⑩	メッセージ	顔登録時のメッセージが表示されます。
⑪	登録ボタン	撮影した顔画像を使用して顔登録を行います。
⑫	キャンセルボタン	撮影した顔画像を破棄して顔登録を中断します。
⑬	エラーメッセージ	顔登録時のエラーメッセージが表示されます。
⑭	登録マーカー	顔情報登録中に表示されます。

ここでは、顔認証を使って Windows へ自動サインインする場合の「7.2.2. 顔情報を利用したサインイン認証」のパターン1の設定で、ユーザーを選択し、顔情報を登録して、そのままサインインする流れを例示します。

1. Windows を起動します

Windows 起動時に以下の初期画面が表示されます。

[顔情報を登録する]をクリックします。



Info 「顔情報を登録する」が表示されない場合は、NEXT マネージャーのクライアント設定でユーザーによる登録が許可されていません。クライアント設定をご確認ください。

2. 顔情報を登録する NEXT ユーザーID、NEXT パスワードを入力します

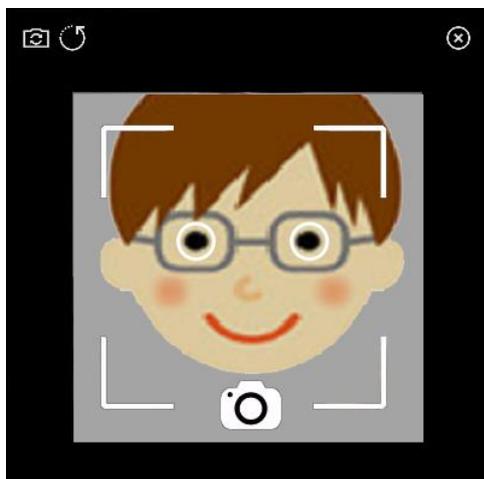
顔情報を登録する「NEXT ユーザーID」、「NEXT パスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



3. <撮影>ボタンをクリックします

照合画面が表示された後にカメラが起動しますので、<撮影>ボタンをクリックします。

顔情報登録時は、「マスクを使用する」の設定に関わらず、マスク非着用の状態で行ってください。



Info カメラが複数ある場合は、<カメラ切り替え>ボタンを押下して顔情報登録で使いたいカメラに切り替えてください。インカメラ、アウトカメラがある場合も、顔情報登録で使いたいカメラに切り替えてください。
顔認証、または顔情報登録で最後に使用したカメラを記憶して、次回以降は記憶したカメラを使用します。

4. カメラに顔を向けて顔検出を行います

顔検出を行いますので、カメラに顔を向けてください。



Info <撮影キャンセル>ボタンをクリックすると、顔検出を中断して手順3へ戻ります。

5. <登録>ボタンをクリックして顔情報を登録します
顔検出が行われたため、<登録>ボタンをクリックします。



Info <キャンセル>ボタンをクリックすると、検出した顔情報を破棄して手順3へ戻ります。

Info 顔情報の登録に失敗した場合、「顔認証データの生成に失敗しました」とエラーが表示されます。その後、照合画面が終了して「顔の検出ができませんでした」とエラーが表示されます。
手順2から再度顔登録を行ってください。

6. Windowsへのサインインが完了します

NEXT 認証が成功し、顔情報登録が完了すると、そのままWindowsサインインが行われ、Windowsのデスクトップが表示されます。

Windowsアカウントは、ユーザー情報に設定されているWindowsアカウント設定を利用して自動サインインします。



Info NEXT マネージャーのクライアント設定で「Windowsに自動サインインする」がオフの場合は、Windows認証後に、Windowsのデスクトップが表示されます。

6.3 ワンタイムパスワード認証の情報登録

ここでは、ワンタイムパスワードを使って Windows へ自動サインインする場合の「7.2.3. スマートフォンの Authenticator アプリを利用したサインイン認証」のパターン 1 の設定で、ユーザーを選択し、ワンタイムパスワードシークレットを発行して、そのままサインインする流れを例示します。

1. Windows を起動します

Windows 起動時に以下の初期画面が表示されます。

[はじめてワンタイムパスワードを利用する方はこちら]をクリックします。



The image shows the Windows login screen for a user named 'user1'. At the top, there is a user icon and the name 'user1'. Below that, the text reads 'NEXTアカウントとワンタイムパスワードを入力してください'. There are four input fields: 'NEXTユーザーID', 'NEXTパスワード', and 'ワンタイムパスワード' (with a right arrow icon). A red rectangular box highlights the text 'はじめてワンタイムパスワードを利用する方はこちら' located below the 'ワンタイムパスワード' field. At the bottom, there is a 'サインイン オプション' button.

2. ワンタイムパスワードシークレットを発行する NEXT ユーザーID、NEXT パスワードを入力します。ワンタイムパスワードシークレットを発行する「NEXT ユーザーID」、「NEXT パスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



The image shows the same Windows login screen for 'user1'. A red rectangular box highlights the 'NEXTユーザーID' and 'NEXTパスワード' input fields. The 'NEXTパスワード' field has a right arrow icon. Below the input fields, there is a 'キャンセル' button and a 'サインイン オプション' button.

3. ワンタイムパスワードの認証情報を登録するための QR コードを表示します

ワンタイムパスワードシークレットが発行され、ワンタイムパスワード認証情報を登録するための QR コードが表示されます。

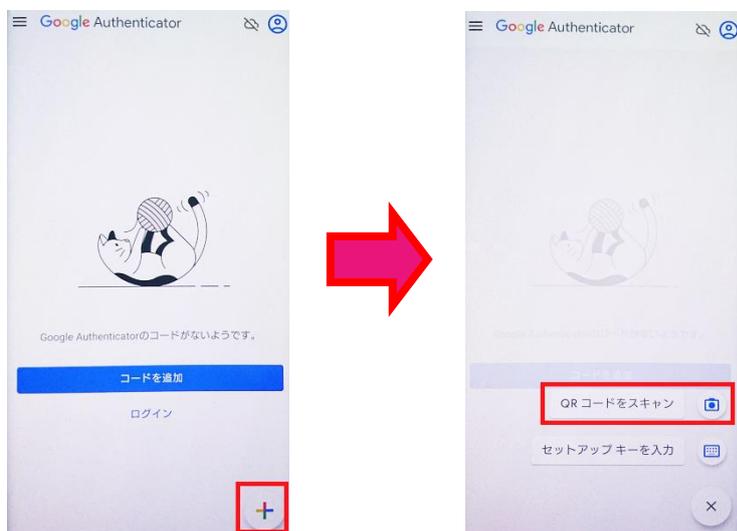


4. スマートフォンの Authenticator アプリを起動します

スマートフォンの Authenticator アプリを起動してください。

5. スマートフォンの Authenticator アプリで QR コードを読み取ります

スマートフォンの Authenticator アプリの画面右下に表示されている<+>ボタンをタップして、[QR コードをスキャン]をクリックし、ワンタイムパスワード認証情報を登録するための QR コードを読み取ってください。



6. スマートフォンの Authenticator アプリにワンタイムパスワードの認証情報が登録されます
スマートフォンの Authenticator アプリに NEXT ユーザーのワンタイムパスワード認証の情報が登録されます。



7. NEXT クライアントのワンタイムパスワード認証情報を登録する QR コードが表示されている画面の右上の<x>ボタンをクリックして QR コード画面を閉じます
ワンタイムパスワード認証情報を登録する QR コード画面で<x>ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。
スマートフォンの Authenticator アプリで QR コードを読み込み、NEXT ユーザーの登録が完了したら<はい>ボタンをクリックして確認画面を閉じてください。





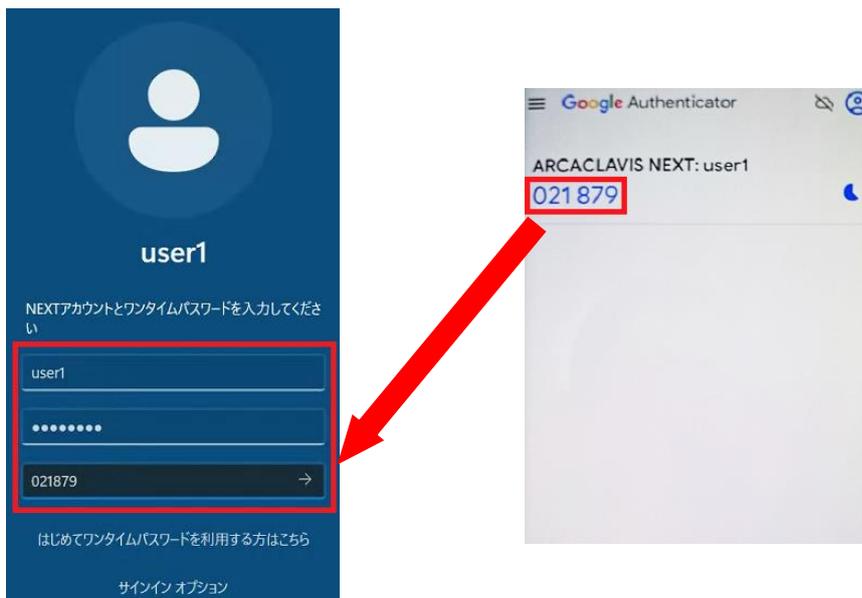
確認画面を閉じると、再度 QR コードを表示させることはできません。

スマートフォンの Authenticator アプリへ NEXT ユーザーの登録を行わず確認画面を閉じた場合は、ユーザーポータルでワンタイムパスワード画面に表示されている QR コードを使用して Authenticator の登録を行うか、ユーザーポータルでワンタイムパスワードシークレットをリセットしてから再度 NEXT クライアントでワンタイムパスワード認証の情報登録を行ってください。

ワンタイムパスワードシークレットのリセットについては、「ワンタイムパスワードシークレットのリセット」を参照してください。

8. NEXT アカウントとワンタイムパスワードを入力します

ワンタイムパスワード認証でサインインする「NEXT ユーザーID」、「NEXT パスワード」、スマートフォンの Authenticator アプリに表示されている「ワンタイムパスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



9. Windows へのサインインが完了します

NEXT 認証が成功し、ワンタイムパスワード認証の情報登録が完了すると、そのまま Windows サインインが行われ、Windows のデスクトップが表示されます。

Windows アカウントは、ユーザー情報に設定されている Windows アカウント設定を利用して自動サインインします。



Info NEXT マネージャーのクライアント設定で「Windows に自動サインインする」がオフの場合は、Windows 認証後に、Windows のデスクトップが表示されます。

6.4 エラーメッセージ

IC カード登録、顔情報登録、ワンタイムパスワードシークレット発行時のエラーメッセージについては、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド」の「4.4. エラーメッセージ」を参照してください。

7. 多要素認証をする

7.1 NEXT Signin 機能の概要

情報の入り口となるクライアントコンピューターを使用するユーザーの「本人認証」を強化することは、ローカルやネットワーク上のデータを保護することに繋がります。

この「本人認証の強化」を Windows へのサインイン時に適用することができるのが ARCACLAVIS NEXT の Signin 機能です。

Windows へのサインイン認証はコンピューターの起動後最初に行われる認証であり、また、ユーザーが初回のサインイン後に行うロック解除も、ローカルやネットワーク上のデータを保護するための「本人認証」です。NEXT Signin 機能では、この「本人認証」を認証方式や認証で利用する要素を組み合わせ設定、選択していただき、「本人認証の強化」を行います。



NEXT クライアントは、Windows の資格情報プロバイダー (Credential Provider) を利用するソフトウェアです。資格情報プロバイダーは Windows の OS が標準で提供するサインイン機能を拡張するために提供されている機能です。ユーザーの認証の方法として、IC カードや生体情報を利用するなどのカスタマイズを可能にしています。他社製品で同様に資格情報プロバイダーを利用しているアプリケーションは、NEXT クライアント(無料版)と同じ環境にインストールして使用できない場合があります。ご注意ください。

7.2 サインイン認証

NEXT クライアントへのサインイン時に表示される画面、操作方法について説明します。NEXT クライアントのサインイン時の画面や認証手段は、NEXT マネージャーのユーザー情報の設定、クライアント設定により変わります。

7.2.1. IC カードを利用したサインイン認証

NEXT の IC カード認証機能がインストールされている PC では、Windows 起動時に以下のような初期画面が表示されます。この NEXT によるロックによって、不正なユーザーによる利用者 PC への Windows サインインを制御しています。



サインイン画面とサインイン方法は、NEXT マネージャーのユーザー情報の設定、クライアント設定により変わります。

クライアント設定			サインイン時に入力するもの	サインイン画面の参照先
NEXT パスワードを入力する	Windows ユーザーIDを自動入力する	Windows に自動サインインする		
オン	オンまたはオフ ※「Windows に自動サインイン」の設定を優先するため、いずれの設定でも可	オン	<ul style="list-style-type: none"> ・ IC カード ・ NEXT パスワード 	パターン 1
オン	オン	オフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ IC カード ・ NEXT パスワード ・ Windows パスワード ※ユーザー情報に「Windows アカウント」の設定が 1 つも無い場合は、Windows ユーザーID も入力する必要があります。	パターン 2
オン	オフ	オフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ IC カード ・ NEXT パスワード ・ Windows ユーザーID ・ Windows パスワード 	パターン 3
オフ	オンまたはオフ ※「Windows に自動サインイン」の設定を優先するため、いずれの設定でも可	オン	<ul style="list-style-type: none"> ・ IC カード 	パターン 4
オフ	オン	オフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ IC カード ・ Windows パスワード ※ユーザー情報に「Windows アカウント」の設定が 1 つも無い場合は、Windows ユーザーID も入力する必要があります。	パターン 5
オフ	オフ	オフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ IC カード ・ Windows ユーザーID ・ Windows パスワード 	パターン 6

サインイン画面のパターンは以下のようになります。

サインイン認証の画面の「ユーザーを選択」は左下のユーザー一覧からユーザーを選択している場合を、「他のユーザーを選択」はドメイン環境で表示される「他のユーザー」を選択した場合の、それぞれのサインイン認証の画面の成功時の遷移を表しています。

パターン	サインイン認証の画面	
パターン 1	ユーザーを選択	
	他のユーザーを選択	
パターン 2	ユーザーを選択	
	他のユーザーを選択	

パターン		サインイン認証の画面		
パターン 3	ユーザーを選択			
	他のユーザーを選択			
パターン 4	ユーザーを選択			
	他のユーザーを選択			
パターン 5	ユーザーを選択			

パターン	サインイン認証の画面			
	他のユーザーを選択			
パターン 6	ユーザーを選択			
	他のユーザーを選択			

ICカードを使って Windows へサインインするには、以下の操作を行います。

ここでは、パターン 5 の設定で、ユーザーを選択し、ICカードと Windows パスワード入力でサインインする流れを例示します。

1. Windows を起動します

Windows 起動時に以下の初期画面が表示されます。



Info ICカード認証 (ICカードで認証します) 以外の表示になっている場合は、「サインイン オプション」で「ICカード認証」に切り替えてください。
詳細は、「7.5. 認証方式を切り替えてサインイン、ロック解除」を参照してください。

Info 表示される「サインイン オプション」は管理者の設定によります。「ICカード認証」を利用してサインイン、画面ロックの解除を行いたい場合は、認証方式として「ICカード認証」を有効化する必要があります。

2. ICカードリーダー/ライターにICカードをセットします

上記画面が表示されている状態で、ICカードリーダー/ライターにICカードをセットします。



3. Windows へサインインします

Windows サインインの「パスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



Info 「パスワード」を入力するエリアの「目のアイコン」をクリックしている間は、入力したパスワードを表示することができます。ご注意の上でご利用ください。

4. Windows へのサインインが完了します

Windows のデスクトップが表示されます。



Info Windows 認証では、サインイン先を変更することができます。
設定方法は、「7.4. ユーザーを切り替えてサインイン」を参照してください。

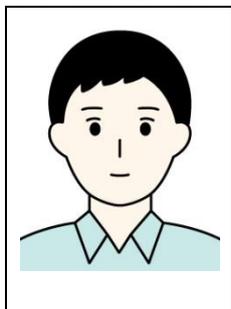


「NEXT パスワードを入力する」が無効でかつ IC カードを IC カードリーダー/ライターにセットした状態で PC を起動すると、セーフモードになる場合があります。
起動時にセーフモードとなった場合、少し時間をおいてから IC カードを IC カードリーダー/ライターにセットし直すと IC カード認証に成功します。

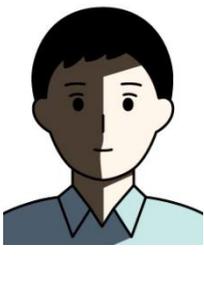
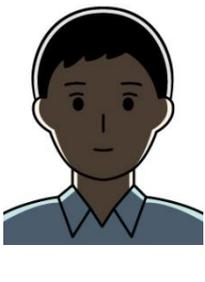
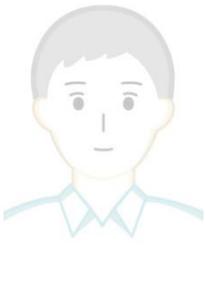
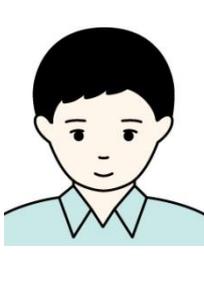
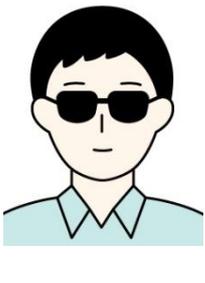
7.2.2. 顔情報を利用したサインイン認証

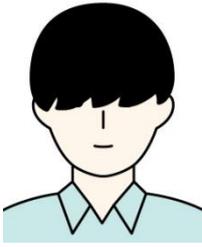
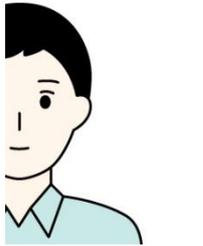
顔認証時に撮影される顔画像は、以下を参考にしてください。

➤ 良い顔画像の例



➤ 顔認証時に向かない顔画像の例

				
顔が揺れている	影がかかっている	逆光	白飛び	顔を傾けている (仰ぎ)
				
顔を傾けている (俯き)	顔を傾けている (横向き)	サングラス着用	帽子着用	マフラー着用

				
髪が目にかかっている	目、耳、口などの顔の一部を隠している	まばたき・目を閉じている	大きく口を開いている	メガネの角度で目の位置が不明瞭 1
				
メガネの角度で目の位置が不明瞭 2	顔の一部しか写っていない	複数人の写り込み	ぼやけている	カメラの解像度が不十分
				
写真でなりすます				

NEXT の顔認証機能がインストールされている PC では、Windows 起動時に以下のような初期画面が表示されます。この NEXT によるロックによって、不正なユーザーによる利用者 PC への Windows サインインを制御しています。

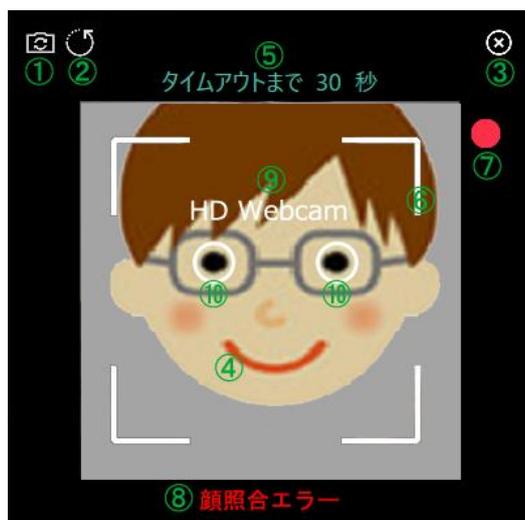


「NEXT ユーザーID」「NEXT パスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックすると、顔照合を行います。

クライアント設定で「照合画面を表示する」の設定によって表示される画面が異なります。



以下に照合画面のデザイン、および各項目について説明します。



No	項目	補足
①	カメラ切り替えボタン	2つ以上カメラが接続されている場合、別のカメラに切り替わります。
②	カメラ回転ボタン	キャプチャ画像が90度ずつ回転します。
③	閉じるボタン	照合画面を閉じます。
④	キャプチャ画像	カメラからの画像が表示されます。
⑤	照合タイムアウト時間(秒)	30秒からカウントダウンし、0秒になると照合エラーとなります。 ※顔情報登録時は表示されません。
⑥	ガイド	顔認証が成功しやすくなる目安として表示しているガイドです。 ガイドの中に顔全体が映るように調整してください。
⑦	照合マーカー	顔照合中に表示されます。
⑧	メッセージ	顔照合の失敗時に「顔照合エラー」と表示されます。
⑨	カメラ名	「カメラ切り替え」ボタンを押下時に使用されているカメラ名が表示されます。 ※カメラ名は1秒でフェードアウトします。
⑩	目のガイド	顔認証が成功しやすくなる目安として表示している目のガイドです。 2つの丸の中に両目が映るように調整してください。

NEXT ユーザーが利用する顔認証時に、まばたき検知機能を使用することができます。

まばたき検知機能とは、顔認証時に対象人物のまばたきをチェックする機能であり、写真によるなりすましを防ぐことができます。顔照合はまばたき検知後に行われます。また、まばたき検知は照合タイムアウト時間が 0 秒になるまで行います。

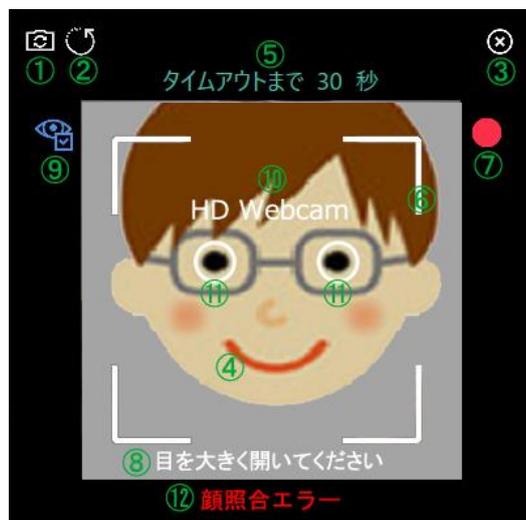
Info 目の座標が正しく取得できない環境だとまばたき検知に失敗する可能性があります。まばたき検知に成功しない場合は、以下の点に注意すると成功しやすくなります。

- ・室内が極端に暗い環境は避けてください。
- ・逆光のある環境は目が判別しにくくなります。
- ・サングラスを掛けている場合は外してください。

まばたき検知機能を有効にする場合は、クライアント設定の顔認証オプションで「強化する」を設定する必要があります。

なお、「強化する」を設定した場合は、クライアント設定の登録時に「照合画面を表示する」が自動的にオンに設定されます。

以下に顔認証オプションで「強化する」を設定したことによりまばたき検知機能が有効時の照合画面のデザイン、および各項目について説明します。

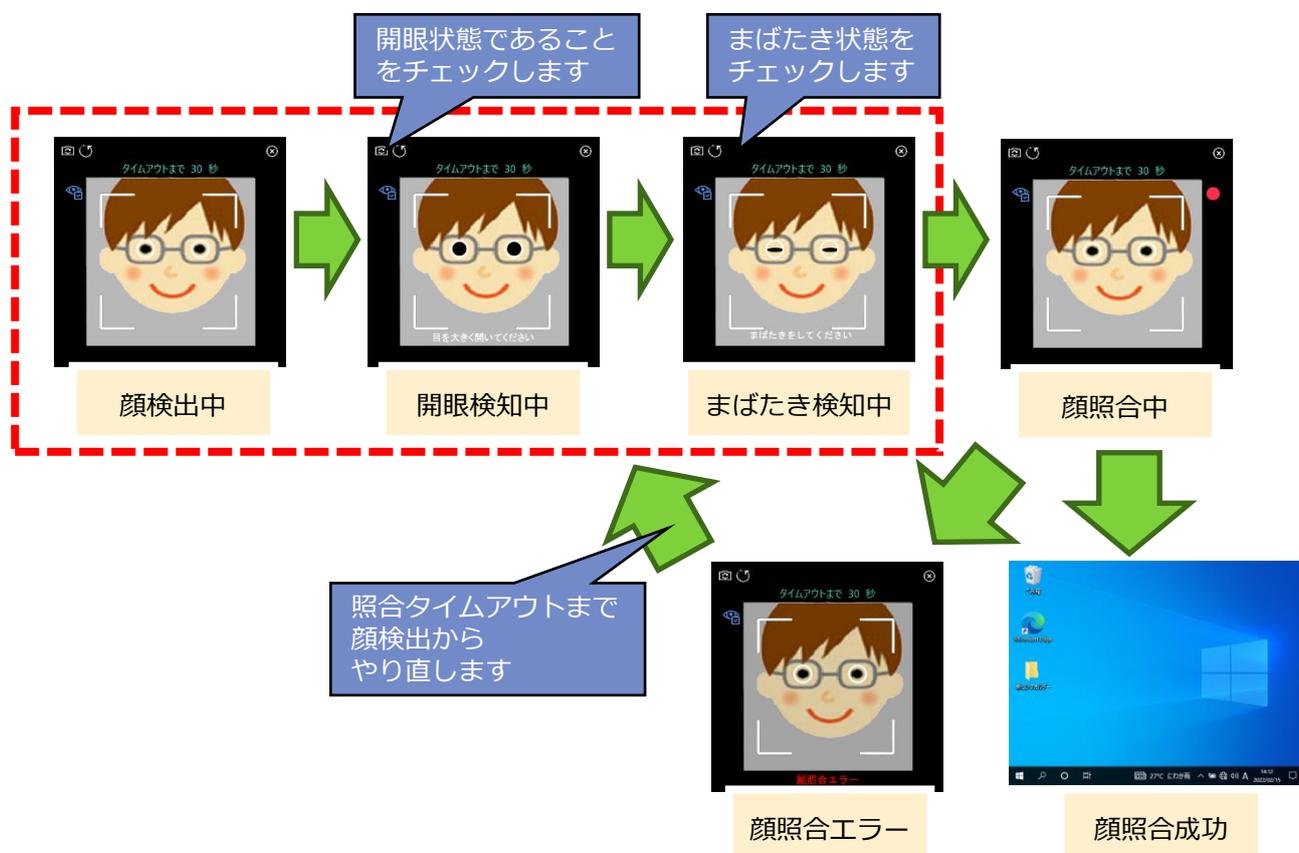


No	項目	補足
①	カメラ切り替えボタン	2つ以上カメラが接続されている場合、別のカメラに切り替わります。
②	カメラ回転ボタン	キャプチャ画像が90度ずつ回転します。
③	閉じるボタン	照合画面を閉じます。
④	キャプチャ画像	カメラからの画像が表示されます。
⑤	照合タイムアウト時間(秒)	30秒からカウントダウンし、0秒になると照合エラーとなります。 ※顔情報登録時は表示されません。
⑥	ガイド	顔認証が成功しやすくなる目安として表示しているガイドです。 ガイドの中に顔全体が映るように調整してください。
⑦	照合マーカー	顔照合中に表示されます。
⑧	メッセージ	まばたき検知の操作を指示するためのメッセージが表示されます。 メッセージ内容は、まばたき検知の状態によって切り替わります。 詳細は後述の「まばたき検知のメッセージ」を参照してください。
⑨	まばたき検知設定	クライアント設定の顔認証オプションで「強化する」が設定されている場合に表示されます。
⑩	カメラ名	「カメラ切り替え」ボタンを押下時に使用されているカメラ名が表示されます。 ※カメラ名は1秒でフェードアウトします。
⑪	目のガイド	顔認証が成功しやすくなる目安として表示している目のガイドです。 2つの丸の中に両目が映るように調整してください。
⑫	エラーメッセージ	顔照合の失敗時に「顔照合エラー」と表示されます。

まばたき検知のメッセージは以下の通りです。

まばたき検知の状態	メッセージ	文字色
開眼検知中	目を大きく開いてください	白色
まばたき検知中	まばたきをしてください	白色

まばたき検知機能の流れは以下の通りです。



顔認証の状態	状態の説明
顔検出中	顔を検出しています。 カメラに向かって顔を正面に向けて、ガイドの中に顔全体が映るように調整してください。
開眼検知中	開眼状態をチェックしています。 カメラに向かって目を大きく開いてください。
まばたき検知中	まばたきを検知しています。 カメラに向かってまばたきをしてください。
顔照合中	顔を照合しています。
顔照合エラー	顔照合に失敗しました。 再度顔検出からやり直してください。
顔照合成功	顔照合に成功しました。

サインイン画面とサインイン方法は、NEXT マネージャーのユーザー情報の設定、クライアント設定により変わります。

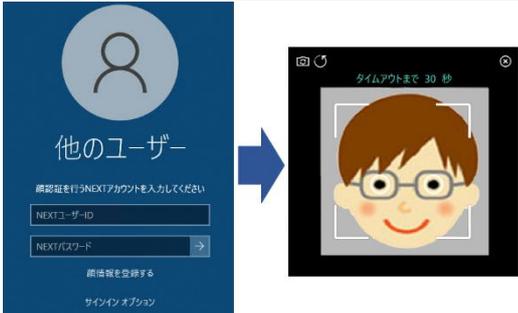
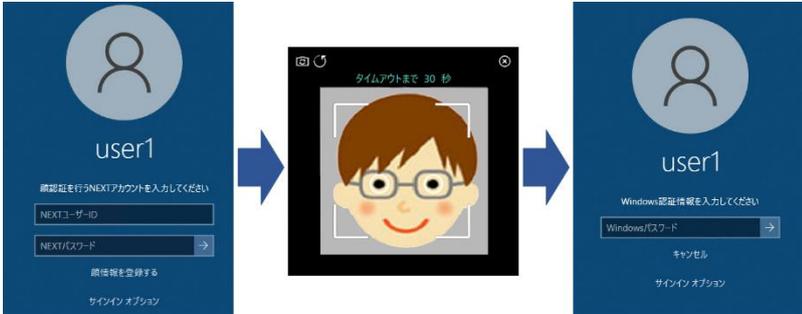
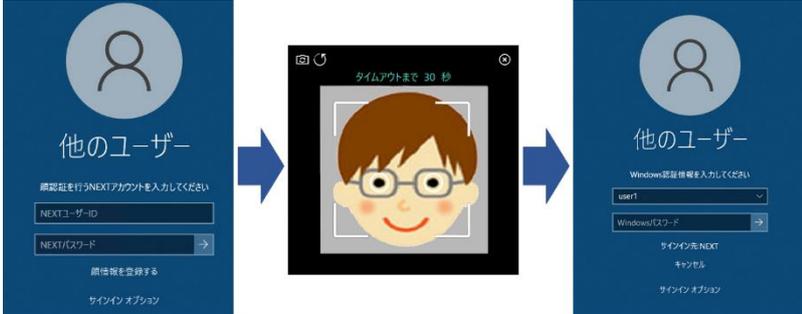
クライアント設定			サインイン時に入力するもの	サインイン画面の参照先
NEXT パスワードを入力する	Windows ユーザーIDを自動入力する	Windows に自動サインインする		
オン	オンまたはオフ ※「Windows に自動サインイン」の設定を優先するため、いずれの設定でも可	オン	<ul style="list-style-type: none"> 顔情報 NEXT ユーザーID NEXT パスワード 	パターン 1
オン	オン	オフ	<ul style="list-style-type: none"> 顔情報 NEXT ユーザーID NEXT パスワード Windows パスワード ※ユーザー情報に「Windows アカウント」の設定が1つも無い場合は、Windows ユーザーIDも入力する必要があります。	パターン 2
オン	オフ	オフ	<ul style="list-style-type: none"> 顔情報 NEXT ユーザーID NEXT パスワード Windows ユーザーID Windows パスワード 	パターン 3
オフ	オンまたはオフ ※「Windows に自動サインイン」の設定を優先するため、いずれの設定でも可	オン	<ul style="list-style-type: none"> 顔情報 NEXT ユーザーID 	パターン 4
オフ	オン	オフ	<ul style="list-style-type: none"> 顔情報 NEXT ユーザーID Windows パスワード ※ユーザー情報に「Windows アカウント」の設定が1つも無い場合は、Windows ユーザーIDも入力する必要があります。	パターン 5

クライアント設定			サインイン時に入力するもの	サインイン画面の参照先
NEXT パスワードを入力する	Windows ユーザーIDを自動入力する	Windows に自動サインインする		
オフ	オフ	オフ	<ul style="list-style-type: none">・顔情報・NEXT ユーザーID・Windows ユーザーID・Windows パスワード	パターン6

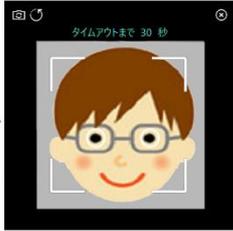
サインイン画面のパターンは以下のようになります。

サインイン認証の画面の「ユーザーを選択」は左下のユーザー一覧からユーザーを選択している場合を、「他のユーザーを選択」はドメイン環境で表示される「他のユーザー」を選択した場合の、それぞれのサインイン認証の画面の成功時の遷移を表しています。

※以下の図の中にある照合画面は、クライアント設定で「照合画面を表示する」を選択している場合に表示されます。

パターン	サインイン認証の画面	
パターン 1	ユーザーを選択	
	他のユーザーを選択	
パターン 2	ユーザーを選択	
	他のユーザーを選択	

パターン	サインイン認証の画面	
パターン 3	ユーザーを選択	
	他のユーザーを選択	
パターン 4	ユーザーを選択	
	他のユーザーを選択	

パターン		サインイン認証の画面		
パターン 5	ユーザーを選択			
	他のユーザーを選択			
パターン 6	ユーザーを選択			
	他のユーザーを選択			
				

顔認証を使って Windows へサインインするには、以下の操作を行います。

ここでは、パターン 5 の設定で、ユーザーを選択し、顔情報、NEXT ユーザーID と Windows パスワード入力でサインインする流れを例示します。

※クライアント設定で「照合画面を表示する」をオンに設定している場合の例示となります。

1. Windows を起動します

顔認証機能がインストールされている利用者 PC では、Windows 起動時に以下の初期画面が表示されます。「NEXT ユーザーID」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



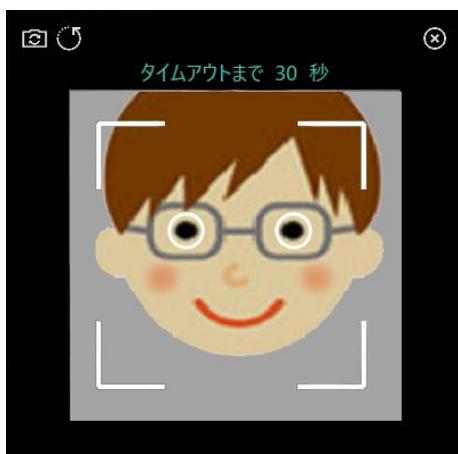
Info 顔認証以外の表示になっている場合は、「サインイン オプション」で切り替えてください。
詳細は、「7.5. 認証方式を切り替えてサインイン、ロック解除」を参照してください。

Info 表示される「サインイン オプション」は管理者の設定によります。「顔認証」を利用してサインイン、画面ロックの解除を行いたい場合は、認証方式として「顔認証」を有効化する必要があります。

Info 前回、顔認証、またはワンタイムパスワード認証に成功し、Windows へのサインインが成功していた場合は、「NEXT ユーザーID」にサインインを行った NEXT ユーザーの NEXT ユーザーID が自動で入力されます。
ただし、NEXT セーフモードでの認証成功時は対象外となります。

2. 顔認証を行います

照合画面が表示された後に Web カメラが起動し、顔情報の照合を行いますので、Web カメラに顔を向けてください。



Info カメラが複数ある場合は、「カメラ切り替え」ボタンを押下して顔認証で使いたいカメラに切り替えてください。インカメラ、アウトカメラがある場合も、顔認証で使いたいカメラに切り替えてください。
顔認証、または顔情報登録で最後に使用したカメラを記憶して、次回以降は記憶したカメラを使用します。

Info クライアント設定で「照合画面を表示する」をオフに設定している場合は、照合画面が表示されず以下の画面が表示されます。



カメラが複数ある場合、顔認証で利用したいカメラをリストから選択してください。インカメラ、アウトカメラがある場合も、顔認証で利用したいカメラをリストから選択してください。
顔認証、または顔情報登録で最後に使用したカメラを記憶して、次回以降は記憶したカメラを使用します。

Info 「顔照合エラー」や「顔認証に失敗しました」とエラーが表示される場合は、「ARCACLAVIS NEXT トラブルシューティングガイド」を参照してください。

3. Windows へサインインします

Windows サインインの「パスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



4. Windows へのサインインが完了します

Windows のデスクトップが表示されます。



Info Windows 認証では、サインイン先を変更することができます。
設定方法は、「7.4. ユーザーを切り替えてサインイン」を参照してください。

7.2.3. スマートフォンの Authenticator アプリを利用したサインイン認証

NEXT のワンタイムパスワード認証機能がインストールされている PC では、Windows 起動時に以下のような初期画面が表示されます。この NEXT によるロックによって、不正なユーザーによる利用者 PC への Windows サインインを制御しています。



サインイン画面とサインイン方法は、NEXT マネージャーのユーザー情報の設定、クライアント設定により変わります。

クライアント設定			サインイン時に入力するもの	サインイン画面の参照先
NEXT パスワードを入力する	Windows ユーザーIDを自動入力する	Windows に自動サインインする		
オン	オンまたはオフ ※「Windows に自動サインイン」の設定を優先するため、いずれの設定でも可	オン	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXT ユーザーID ・NEXT パスワード ・ワンタイムパスワード 	パターン 1
オン	オン	オフ	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXT ユーザーID ・NEXT パスワード ・ワンタイムパスワード ・Windows パスワード ※ユーザー情報に「Windows アカウント」の設定が 1 つも無い場合は、Windows ユーザーID も入力する必要があります。	パターン 2

クライアント設定			サインイン時に入力するもの	サインイン画面の参照先
NEXT パスワードを入力する	Windows ユーザーIDを自動入力する	Windows に自動サインインする		
オン	オフ	オフ	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXT ユーザーID ・NEXT パスワード ・ワンタイムパスワード ・Windows ユーザーID ・Windows パスワード 	パターン3
オフ	オンまたはオフ ※「Windows に自動サインイン」の設定を優先するため、いずれの設定でも可	オン	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXT ユーザーID ・ワンタイムパスワード 	パターン4
オフ	オン	オフ	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXT ユーザーID ・ワンタイムパスワード ・Windows パスワード ※ユーザー情報に「Windows アカウント」の設定が1つも無い場合は、Windows ユーザーID も入力する必要があります。	パターン5
オフ	オフ	オフ	<ul style="list-style-type: none"> ・NEXT ユーザーID ・ワンタイムパスワード ・Windows ユーザーID ・Windows パスワード 	パターン6

サインイン画面のパターンは以下のようになります。

サインイン認証の画面の「ユーザーを選択」は左下のユーザー一覧からユーザーを選択している場合を、「他のユーザーを選択」はドメイン環境で表示される「他のユーザー」を選択した場合の、それぞれのサインイン認証の画面の成功時の遷移を表しています。

パターン	サインイン認証の画面	
パターン 1	ユーザーを選択	
	他のユーザーを選択	
パターン 2	ユーザーを選択	 

パターン	サインイン認証の画面	
	他のユーザーを選択	
パターン 3	ユーザーを選択	
	他のユーザーを選択	
パターン 4	ユーザーを選択	

パターン		サインイン認証の画面	
	他のユーザーを選択		
パターン 5	ユーザーを選択		
	他のユーザーを選択		
パターン 6	ユーザーを選択		

パターン	サインイン認証の画面			
	<p>他のユーザーを選択</p>			

ワンタイムパスワードを使って Windows へサインインするには、以下の操作を行います。
ここでは、パターン 5 の設定で、ユーザーを選択し、NEXT ユーザーID、ワンタイムパスワードと Windows パスワード入力でサインインする流れを例示します。

1. Windows を起動します

Windows 起動時に以下の初期画面が表示されます。

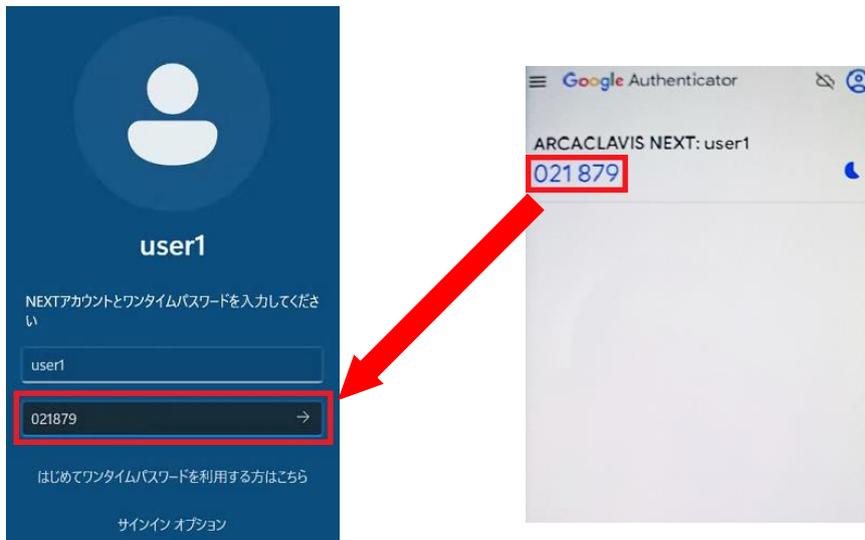


Info ワンタイムパスワード認証以外の表示になっている場合は、「サインイン オプション」で「ワンタイムパスワード認証」に切り替えてください。
詳細は、「7.5. 認証方式を切り替えてサインイン、ロック解除」を参照してください。

Info 表示される「サインイン オプション」は管理者の設定によります。「ワンタイムパスワード認証」を利用してサインイン、画面ロックの解除を行いたい場合は、認証方式として「ワンタイムパスワード認証」を有効化する必要があります。

Info 前回、顔認証、またはワンタイムパスワード認証に成功し、Windows へのサインインが成功していた場合は、「NEXT ユーザーID」にサインインを行った NEXT ユーザーの NEXT ユーザーID が自動で入力されます。
ただし、NEXT セーフモードでの認証成功時は対象外となります。

2. 「NEXT ユーザーID」とスマートフォンの Authenticator アプリに表示されている「ワンタイムパスワード」を入力します。



Info ワンタイムパスワードは 30 秒ごとに更新され、有効時間を過ぎたワンタイムパスワードは無効となります。ワンタイムパスワードの有効時間については、「7.2.5. ワンタイムパスワードの有効時間」を参照してください。

3. Windows へサインインします

Windows サインインの「パスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



Info 「パスワード」を入力するエリアの「目のアイコン」をクリックしている間は、入力したパスワードを表示することができます。ご注意の上でご利用ください。

4. Windows へのサインインが完了します
Windows のデスクトップが表示されます。



Info Windows 認証では、サインイン先を変更することができます。
設定方法は、「7.4. ユーザーを切り替えてサインイン」を参照してください。

7.2.4. Windows 自動認証を利用したサインイン認証

NEXT マネージャーのクライアント設定で「Windows に自動サインインする」がオンの場合、ユーザー情報の「Windows アカウント」で設定されている「Windows ユーザーID」と「Windows パスワード」で Windows に自動認証することができます。

Windows 自動認証は以下の認証方式で利用できます。

- ・ IC カード認証
- ・ 顔認証
- ・ ワンタイムパスワード認証
- ・ NEXT 緊急パスワード認証

Windows 自動認証時に、Windows アカウントが無効化されているなどで、サインインができない場合は、Windows サインイン画面に遷移します。キャンセルをクリックすることで各資格情報プロバイダーの初期画面に戻ります。管理者に Windows 自動認証で利用する Windows アカウントの状態をご確認ください。

Windows 自動認証時に、NEXT ユーザー情報の「Windows アカウント」の設定が 1 つも無い場合は、エラーとなり、「Windows アカウントが未登録のため、ログインすることはできません」とメッセージが表示されます。管理者に NEXT ユーザー情報の Windows 自動認証で利用する Windows アカウントの設定をご確認ください。

Windows パスワードなしの Windows アカウント設定は、Windows パスワードが未設定の状態と区別できないため、都度、Windows パスワード入力画面が表示されます。

Info Windows 自動認証を利用する NEXT ユーザー情報に、Windows パスワードの設定がされていない場合については、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド」の「3.2.6. Windows パスワードをサインイン時に設定する」を参照してください。

Info ユーザー情報の「Windows アカウント」に複数の「Windows ユーザーID」を設定して、複数の Windows アカウントでの自動サインインも可能です。複数の Windows アカウントによるサインインの詳細は、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド」の「3.2.5. 複数の Windows アカウントによるサインイン」を参照してください。

ここでは、ICカードを使って Windows へ自動サインインする場合として、「7.2.1. ICカードを利用したサインイン認証」のパターン1の設定で、ユーザーを選択し、ICカードとNEXTパスワード入力でサインインする流れを例示します。

1. Windows を起動します

Windows 起動時に以下の初期画面が表示されます。



Info ICカード認証（ICカードで認証します）以外の表示になっている場合は、「サインインオプション」で「ICカード認証」に切り替えてください。
詳細は、「7.5. 認証方式を切り替えてサインイン、ロック解除」を参照してください。

2. ICカードリーダー/ライターにICカードをセットします

上記画面が表示されている状態で、ICカードリーダー/ライターにICカードをセットします。

ICカードが検出されると、「ICカード：検出済み」と表示されます。



3. NEXT パスワードを入力します

「NEXT パスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



4. Windows へのサインインが完了します

Windows のデスクトップが表示されます。

Windows アカウントは、ユーザー情報に設定されている Windows アカウント設定を利用して自動サインインします。



Info Windows 認証では、サインイン先を変更することができます。
設定方法は、「7.4. ユーザーを切り替えてサインイン」を参照してください。

7.2.5. ワンタイムパスワードの有効時間

ワンタイムパスワードの有効時間は 30 秒となるため、ご利用のコンピューターとスマートフォンの時間がずれにくい環境での利用が前提となります。

スマートフォンの Authenticator アプリに表示されるワンタイムパスワードは、30 秒ごとに更新されます。ワンタイムパスワードが更新され、有効時間を過ぎたワンタイムパスワードを入力した場合は認証失敗となるため、ワンタイムパスワードの入力が間に合わない場合は、次のワンタイムパスワードが表示されるのを待ってから入力してください。

頻繁にワンタイムパスワードの認証に失敗する場合は、「ARCACLAVIS NEXT トラブルシューティングガイド」を参照してください。

Info ワンタイムパスワードの有効時間を伸ばす設定は、セキュリティの関係上、用意していません。
ワンタイムパスワードの更新間隔は、RFC6238 基準であり、更新間隔はデフォルト値として 30 秒を推奨しています。また、スマートフォンの Authenticator アプリも同様にワンタイムパスワードの更新間隔は 30 秒となっています。

7.3 サインアウト、シャットダウン

サインアウト/シャットダウンするには、以下の方法があります。

- ・[スタートメニュー]-[ユーザー名]-[サインアウト]または、[スタートメニュー]-[ユーザー名]-[シャットダウン]を選択します。
- ・[Ctrl]+[Alt]+[Del]キーを押して表示されるオプション画面から[サインアウト]または、画面右下に表示される<電源>ボタンから[シャットダウン]をクリックします。
- ・サインイン認証画面で、画面右下に表示される<電源>ボタンから[シャットダウン]をクリックします。

7.4 ユーザーを切り替えてサインイン

あるユーザーが画面ロックしている PC で、別のユーザーに切り替えてサインインしたい場合は、以下の手順で行います。

使用環境によって表示画面が異なりますので、使用環境に応じた手順を行ってください。

➤ ワークグループ環境

1. 画面ロックされている状態で切り替えたいユーザー名をクリックします
左下に表示されているユーザー名をクリックします。
ここでは、「User2」をクリックします。



2. 切り替えたユーザー名が表示されます



以降の操作は、「7.2.1. IC カードを利用したサインイン認証」、「7.2.2. 顔情報を利用したサインイン認証」、「7.2.3. スマートフォンの Authenticator アプリを利用したサインイン認証」と同様です。それぞれの手順を参照してサインインしてください。

➤ ドメイン環境

1. 画面ロックされている状態で[他のユーザー]をクリックします
左下に表示されている他のユーザーをクリックします。



2. 「他のユーザー」が表示されます



以降の操作は、「7.2.1. IC カードを利用したサインイン認証」、「7.2.2. 顔情報を利用したサインイン認証」、「7.2.3. スマートフォンの Authenticator アプリを利用したサインイン認証」と同様です。それぞれの手順を参照してサインインしてください。

Info Windows 認証では、NEXT マネージャーのユーザー情報に設定されている Windows アカウント設定を使用します。

Windows ユーザーID に別のドメイン、ローカルコンピューターを指定することで、サインイン先を変更することができます。詳しくは以下補足を参照ください。

Info

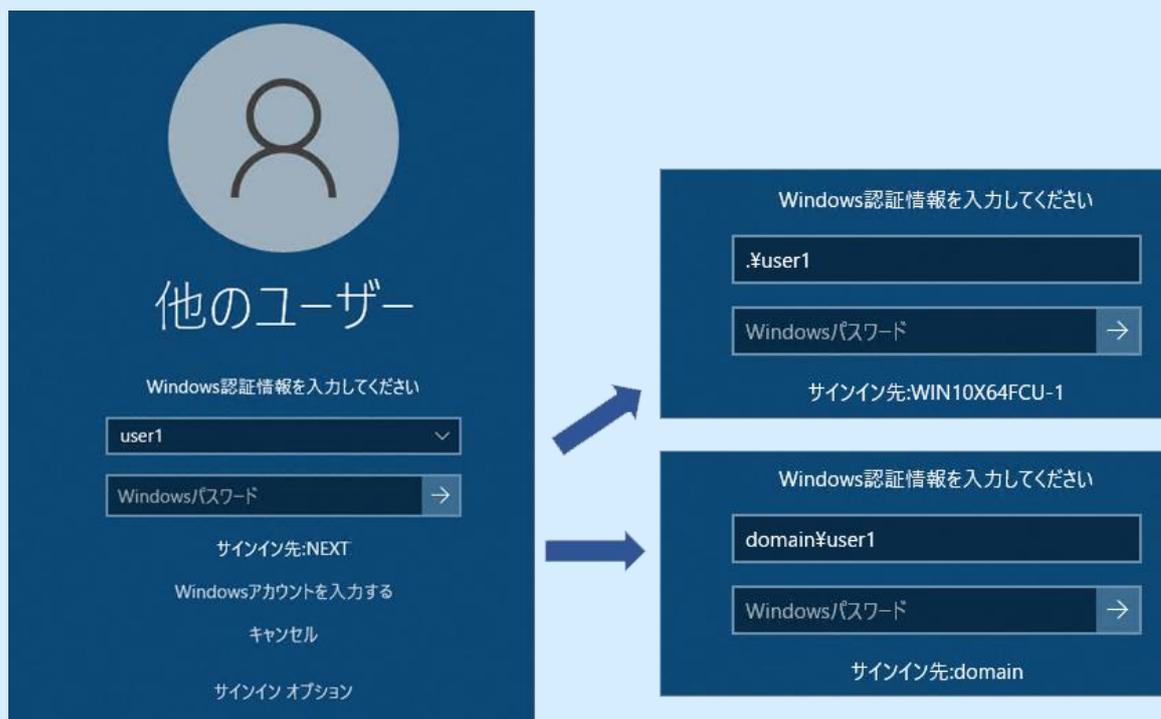
- ・ドメインに参加している PC では「サインイン先」はドメインが選択されていますので、そのままドメインにサインインできます。
- ・ワークグループに参加している PC では「サインイン先」はローカルコンピューターが選択されていますので、そのままローカルコンピューターにサインインできます。
- ・ドメインに参加している PC で、違うドメインやローカルコンピューターにサインインする場合は、Windows ユーザーID に「.¥」や「¥」を使用します。

サインイン先の変更例を以下に記載します。

「NEXT」のドメインに参加している場合、「NEXT」のドメインにサインインできます。Windows ユーザーID に「.¥User1」を入力すると、ローカルコンピューターにサインインできます。

Windows ユーザーID に「domain¥User1」を入力すると、「domain」の別ドメインにサインインできます。

※「Windows アカウントを入力する」でも同様にサインイン先を変更できます。



7.5 認証方式を切り替えてサインイン、ロック解除

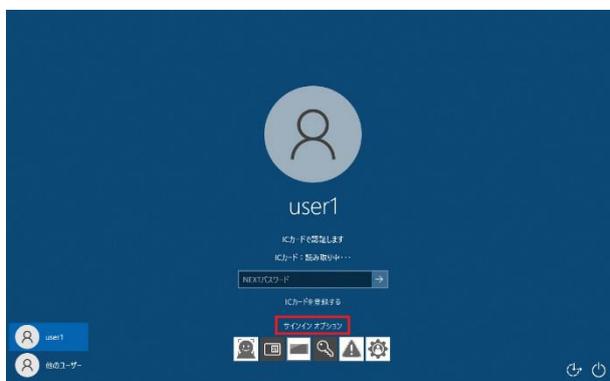
サインイン時や画面ロック解除時に、認証方式を切り替えてサインインや画面ロックを解除したい場合は、以下の手順で行います。

以下の例は、「最初のサインイン時はICカード認証でサインインした後、画面ロック解除時に顔認証を利用するケース」です。他のケースでは「サインイン オプション」で選択する認証方式を変えることで同様の操作になります。

1. ICカード認証でサインインした後、画面ロックすると以下の画面が表示されます



2. 「サインイン オプション」をクリックします
サインインオプションのアイコンが表示されます。



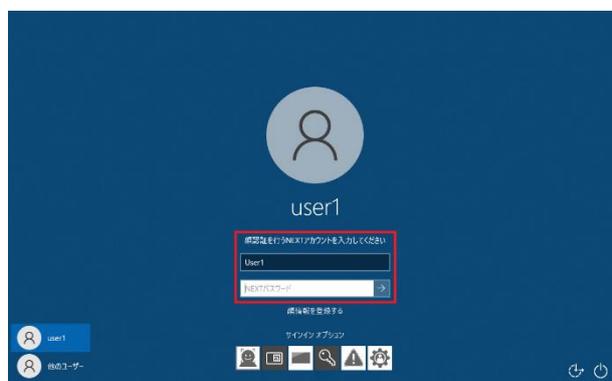
Info 表示される「サインイン オプション」は、管理者の設定によります。

3. 利用したい認証方式のアイコンをクリックします

ここでは、顔認証を利用して画面ロックを解除したいので、[顔認証]のサインインオプションアイコンをクリックします。



4. 顔認証用のサインイン画面に切り替わります



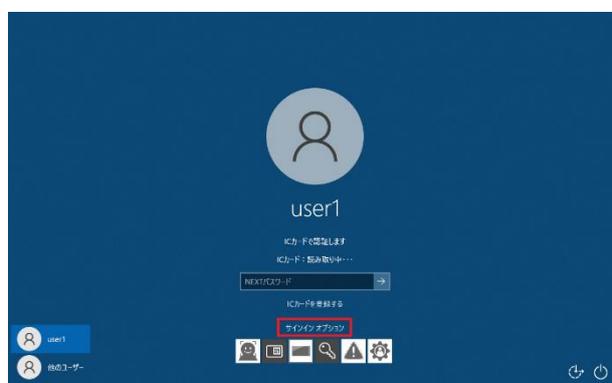
以降の操作は、「7.2.2. 顔情報を利用したサインイン認証」と同様です。手順を参照してサインインしてください。

7.6 NEXT 緊急パスワード認証でのサインイン、ロック解除

NEXT 緊急パスワード認証は、ICカードを忘れた、外出先でカメラが壊れてしまった場合などにNEXT ユーザーID とNEXT 緊急パスワードの入力による認証を行うことにより、NEXT クライアントの機能を有効にしたままコンピューターを利用するための機能です。

ここでは、ICカードを使ってWindowsへ自動サインインする「7.2.1. ICカードを利用したサインイン認証」のパターン1の設定から、NEXT 緊急パスワード入力でサインインする流れを例示します。

1. 管理者から通知されたNEXT 緊急パスワードを用意します
2. 「サインイン オプション」をクリックします
サインインオプションのアイコンが表示されます。



Info 表示される「サインイン オプション」は管理者の設定によります。「NEXT 緊急パスワード認証」を利用してサインイン、画面ロックの解除を行いたい場合は、認証方式として「NEXT 緊急パスワード認証」を有効化する必要があります。

3. [緊急パスワード認証]のアイコンをクリックします

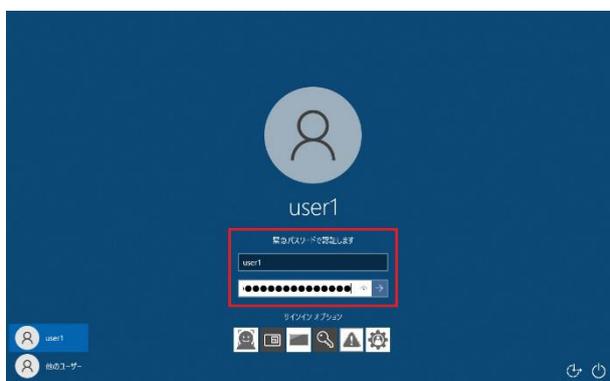


4. NEXT 緊急パスワード認証用のサインイン画面に切り替わります



5. NEXT 緊急パスワードを入力します

「NEXT ユーザーID」、NEXT 管理者から通知された「NEXT 緊急パスワード」を入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



6. Windows へのサインインが完了します

Windows のデスクトップが表示されます。

**Info**

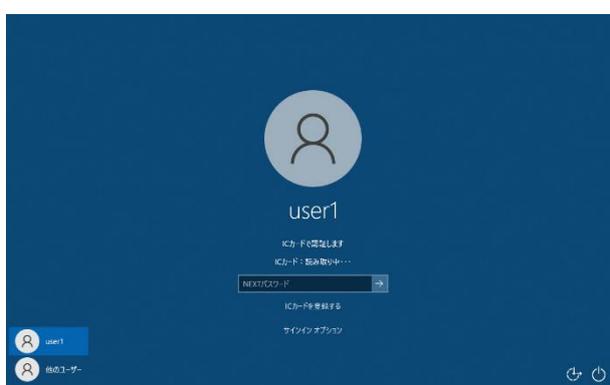
Windows 認証では、サインイン先を変更することができます。
設定方法は、「7.4. ユーザーを切り替えてサインイン」を参照してください。

7.7 NEXT 管理者パスワード認証でのサインイン、ロック解除

PCのメンテナンスや設定のために、利用者ではなく、管理者がコンピューターにサインインしたい場合、「NEXT 管理者パスワード」を利用して、ロック画面を解除し、Windows サインインすることができます。「NEXT 管理者パスワード」を知っている管理者であれば、管理者のICカードや顔情報を利用しなくても以下の手順によってロック画面を解除することができます。

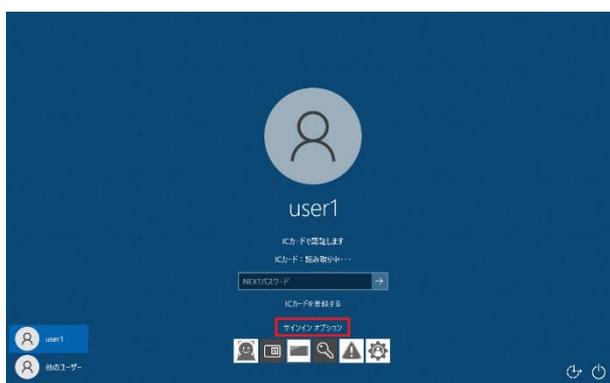
1. Windows を起動します

Windows 起動時に以下の初期画面が表示されます。ここでは IC カード認証が前回の認証で選ばれている場合の表示です。



2. 「サインイン オプション」をクリックします

サインインオプションのアイコンが表示されます。

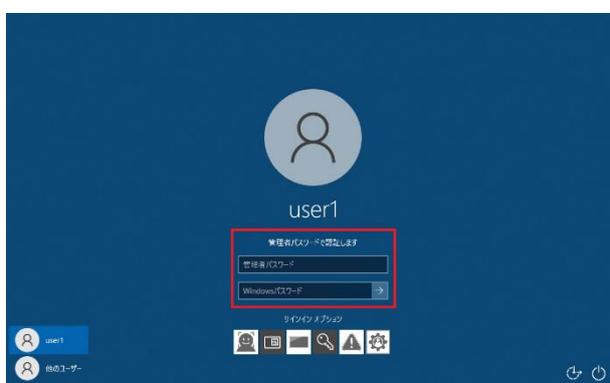


Info 表示される「サインイン オプション」は管理者の設定によります。「NEXT 管理者パスワード認証」を利用してサインイン、画面ロックの解除を行いたい場合は、認証方式として「NEXT 管理者パスワード認証」を有効化する必要があります。

3. [管理者パスワード認証]のアイコンをクリックします

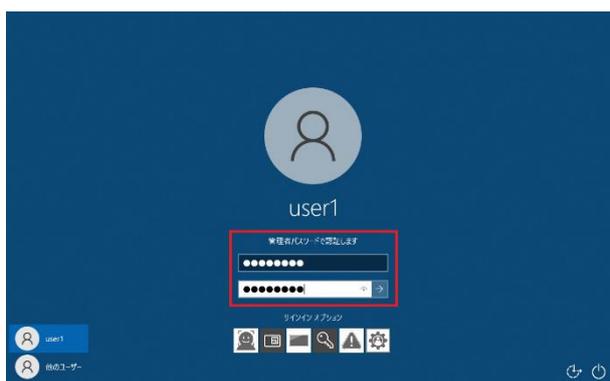


4. NEXT 管理者パスワード認証用のサインイン画面に切り替わります



5. NEXT 管理者パスワード、Windows パスワードを入力します

「NEXT 管理者パスワード」、Windows サインインの「Windows パスワード」を入力し、[Enter] キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



6. Windows へのサインインが完了します
Windows のデスクトップが表示されます。



7.8 Windows 標準認証でのサインイン、ロック解除

Windows 標準認証は、マイクロソフト社が用意しているパスワードによる Windows のサインイン認証であり、NEXT 認証を使用しないで Windows へサインインする機能です。

Windows 標準認証でサインインする流れを例示します。

1. 「サインイン オプション」をクリックします
サインインオプションのアイコンが表示されます。

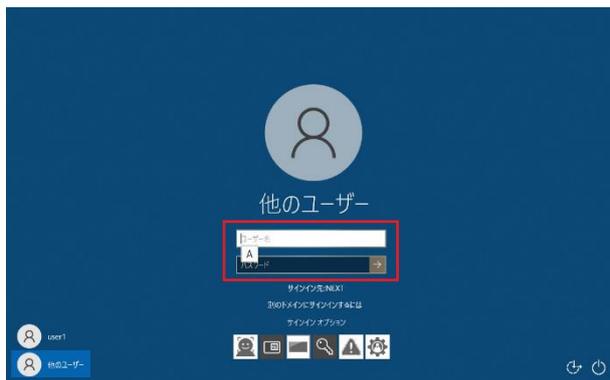


Info 表示される「サインイン オプション」は管理者の設定によります。「Windows 標準認証」を利用してサインイン、画面ロックの解除を行いたい場合は、認証方式として「Windows 標準認証」を有効化する必要があります。

2. [Windows 標準認証]のアイコンをクリックします



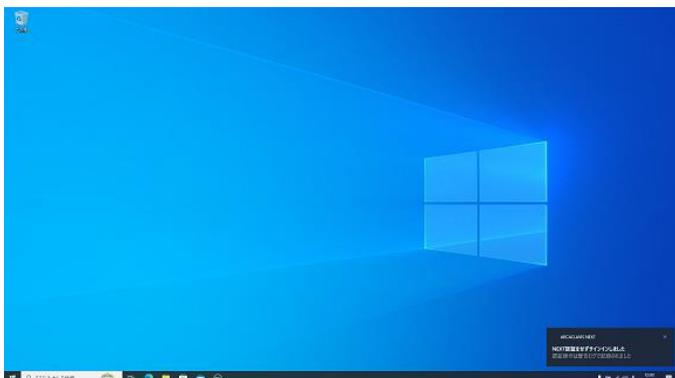
3. Windows 標準認証用のサインイン画面に切り替わります



4. サインインするローカル、またはドメインアカウントの「ユーザー名」「パスワード」を入力し、[Enter] キーを押すか、[→]アイコンをクリックします。



5. Windows へのサインインが完了します
Windows のデスクトップが表示されます。



Info Windows 認証では、サインイン先を変更することができます。
設定方法は、「7.4. ユーザーを切り替えてサインイン」を参照してください。

Info Windows 認証でサインインした場合は、以下のトースト通知が表示されます。



7.9 NEXT セーフモードでのサインイン、ロック解除

7.9.1. 概要

NEXT クライアントの「NEXT セーフモード」とは、NEXT クライアントによる NEXT 認証が不全の状態を検知したときに自動的に移行されるモードのことです。NEXT クライアント内のシステムで異常な状態を検知し、NEXT セーフモードに自動的に移行します。NEXT セーフモードに移行した場合は、Windows アカウント情報を入力して Windows へサインイン後、コンピューターを再起動し、再度 NEXT 認証を行ってください。

NEXT セーフモードに移行する条件は、NEXT クライアントで認証処理の継続ができない異常が発生した場合です。

NEXT セーフモードに移行した後、Windows アカウント情報を入力して Windows へサインインした場合は、以下のイベントログが出力されます。

レベル	ソース	メッセージ
情報	ARCACLAVIS NEXT	セーフモードに移行したため、Windows アカウント情報のみでサインインを行いました。

Info セーフモードに移行した後、サインインオプションで Windows 標準認証に切り替えて Windows へサインインした場合は、イベントログは出力されません。



7.9.2. NEXT セーフモードでサインイン、ロック解除

ここでは、ICカードを使って Windows へ自動サインインする「7.2.1. ICカードを利用したサインイン認証」のパターン 1 の設定で、NEXT 認証が不全の状態が検知され、NEXT セーフモードに変更された状態から、Windows 標準認証でサインインし、再起動後、復帰するまでの流れを説明します。

1. サインイン、またはロック解除時に NEXT 認証します
通常通り、ICカード認証を行います。



2. NEXT 認証の不全が検知され、NEXT セーフモードに移行されました

「NEXT 認証中にエラーが発生しました。Windows アカウント情報を入力してサインインを行ってください。PC を再起動してもエラーが発生する場合は、管理者へご連絡ください。」と下図のように表示されますので、「OK」ボタンを押下します。



3. Windows パスワードの入力を行います

Windows パスワードを入力し、[Enter]キーを押すか、[→]アイコンをクリックします



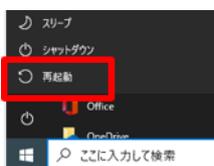
4. Windows へのサインインが完了します

Windows のデスクトップが表示されます。



5. 再起動します

ファイルの保存などの準備が終わったら、[スタートメニュー]-[電源]-[再起動]を選択し、再起動します。



Info セーフモード時に Windows 標準認証でサインインした後は、Windows の再起動を行い、再度 NEXT 認証をご利用ください。

7.10 その他の操作、機能

以下については、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド」を参照してください

項目	クライアント操作ガイドの参照先
Windows パスワードをサインイン時に設定する	3.2.6. Windows パスワードをサインイン時に設定する
Windows アカウントの手入力	3.2.7. Windows アカウントの手入力
NEXT パスワードの有効期間	3.2.8. NEXT パスワードの有効期間
Windows パスワードの有効期間	3.2.9. Windows パスワードの有効期間
NEXT 認証できない場合	3.2.10. NEXT 認証できない場合
NEXT パスワードの変更	3.3.1. NEXT パスワードの変更
Windows パスワードの変更	3.3.2. Windows パスワードの変更
コンピューターをロックする	3.4.1. コンピューターをロックする
コンピューターのロック解除をする	3.4.2. コンピューターのロック解除をする
エラーメッセージ	3.12. エラーメッセージ

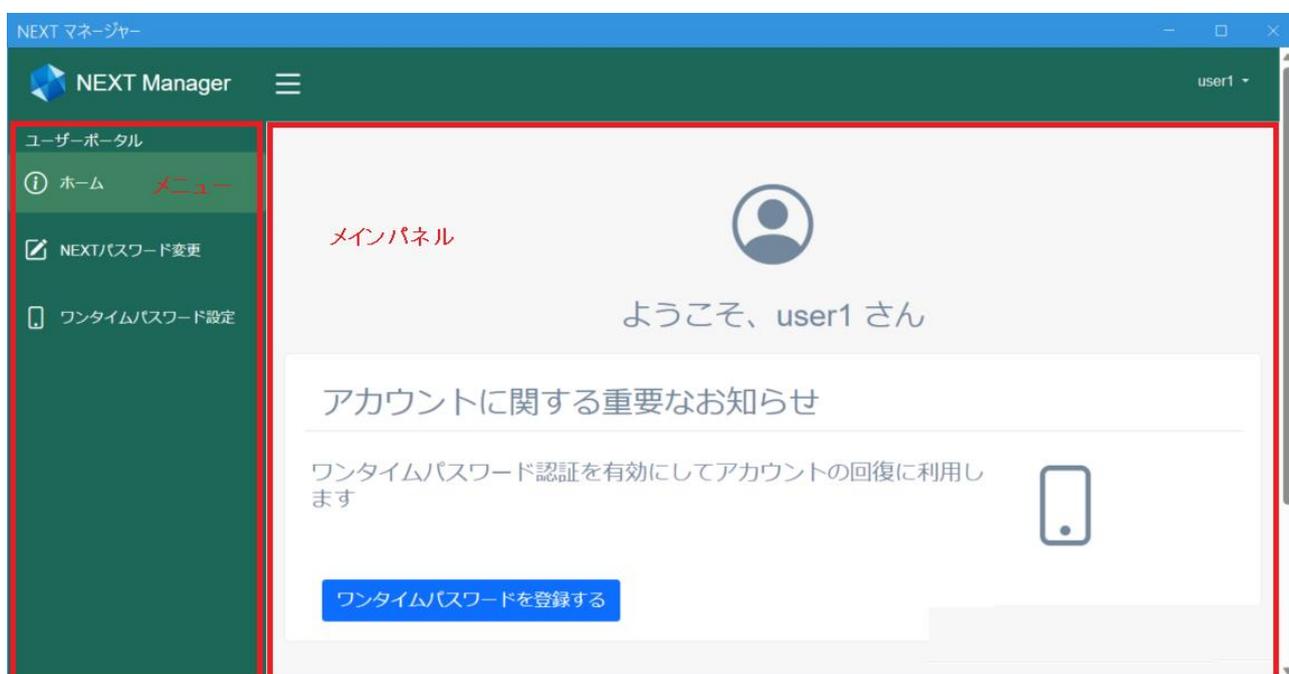
8. ユーザーポータル

ユーザーポータルとは、ユーザーが NEXT マネージャーにサインインして自身のユーザー情報の設定をするポータルサイトです。

ユーザー自身のNEXT パスワード変更やワンタイムパスワードを利用するためのシークレットのQRコード表示が行えます。

8.1 画面構成

ユーザーポータルは、左側のメニューと右側のメインパネルから構成されています。各メニューをクリックすると、メインパネルに対応するページが表示されます。



メインパネルは、通知メッセージがある場合とない場合で画面が異なります。

■通知メッセージがある場合



■通知メッセージがない場合



No	項目	補足
①	NEXT ユーザー名	ユーザーポータルにサインインした NEXT ユーザー名が表示されます。
②	通知エリア	通知メッセージが表示されるエリアです。 複数の通知メッセージがある場合は全て表示されます。
③	通知メッセージ	通知するメッセージが表示されます。
④	ARCACLAVIS NEXT 製品サイト	クリックすると、ARCACLAVIS NEXT の製品サイトを別ウィンドウで開きます。
⑤	製品情報、マニュアル	クリックすると、ARCACLAVIS NEXT の製品マニュアルサイトを別ウィンドウで開きます。

8.2 サインイン

ユーザーポータルへのサインインについて説明します。

ユーザーポータルは、管理者、またはポータル利用者のみサインインできます。

Info 管理者ポータルへのサインインについては、「5.1.1. サインイン」を参照してください。

8.2.1. パスワード認証でのサインイン

パスワード認証を利用して NEXT マネージャーのユーザーポータルへサインインする場合は、以下の手順で行ってください。

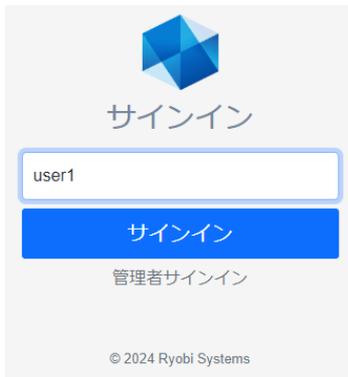
1. NEXT マネージャーの URL を Web ブラウザで開きます。
2. ユーザーポータルのサインイン画面が表示されます。



Info 管理者ポータルのサインイン画面が表示されている場合は、<ポータル利用者サインイン>をクリックしてください。



3. サインインするユーザーの「NEXT ユーザーID」を入力し、<サインイン>をクリックしてください。



The image shows a sign-in screen with a blue geometric logo at the top. Below the logo is the text "サインイン". There is a text input field containing "user1". Below the input field is a blue button labeled "サインイン". Underneath the button is the text "管理者サインイン". At the bottom of the screen is the copyright notice "© 2024 Ryobi Systems".

4. 「NEXT パスワード」を入力し、<次へ>をクリックしてください。

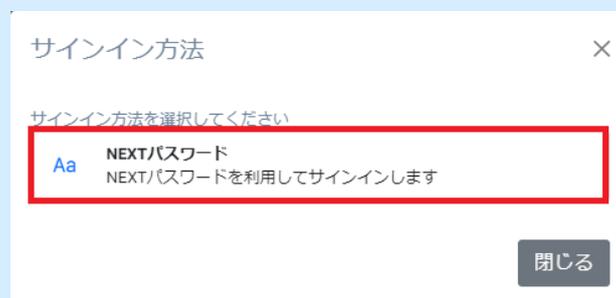


The image shows a sign-in screen with a blue geometric logo at the top. Below the logo is the text "サインイン". There is a text input field containing "user1". Below it is another text input field containing "NEXTパスワード" with an eye icon to its right. Below the second input field is a blue button labeled "次へ". Underneath the button is the text "他のアカウントでサインインする". At the bottom of the screen is the copyright notice "© 2024 Ryobi Systems".

Info ワンタイムパスワード認証が有効時は、下記画面が表示されるので、<別の方法を試す>をクリックし、サインイン方法選択ダイアログで<NEXT パスワード>をクリックしてください。



The image shows a sign-in screen with a blue geometric logo at the top. Below the logo is the text "サインイン". There is a text input field containing "user1". Below it is another text input field containing "ワンタイムパスワード". Below the second input field is a blue button labeled "次へ". Underneath the button is a button labeled "別の方法を試す" which is highlighted with a red box. Below that is the text "他のアカウントでサインインする". At the bottom of the screen is the copyright notice "© 2024 Ryobi Systems".



The image shows a dialog box titled "サインイン方法" with a close button (X) in the top right corner. The text inside the dialog says "サインイン方法を選択してください". Below this text is a list of options. The first option is "Aa NEXTパスワード" with the text "NEXTパスワードを利用してサインインします" below it. This option is highlighted with a red box. At the bottom right of the dialog is a button labeled "閉じる".

5. ユーザーポータルのダッシュボードが表示されます。



8.2.2. ワンタイムパスワード認証でのサインイン

ワンタイムパスワード認証を利用して NEXT マネージャーのユーザーポータルへサインインする場合は、以下の手順で行ってください。

1. NEXT マネージャーの URL を Web ブラウザで開きます。
2. ユーザーポータルのサインイン画面が表示されます。



Info 管理者ポータルのサインイン画面が表示されている場合は、<ポータル利用者サインイン>をクリックしてください。



3. サインインするユーザーの「NEXT ユーザーID」を入力し、<サインイン>をクリックしてください。



4. スマートフォンの Authenticator アプリを開き、表示されているワンタイムパスワードを入力して、<次へ>をクリックしてください。



5. ユーザーポータルのダッシュボードが表示されます。



8.3 NEXT パスワード変更

1. 「8.2. サインイン」の手順に従ってNEXT マネージャーのユーザーポータルにサインインしてください。
2. メニューの「NEXT パスワード変更」をクリックしてください。



3. 「NEXT パスワード」「新しいNEXT パスワード」「確認用NEXT パスワード」を入力してください。



4. <登録>ボタンをクリックしてください。

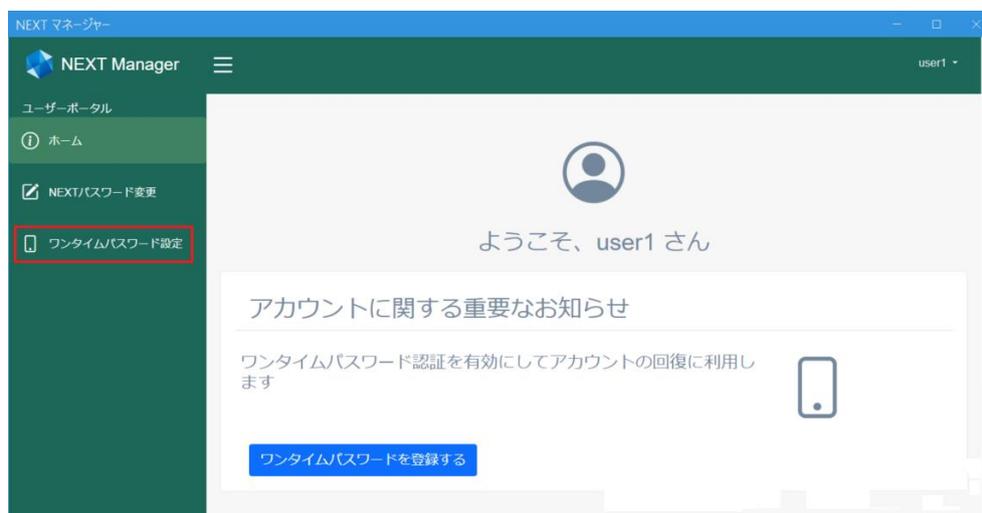
8.4 ワンタイムパスワードシークレットの発行

利用者のNEXT ユーザーにワンタイムパスワードを設定する場合は、以下の手順で行ってください。

Info ワンタイムパスワードを設定する場合は、あらかじめスマートフォンに Authenticator アプリがインストールされている必要があります。

- ・ Authenticator アプリのダウンロード
「App Store」や「Play Store」からダウンロードしてください。
- ・ 動作確認している Authenticator アプリ
「Google Authenticator」「Microsoft Authenticator」

1. 「8.2. サインイン」の手順に従ってNEXT マネージャーのユーザーポータルにサインインしてください。
2. メニューの「ワンタイムパスワード設定」をクリックしてください。



Info ワンタイムパスワードが未設定の場合は、メインパネルにワンタイムパスワードの有効化についての通知メッセージが表示されます。
<ワンタイムパスワードを登録する>ボタンをクリックしてもワンタイムパスワードを設定する画面が表示されます。



3. ワンタイムパスワード設定画面が表示されます。<発行>ボタンをクリックしてください。

ワンタイムパスワード設定

ユーザー1 user1

ワンタイムパスワードシークレットが登録されていません

発行

4. 「NEXT パスワード」を入力して「確認しました」にチェックを入れ、<発行>ボタンをクリックしてください。

【重要】 ×

ワンタイムパスワードシークレットを発行します。
発行後に表示されたQRコードをAuthenticatorで読み取ってワンタイムパスワードシークレットを登録してください。

NEXTパスワード*

確認しました

5. ワンタイムパスワードシークレットが発行され、QRコードで表示されます。

ワンタイムパスワード設定

• ワンタイムパスワードシークレットを発行しました

ユーザー1 user1



スマートフォンのAuthenticatorでQRコードを読み込んでください
AuthenticatorでQRコードを読み取ってワンタイムパスワードシークレットを登録します。
AuthenticatorはGoogle Authenticator, Microsoft Authenticatorが使用できます。
スマートフォンのアプリストアからインストール下さい。

Info Authenticator アプリの使い方は、スマートフォンにインストールされている Authenticator アプリのヘルプなどを参照してください。

6. 表示されている QR コードをスマートフォンの Authenticator アプリで読み込み、NEXT ユーザーを登録してください。



No	項目	補足
①	ワンタイムパスワードシークレットを発行した NEXT ユーザー名	ワンタイムパスワード設定を行った NEXT ユーザー名が表示されます。 ARCACLAVIS NEXT:[NEXT ユーザー名]
②	ワンタイムパスワード	ワンタイムパスワード設定で使用する 6 桁のワンタイムパスワードです。 ワンタイムパスワードは 30 秒ごとに自動で更新されます。
③	30 秒タイマー	ワンタイムパスワードが更新されるタイミングを示すタイマーです。 ●が全て表示されていると残り 30 秒となっていて、●が全て消えるタイミングでワンタイムパスワードが更新されます。

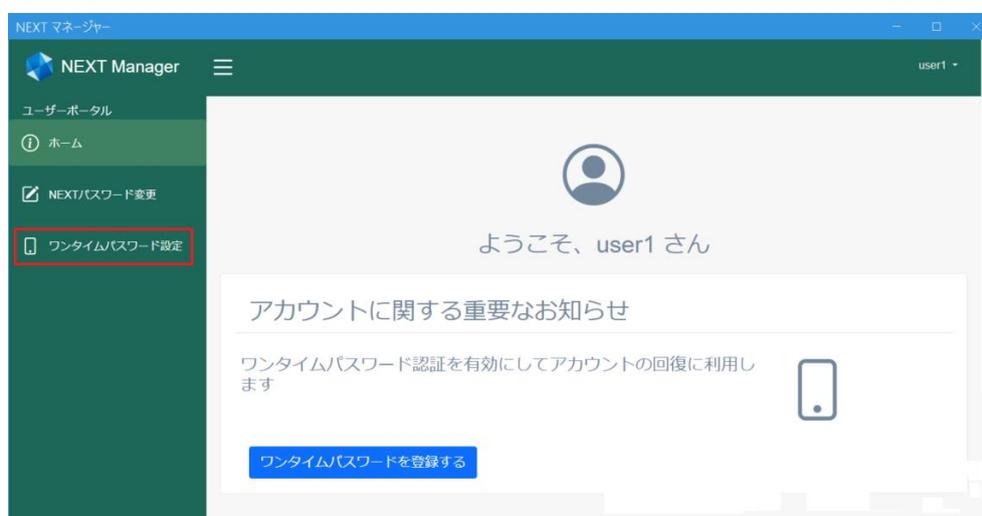
Info スマートフォンの Authenticator アプリへ登録する手順については、「スマートフォンの Authenticator アプリへの登録」を参照してください。

8.5 ワンタイムパスワードシークレットのリセット

ご使用のスマートフォンを変更する場合、ワンタイムパスワードシークレットをリセットし、新しいスマートフォンの Authenticator アプリで再度 NEXT ユーザーを登録する必要があります。

NEXT ユーザーに登録されているワンタイムパスワードシークレットをリセットするには、以下の手順で行います。

1. 「8.2. サインイン」の手順に従って NEXT マネージャーのユーザーポータルにサインインしてください。
2. メニューの「ワンタイムパスワード設定」をクリックしてください。



3. <リセット>ボタンをクリックしてください。

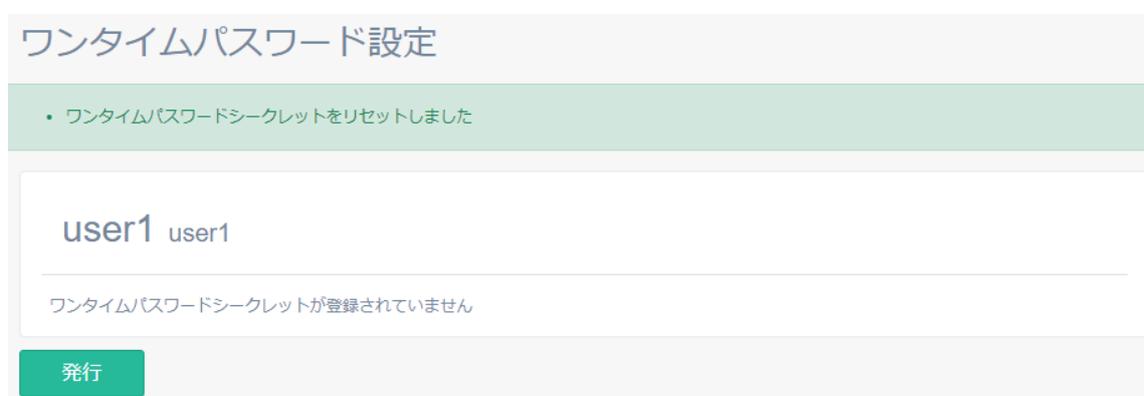


4. 「NEXT パスワード」を入力して「確認しました」にチェックを入れ、<リセット>ボタンをクリックしてください。



A modal dialog box with a red header containing the text 「重要」 (Important) and a close button (X). The main text reads: 「ワンタイムパスワードシークレットをリセットするとAuthenticatorで使用しているワンタイムパスワードが使用できなくなります」 (Resetting the one-time password secret will make the one-time password used with Authenticator unusable). Below this is a text input field labeled 「NEXTパスワード*」 (NEXT Password*) with a toggle eye icon. At the bottom, there is a checkbox labeled 「確認しました」 (I have confirmed) and two buttons: a red 「リセット」 (Reset) button and a grey 「閉じる」 (Close) button.

5. ワンタイムパスワードシークレットがリセットされます。



The screenshot shows the 'ワンタイムパスワード設定' (One-time Password Settings) page. At the top, there is a green notification bar with the text: 「ワンタイムパスワードシークレットをリセットしました」 (One-time password secret has been reset). Below this, the user name 'user1 user1' is displayed. A message below the name states: 「ワンタイムパスワードシークレットが登録されていません」 (One-time password secret is not registered). At the bottom left, there is a green button labeled 「発行」 (Issue).

Info ワンタイムパスワードシークレットをリセットした場合は、スマートフォンの Authenticator アプリに登録した NEXT ユーザーの削除も合わせて行ってください。削除する手順については、スマートフォンにインストールされている Authenticator アプリのヘルプなどを参照してください。

8.6 エラーメッセージ

ユーザーポータルで NEXT パスワード変更、およびワンタイムパスワード設定を行う際に表示される代表的なエラーメッセージは下記のとおりです。

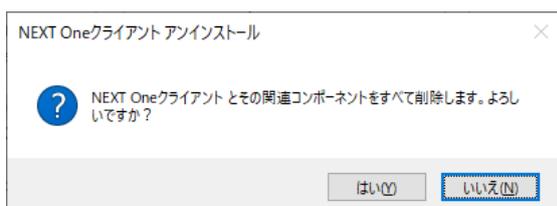
出力メッセージ	対応方法
確認用パスワードが一致しません	<p>入力した[新しい NEXT パスワード]と[確認用 NEXT パスワード]が一致していません。</p> <p>再度、[新しい NEXT パスワード]と[確認用 NEXT パスワード]を入力してください。</p>
パスワードポリシーに反していません。長さや使用する文字種別を確認してください。	<p>入力した[新しい NEXT パスワード]がパスワードポリシーに反しています。</p> <p>再度、[新しい NEXT パスワード]を入力してください。</p> <p>NEXT ユーザーのパスワードポリシーは「ポリシー設定」で設定されています。</p> <p>詳細は、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。</p>
NEXT ユーザーID、NEXT パスワードが正しくありません	<p>入力した[NEXT パスワード]が正しくありません。</p> <p>正しい [NEXT パスワード]を入力してください。</p> <p>本エラーが発生した場合、エラー回数がカウントアップされます。エラー回数がポリシー設定の「NEXT ユーザーのロックアウトのしきい値」を超えた場合は、下図のようにエラー画面が表示され、ロックアウトされます。</p> <div data-bbox="614 1294 1445 1644" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; text-align: center;">  <p>ユーザーがロックされています。管理者までご連絡ください。</p> <p>サインイン</p> </div>
同一のパスワードには変更できません	<p>前回と同じ NEXT パスワードへの変更はできません。</p> <p>[NEXT パスワード]と[新しい NEXT パスワード]は、異なるパスワードを設定してください。</p>

付録

アンインストール方法

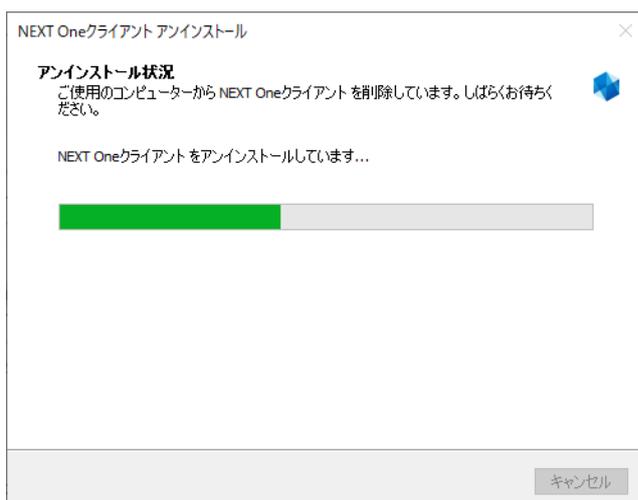
NEXT クライアント(無料版)

1. [アプリと機能]より「NEXT One クライアント バージョン N.N」の<アンインストール>をクリックしてください。
※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]より「NEXT One クライアント バージョン N.N」の<アンインストール>でアンインストールも可能です。
※「N」は数字
2. 下図が表示されます。「NEXT One クライアント アンインストール」ダイアログの<はい>をクリックしてください。

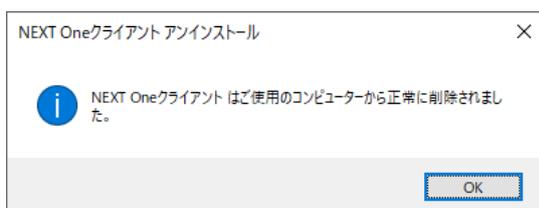


Info <いいえ>をクリックすると、アンインストールを中断します。

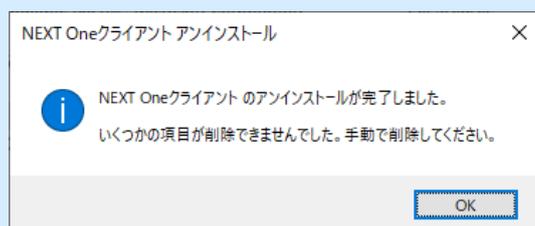
3. しばらくすると、下図が表示され、アンインストールが開始されます。少しお待ちください。



4. 下図が表示されます。「アンインストール完了」ダイアログが表示されるとアンインストール完了です。



Info アンインストール時にファイルが削除できない状態が発生した場合は、以下の画面が表示されます。
その場合は、コンピューターを再起動した後、手動で残存したファイルを削除してください。



- ◆ NEXT クライアント(無料版)のアンインストールで削除されないミドルウェアの削除方法について NEXT クライアント(無料版)でインストールされたミドルウェアの内、アンインストールで削除されないミドルウェアと削除方法について説明します。

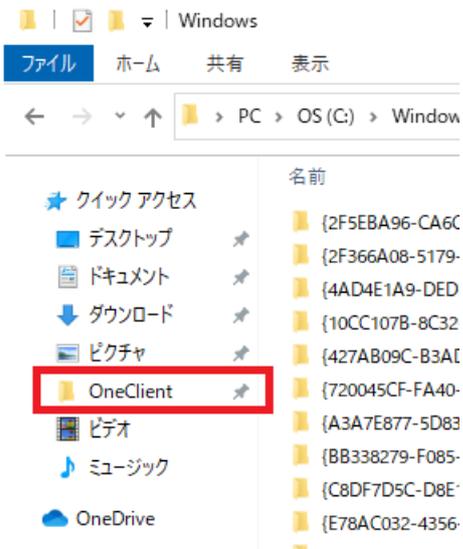
削除されないミドルウェア	削除方法
Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x64)	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。 ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストール>も可能です。
Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 - Shared Framework (x64)	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。 ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストール>も可能です。
Microsoft Windows Desktop Runtime - 8.0.3 (x64)	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。 ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストール>も可能です。
Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.40.33810	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。 ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストール>も可能です。
NFC Port Software	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。 ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストール>も可能です。

インストーラーのエラーメッセージ

NEXT クライアント(無料版)インストーラー

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
他のユーザーがサインインしているため、インストールをキャンセルしました	<p>デスクトップセッションが複数起動している状態で NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行した際に表示されるエラーです。</p> <p>デスクトップセッションが複数起動している状態は、以下の状態となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他のユーザーがサインインしている状態 ・リモートデスクトップ接続状態 <p>デスクトップセッションを1つにした状態で、再度 NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
新しいバージョンがインストールされているため、インストールをキャンセルしました	<p>インストール済みの NEXT クライアント(無料版)より古いバージョンの NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行した際に表示されるエラーです。</p> <p>NEXT クライアント(無料版)インストーラーが正しいか確認してください。</p> <p>対象の NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行する場合は、インストール済みの NEXT クライアント(無料版)をアンインストールし、改めて NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
NEXT クライアントがインストールされているコンピューターにはインストールできません	<p>NEXT クライアントがインストールされているコンピューターで NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行すると表示されるエラーです。</p> <p>NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行する場合は、インストール済みの NEXT クライアントをアンインストールし、改めて NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
NEXT One クライアントを終了できなかったため、インストールを中止します	<p>NEXT クライアント(無料版)のバージョンアップ時、NEXT クライアント(無料版)の終了に失敗した際に表示されるエラーです。</p> <p>再度 NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してバージョンアップを行ってください。</p>

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
インストールキーが正しくありません	<p>NEXT クライアント(無料版)のインストール時に入力したインストールキーが間違っている場合に表示されるエラーです。</p> <p>インストールキーは NEXT クライアント(無料版)インストーラのバージョンによって異なる場合があります。</p> <p>弊社(両備システムズ)からお送りしたメールに記載されているインストールキーを確認し、改めてインストールキーを入力してください。</p> <p>※インストールキーの入力画面は、コピー&ペーストも可能です。</p>
クライアント設定ファイルの作成に失敗しました	<p>NEXT クライアント(無料版)のインストール時に NEXT クライアント端末設定ファイル「client.json」の作成に失敗した際に表示されるエラーです。</p> <p>再度 NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
クライアント設定ファイルの取り込みに失敗しました	<p>NEXT クライアント(無料版)のインストール時に NEXT クライアント端末設定ファイル「client.json」の取り込みに失敗した際に表示されるエラーです。</p> <p>再度 NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
DBの初期化に失敗しました	<p>NEXT クライアント(無料版)のインストール時に初期データの作成に失敗した際に表示されるエラーです。</p> <p>再度 NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
タスクスケジューラの作成に失敗しました	<p>NEXT クライアント(無料版)のタスクスケジューラ「NEXTWebAPIServerServiceMonitor」の作成に失敗した際に表示されるエラーです。</p> <p>再度 NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
ライセンス登録に失敗しました	<p>NEXT クライアント(無料版)のライセンス登録に失敗した際に表示されるエラーです。</p> <p>コンピューターを再起動して、改めて NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
インストール中にエラーが発生しました	<p>当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応してください。</p>

出カメッセージ/エラー状態	対応方法
<p>インストールファイルのバックアップに失敗したため、インストールを中止します</p>	<p>インストールファイルのバックアップ処理が失敗した際に表示されるエラーです。</p> <p>エクスプローラーを開いている状態、かつクイックアクセスにNEXT クライアント(無料版)のインストールフォルダ「C:\Program Files\ARCACLAVIS NEXT\OneClient」が登録されている場合も本エラーが表示されます。</p>  <p>※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。</p> <p>NEXT クライアント(無料版)をバージョンアップする場合は、エクスプローラーを終了させた後、改めてNEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
<p>インストールを中断しました。 インストーラーを再実行して下さい。</p>	<p>NEXT クライアント(無料版)のインストール中にキャンセル処理が行われた際に、正常にロールバック処理が成功しました。</p> <p>※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。</p> <p>NEXT クライアント(無料版)をバージョンアップする場合は、再度NEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>
<p>インストールに失敗しました。 アンインストール後、インストーラーを再実行して下さい。</p>	<p>NEXT クライアント(無料版)のインストール中にキャンセル処理が行われた際に実行されるロールバック処理が失敗した際に表示されるエラーです。</p> <p>※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。</p> <p>インストール済みのNEXT クライアント(無料版)をアンインストール後にコンピューターを再起動して、改めてNEXT クライアント(無料版)インストーラーを実行してください。</p>

出カメッセージ/エラー状態	対応方法
<p>インストール中に画面ロックした場合</p>	<p>NEXT クライアント(無料版)のインストールが途中で中断されるため、NEXT 認証ができない状態となります。</p> <p>以下手順で NEXT クライアント(無料版)のインストールを継続してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Windows 標準認証、または NEXT セーフモードでの Windows 標準認証で画面ロック解除をして、インストールを継続してください。 ・以下エラーダイアログが表示されている場合は、「再試行」をクリックし、インストールを継続してください。 <div data-bbox="687 667 1204 1077" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>エラー</p> <p> アクションを選択してください</p> <p>C:\Program Files\ARCACLAVIS NEXT\OneClient\Client\cpprest_2_10.dll</p> <p>既存のファイルを置き換え中にエラーが発生しました: DeleteFile エラー: コード 5。 アクセスが拒否されました。</p> <p>→ 再試行(I)</p> <p>→ このファイルをスキップ(S) (推奨されません)</p> <p>→ インストールをキャンセル</p> </div> <p>※「このファイルをスキップ」、または「インストールをキャンセル」をクリックした場合は、NEXT クライアント(無料版)が正常にインストールされないため、再インストールする必要があります。</p>
<p>インストール中にサインアウト、シャットダウンして再起動した場合</p>	<p>NEXT クライアント(無料版)のインストールが中断されるため、NEXT 認証ができない状態となります。</p> <p>Windows 標準認証でサインイン後、NEXT クライアント(無料版)を再インストールしてください。</p>

NEXT ユーザーのロックアウト

NEXT ユーザーは、ポリシー設定でロックアウトのしきい値を設定している場合、NEXT 認証に失敗し続け、その失敗回数がポリシー設定の指定回数を超えるとロックアウトします。

NEXT 認証の失敗は以下のように管理されます。

- ・ 認証方式によらず、各 NEXT ユーザー単位でロックカウンタを持っており、失敗回数を管理しています。
- ・ NEXT 認証が成功した場合、ロックカウンタを 0 回に戻します。

また、NEXT サーバーでのワンタイムパスワードシークレット発行時、およびワンタイムパスワードシークレットリセット時における NEXT パスワード認証が成功した場合や、NEXT クライアントでのワンタイムパスワードシークレット発行時の NEXT パスワード認証に成功してサインインした場合についても、ロックカウンタを 0 回に戻します。

ただし、ワンタイムパスワード認証によるサインイン成功時は、ロックカウンタをリセットしません。

- ・ NEXT 認証が失敗した場合、ロックカウンタをカウントアップします。
- ・ カウントアップ方式のため、ポリシー設定を変更した場合、以下のような影響を受けます。
 - ・ ポリシー設定値を減らすと、残試行回数が減ることになります
 - ・ ポリシー設定値を増やすと、アカウントロック中だったユーザーがアカウントロックと判定されなくなる場合があります

・ 運用中にポリシー設定でしきい値を変更した場合でも、各 NEXT ユーザー単位のロックカウンタはそのままとなります。しきい値を少なくする場合は、ご注意ください。

以下の NEXT 認証の失敗はカウントされます。

- ・ NEXT クライアントでの NEXT パスワード認証の失敗
- ・ NEXT クライアントでの IC カード情報登録時の NEXT 認証の失敗
- ・ NEXT クライアントでの IC カード認証時の IC カード照合の失敗
- ・ NEXT クライアントでの顔情報登録時の NEXT 認証の失敗
- ・ NEXT クライアントでの顔認証時の NEXT 認証の失敗
- ・ NEXT クライアントでのワンタイムパスワードシークレット発行時の NEXT 認証の失敗
- ・ NEXT クライアントでの NEXT 緊急パスワード認証の失敗
- ・ NEXT マネージャーへのパスワード認証によるサインイン失敗
- ・ NEXT マネージャーでのワンタイムパスワードシークレット発行時の NEXT 認証の失敗
- ・ NEXT マネージャーでのワンタイムパスワードシークレットリセット時の NEXT 認証失敗

以下の NEXT 認証の失敗はカウントされません。

- ・ NEXT クライアントでの顔認証時の顔照合の失敗
- ・ NEXT マネージャーへのワンタイムパスワード認証によるサインイン失敗

NEXT ユーザーの状態と NEXT 認証の可否

NEXT 緊急パスワードの発行

アカウントの状態によって NEXT 緊急パスワードが発行できるかどうかが変わります。

緊急パスワード発行の可、不可	アカウントの状態
発行が可能	<ul style="list-style-type: none"> ・ NEXT パスワードが有効期限切れ ・ 初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要
発行が不可	<ul style="list-style-type: none"> ・ NEXT ユーザーが無効 ・ NEXT ユーザーが有効期限切れ ・ NEXT ユーザーがロックアウトされている

NEXT マネージャーへの NEXT パスワードでのサインイン

アカウントの状態によって NEXT マネージャーにパスワード認証でサインインできるかどうかが変わります。

認証の可、不可	アカウントの状態
サインインが不可	<ul style="list-style-type: none"> ・ NEXT ユーザーが無効 ・ NEXT ユーザーが有効期限切れ ・ NEXT ユーザーがロックアウトされている
パスワード変更後にサインインが可能 ※サインイン時に NEXT パスワードの変更が行われます	<ul style="list-style-type: none"> ・ NEXT パスワードが有効期限切れ ・ 初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要

NEXT マネージャーへのワンタイムパスワードでのサインイン

アカウントの状態によって NEXT マネージャーにワンタイムパスワードでサインインできるかどうかが変わります。

認証の可、不可	アカウントの状態
サインインが可能	<ul style="list-style-type: none"> • NEXT ユーザーがロックアウトされている • NEXT パスワードが有効期限切れ
サインインが不可	<ul style="list-style-type: none"> • NEXT ユーザーが無効 • NEXT ユーザーが有効期限切れ
パスワード変更後にサインインが可能 ※サインイン時に NEXT パスワードの変更が行われます	<ul style="list-style-type: none"> • 初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要

NEXT クライアントへの IC カード認証、顔認証でのサインイン

アカウントの状態によって NEXT クライアントに NEXT 認証でサインインできるかどうかが変わります。

認証の可、不可	アカウントの状態
NEXT 認証が不可	<ul style="list-style-type: none"> • NEXT ユーザーが無効 • NEXT ユーザーが有効期限切れ • NEXT ユーザーがロックアウトされている
NEXT パスワード変更後に NEXT 認証が可能	<ul style="list-style-type: none"> • NEXT パスワードが有効期限切れ • 初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要

NEXT クライアントへのワンタイムパスワード認証でのサインイン

アカウントの状態によって NEXT クライアントにワンタイムパスワード認証でサインインできるかどうかが変わります。

認証の可、不可	アカウントの状態
ワンタイムパスワード認証が可能	<ul style="list-style-type: none"> • NEXT ユーザーがロックアウトされている • NEXT パスワードが有効期限切れ（ワンタイムパスワード認証のみ利用する設定がされている状態）
ワンタイムパスワード認証が不可	<ul style="list-style-type: none"> • NEXT ユーザーが無効 • NEXT ユーザーが有効期限切れ
NEXT パスワード変更後にワンタイムパスワード認証が可能	<ul style="list-style-type: none"> • 初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要 • NEXT パスワードが有効期限切れ（NEXT 認証とワンタイムパスワード認証の両方を利用する設定がされている状態）

NEXT クライアントへの NEXT 緊急パスワード認証でのサインイン

アカウントの状態によって NEXT クライアントに NEXT 緊急パスワード認証でサインインできるかどうかが変わります。

認証の可、不可	アカウントの状態
NEXT 緊急パスワード認証が可能	<ul style="list-style-type: none"> • NEXT パスワードが有効期限切れ • 初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要
NEXT 緊急パスワード認証が不可	<ul style="list-style-type: none"> • NEXT ユーザーが無効 • NEXT ユーザーが有効期限切れ • NEXT ユーザーがロックアウトされている

NEXT ユーザーの状態ごとの復帰

アカウントの状態によって NEXT ユーザーの復帰方法が異なります。

アカウントの状態	NEXT マネージャーの関連する設定項目	NEXT マネージャーでの復帰方法	NEXT クライアントでの復帰方法
NEXT ユーザーが無効	[NEXT ユーザー一覧]-[ユーザー管理]-[無効]	無効に設定されている NEXT ユーザーの「無効」をオフに設定してください。(※1)	NEXT クライアントからの復帰はできません。(※2)
NEXT ユーザーが有効期限切れ	[NEXT ユーザー一覧]-[ユーザー管理]-[有効期間(開始)] [NEXT ユーザー一覧]-[ユーザー管理]-[有効期間(終了)]	有効期限が切れている NEXT ユーザーの「有効期間(開始)」または「有効期間(終了)」を正しい日付に設定してください。(※1)	NEXT クライアントからの復帰はできません。(※2)
NEXT ユーザーがロックアウトされている	[ポリシー設定]-[NEXT ユーザーのロックアウトのしきい値]	ロックアウトされている NEXT ユーザーの[NEXT パスワードリセット]を行ってください。(※3)	NEXT クライアントからの復帰はできません。(※2)
NEXT パスワードが有効期限切れ	[ポリシー設定]-[NEXT パスワード有効日数]	NEXT パスワードの有効期限が切れている NEXT ユーザーで下記いずれかを行ってください。 ・NEXT マネージャーへのサインイン時に NEXT パスワードを変更してください。 ・NEXT パスワードの有効期限が切れている NEXT ユーザーの[編集]から NEXT パスワードを変更してください。 (※3) ・NEXT マネージャーへワンタイムパスワードでサインインし、NEXT パスワードを変更してください。(※3)	NEXT 認証後に NEXT パスワード変更を行ってください。

アカウントの状態	NEXT マネージャーの関連する設定項目	NEXT マネージャーでの復帰方法	NEXT クライアントでの復帰方法
初回サインイン時に NEXT パスワード変更が必要	[ポリシー設定]-[初回サインイン時に NEXT パスワードを変更する]	NEXT マネージャーへのサインイン時に NEXT パスワードを変更してください。	NEXT 認証後に NEXT パスワード変更を行ってください。

- ※1：管理者権限の NEXT ユーザーが 1 つ、かつ管理者権限の NEXT ユーザーが無効状態の場合は復帰できません。管理者(ビルトイン)ユーザーをリセットするか、サポートにお問い合わせください。管理者(ビルトイン)ユーザーをリセットする手順については、「ARCACLAVIS NEXT トラブルシューティングガイド」を参照してください。
- ※2：NEXT マネージャーでの復帰方法を行った後に、NEXT クライアントでのサインインが可能となります。
- ※3：NEXT マネージャーでの復帰方法を行った際に NEXT パスワードを変更した場合は、管理者から利用者に変更後の NEXT パスワードを通知してください。NEXT パスワードの変更は任意です。

NEXT パスワードの変更

NEXT パスワードを変更した際の「NEXT パスワードの更新日時」、「ロックアウトの解除」は以下のルールで行われます。

NEXT パスワードの変更方法		NEXT パスワードの更新日時	ロックアウトの解除
NEXT マネージャー	管理者ポータルで NEXT ユーザーを新規に登録する	変更される	解除しない
	管理者ポータルで NEXT ユーザーの編集を行い、NEXT パスワードを入力した状態で更新する	変更される	解除しない
	管理者ポータルで NEXT ユーザーの編集を行い、NEXT パスワードを入力しない状態で更新する	変更されない	解除しない
	管理者ポータルで NEXT パスワードリセットを実行する	変更される	解除する
	ユーザーポータルで NEXT パスワード変更を実行する	変更される	解除する
	NEXT パスワードの有効期限が切れている状態で、NEXT マネージャーへのサインイン時に NEXT パスワードを変更する	変更される	解除する
NEXT クライアント	NEXT パスワードの有効期限が切れている状態で、NEXT 認証後に NEXT パスワードを変更し、サインインする	変更される	解除する

編集・著作 株式会社両備システムズ

ARCACLAVIS は、株式会社両備システムズの登録商標です。

記載されている社名、製品名等は各社の商標または登録商標です。

記載されている内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万が一不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

また、株式会社両備システムズの許可なく、複製・改変などを行うことはできません。